

市民参加の実施結果

□ 市民討議会

※都市政策課（都市マスタープラン）と景観みどり課（みどりの基本計画・景観計画）とで合同実施

■実施日：平成 29 年 7 月 30 日（日） 全日

■参加者：市内在住者 37 名 9 グループで討議／無作為抽出により 2,000 名に案内を募集

基礎調査の結果を踏まえながら、日々の生活目線で茅ヶ崎の魅力（茅ヶ崎らしさ）をあらためて確認し、茅ヶ崎の魅力（茅ヶ崎らしさ）を感じるための要素と「公共空間」、「自然・みどり」、「移動」について議論を行い、茅ヶ崎の魅力（茅ヶ崎らしさ）の要素を把握しました。

◆テーマ：「自分らしく生きるまち・茅ヶ崎の魅力

一日々の暮らしから 好きな場所、身近な自然、まちなかでの移動 を語り合う」

- ・魅力の確認（好きな場所）について
- ・身近な自然、みどりについて
- ・まちなかでの移動について

⇒実施結果 P 2～P 4 4

□ ちがさきの都市づくりを考えるグループインタビュー（※都市政策課が実施）

～外部目線での住み続けたいまちに必要な要素、住んでみて感じたギャップを把握～

市民討議会参加者中には少ないと想定される、近年茅ヶ崎市に転入してきたファミリー世代、高齢世代を対象に、抱いていたイメージと実際に住んで感じたギャップ、住んでみて感じた良いことなどを、グループインタビュー形式で把握しました。

■実施日：8 月 19 日・20 日・23 日・24 日

■対象者：5 年以内に茅ヶ崎市に転入した方／30～40 代の男性・女性、50 代以上の男性・女性
(8 グループ 33 名)

⇒実施結果 P 4 5～P 6 2

□ ちがさきの都市づくりを考えるWEBアンケート（※都市政策課が実施）

～転入者の居住地選択の要素を把握～

近年茅ヶ崎市へ転入者された方を対象に、Web アンケートを実施し、転入を決めた理由、茅ヶ崎以外に考えた居住地、住んでみての住みやすさ評価などを把握しました。

■実施日：7～8 月

■対象者：5 年以内に茅ヶ崎市に転入した方 2,037 名（30 代以上・無作為抽出）

■回収数：365 名（回収率 17.9%）

■郵送で協力依頼を送付、URL・QR コードを案内し Web で回答する方式で実施

⇒実施結果 P 6 3～P 6 5

「ちがさき都市マスタープラン」 茅ヶ崎市市民討議会 議事要旨

【日 時】 平成 29 年 7 月 30 日（日）10：00～17：00

【場 所】 茅ヶ崎市役所本庁舎 4 階 会議室 1～3

【開会・主催者挨拶】

事務局

定刻となりました。これより平成 29 年度 茅ヶ崎市「市民討議会」を開会いたします。開会に先立ちまして、皆様にお願いがございます。本日の市民討議会は記録、参考用にカメラ・ビデオにて撮影をしておりますので、ご了承下さいますよう、よろしくお願いいたします。皆様の中でどうしても撮影はお断りしたいという方がいらっしゃいましたら、お近くのスタッフまでご連絡下さい。

それでは主催者であります、茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会 委員長 山田修嗣より、ご挨拶をさせていただきます。山田実行委員長 よろしく申し上げます。

茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会 山田修嗣委員長

おはようございます。実行委員会を代表しまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。今日はお集りいただきまして、本当にありがとうございます。朝は天候が心配されましたが、雨も上がりました。会場も晴れやかに議論を行いたいと思います。

参加者におかれましては、心配や楽しみをイメージしつつ、来場されたと思います。今回は 2000 名を名簿から抽出して招待状を送付しました。締め切りまでに 60 名を超える方に賛同をいただきました。最終的には 52 名の方を抽選で選び、最終のご案内を送付して今日を迎えています。

茅ヶ崎市民の方はこういったイベントの参加率がとても良いです。市民のイベントに賛同してくださる思いも、大変ありがたく感じています。今日は一日かけて討議をお願いしますが、討議とはテーマを予め決めて、テーマに基づいてグループで行われる話し合いと考えてください。今回は討議を 3 回お願いします。

討議の中では事実の問題だけでなく、日頃の生活実感や仕事上での実感をふまえた様々な意見、感想、解釈を沢山伺いたいと思います。行政の方は事実に関すること、計画づくりについてはノウハウや知識を持っていますが、それを市民がどのように使ったり、考えたりしているかについては把握できていないところがあります。そこで、市民討議会を開催することにしました。

意見を言い合うだけでなく、何故テーマを設けるのかですが、テーマについての市民の日頃の感覚や意見、解釈を聞いて、計画に反映させたいという思いがあります。実行委員会もよく目的を理解して、市と協力しつつテーマをつくりました。市民が参加しやすく協力しやすい、より快適で幸せで楽しく暮らせる街にするためのプロセスとして今日のご協力いただきたいと思います。市民討議会の内容は後日、まとめて市に提出しますが、今日は模造紙を使いつつ、考えていただければと思います。

長い一日となりますが、ご協力よろしく申し上げます。

[市民討議会概要とテーマの説明]

事務局

茅ヶ崎市「市民討議会」の概要について文教大学 柴田より説明をさせていただきます。

文教大学 柴田春奈 氏 「市民討議会概要」

市民討議会の趣旨、進行についてご説明させていただきます。よろしくお願ひいたします。

市民討議会とはドイツ発祥のプラヌクストツェレという手法を日本式にアレンジしたものです。参加者は抽出、抽選で選ばれます。少人数5人から6人での話し合いになります。各話し合い前にはテーマ現状や課題などの情報提供を行います。討議とはルールのある話し合いのことを言います。

市民討議以外の市民参加も沢山あります。例えば、パブリックコメント、アンケート、審議会などです。今日は市民討議会を通じて、皆さんの日常に係る課題に対して、様々な意見をいただきたいと考えております。

特徴としては抽選により招待状を発送しています。今まで、このような行事に参加したことのない方も含む、多様な考えに基づく意見を交換していただきたいと考えております。

討議ではグループとしての意見をまとめます。様々な考えを持たれる皆さんが、共感できる意見を出し合い、対話を通じて「私の意見」から「私達の意見」へとなるよう話をまとめて下さい。

意見についての理由も大切です。「なぜそう考えるのか？」を話し合うことも重要になります。市民討議会とはコミュニケーションを通じた市民参加の場です。討議でのお願いは6つあります。

- ①皆さんの話し合いの場ですから、リラックスして話して下さい。
- ②様々な年代の方が参加していますが、積極的なコミュニケーションを心がけて下さい。
- ③グループ討議は誹謗、中傷をする場ではありません。お互いがより良い意見を出せるように雰囲気づくりにも配慮して下さい。
- ④全員に発言していただきたいので、遠慮せずに積極的に発言して下さい。思いついたアイデアを話して下さい。
- ⑤人の意見を聞いた後、自分の意見を変えても結構です。
- ⑥時間に限りがありますので、1回の発言が長くならないように簡潔にお話し下さい。

注意点について説明します。批判のみで議論が終始してしまうことは避けて下さい。批判的視点から意見を構築することは構いません。言うだけ、聞くだけではなく、メンバー間での対話を心掛けて下さい。

本日は3つの討議を行います。テーマはそれぞれ討議直前にお知らせします。事前に予習などをせず、先入観に囚われず、全員が同じ情報提供を受けて、お互いに意見を出し合うための配慮となっています。進行段階は3段階になっています。

Step 1 情報提供（テーマに沿った知識を専門家より提供）

Step 2 グループ討議（テーマについて皆様の討議）

Step 3 発表（グループ討議の結果を全体に発表）

グループのリーダー兼発表係についてです。グループの中から1名のリーダーを決めて下さい。リーダーは積極的に話題をふり、全員から意見を聞き出して下さい。勿論、リーダーも意見を出して下さい。

次に、グループの皆さんと協力しながら、グループ意見のまとめを作ってください。終了5分前にお願いします。最後にまとめた意見を発表します。

その他についてです。定期的に休憩を取りますので、出来る限り討議中の中座は避けて下さい。不明な点はスタッフに聞いて下さい。リラックスして、お茶などを飲みながら話して下さい。討議とはルールのある話し合いということを理解して、意見を出していただきたいと思います。

本日は実りある会になるよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。私達市民は「生活の専門家」です。沢山の意見を出し合い、参加者の皆さんと楽しく話し合ってください。よろしくお願いいたします。趣旨、概要説明は以上となります。ご清聴ありがとうございました。

事務局

今回の「市民討議会」のテーマについて、都市政策課 横田副主査より説明をさせていただきます。

都市政策課 横田副主査 「市民討議会テーマ」

本日の討議会のテーマは「自分らしく生きるまち・茅ヶ崎の魅力ー日々の暮らしから好きな場所、身近な自然、まちなかでの移動を語り合うー」としております。議論の内容は3つあります。

①魅力の確認（好きな場所）について

市内の自分の好きな場所をあげて、どう過ごしているのか、どう過ごしたいのかを議論します。皆さまの時間の使い方を議論していただきたいと考えております。

②まちなかでの移動について

好きな場所に行くまでの移動も楽しむために、道などがどのような環境であったらより楽しむことができるのかを議論していただきます。

③身近な自然、みどりについて

住んでいる周りの自然やみどりに焦点をあてて、生活にどう関りがあるのか、自然やみどりを楽しむためにどうあったほしいのかを議論していただきます。

なぜ今回この3つの議論にしたのか、背景について説明します。社会状況として高齢化、働き方改革、子育て環境の改善などが課題として挙げられると思います。別の視点で見れば、近年の社会状況は豊かな生活を送るためのチャンスとも捉えられると考えています。例えば、定年退職者が増えて、茅ヶ崎の昼間人口が増えることで自分の居住地やその近辺で過ごす時間が増加しています。若い世代については、県外勤務者が減少して県内勤務が増加しています。できるだけ、自宅近くに勤務したいという傾向があります。仕事以外の余暇に費やす時間も増加しています。子育てでは若い父親などが積極的に育児に参加しているため、子育てや家事以外に時間を費やせる女性も増えていることが分かっています。これらの状況から、自宅の近くでゆっくりと過ごすなどの趣味、学習、健康づくりなど「余暇」の時間が増えているという状況です。いかに充実した「余暇」を過ごすのが、時代のニーズではないかと考えております。

市の思いとしては2つあります。1つは、茅ヶ崎は温暖な気候から別荘地、避暑地など豊かな環境から住宅になっています。高度成長期に一度に住宅都市として成長して、今では東京、横浜のベッドタウンと言われていました。ベッドタウンから豊かな人生を送れる「ホームタウン」になってほしいと考えています。2つ目は、海や里山などの資源を趣味や交流などの様々なシーンに使い分けて、自分らしい生活を送ってほしいと考えます。2つの思いから今回のテーマに行きつきました。茅ヶ崎に住んでいる方、

訪れる方、憧れている方が、茅ヶ崎にどんな魅力を感じながら生活しているかを調査して、その魅力を高め、皆にとって素敵なまちにしていきたいと考えております。

討議会前に市内、市外の方に「茅ヶ崎の魅力はどういうところか」についてアンケートを行いました。茅ヶ崎の魅力は、自然もあり、お店もあること、都心から1時間という距離にありながら、海もあり山もあることなどが挙げられました。さらに、自然の中で過ごせる環境と電気や水道は勿論のこと、電車やバスなどの都市機能が充実していることも魅力であるとのこと。また、魅力的な自然環境とおしゃれなお店が徒歩や自転車で気軽に行けること、目的や気分によってまちを使い分けられることも基礎調査から見えてきました。茅ヶ崎にある自然や文化を、個人の生活スタイルで使い分けられるのが茅ヶ崎ではないかという結論に至りました。ポイントは魅力のある場所、自然が豊か、楽に行けるということになるのではないかと思います。

行政としては、実際にまちづくりなどの行動に移す際には計画をつくりませんが、まちづくりの根幹となる景観計画、都市マスタープラン、みどりの基本計画は現在改定作業を進めています。そこで、今回の討議内容として「まちに必要なことは何か」を聞いて、計画の内容に反映していきたいと考えています。例えば、「公園でお弁当を食べるのが好き」という意見が出たら、「なぜ好きなのか」という要素を計画に反映していきたいと思います。

今回、基礎調査の結果を踏まえて、茅ヶ崎の魅力を確認しつつ、魅力を感じるための要素を公共空間、移動、みどりについて議論していきたいと思っております。議論では「何が好き」といっても、具体的に掘り下げて発言していただきたいと思っております。

長い一日になると思いますが、よろしく願いいたします。以上で討議のテーマについての説明を終わります。

事務局

ありがとうございました。最後に、本日は「ちがさき都市マスタープラン策定委員会」「茅ヶ崎市みどり審議会」より委員の方々にお越しいただいておりますので、ご紹介いたします。「ちがさき都市マスタープラン策定委員会」より中村英夫委員、小峰実委員です。「茅ヶ崎市みどり審議会」より荒井歩委員です。本日はよろしくおねがいたします。

【情報提供①】

事務局

早速「市民討議会」に移ります。1回目のテーマを発表したいと思います。1回目のテーマは「茅ヶ崎の魅力の確認（好きな場所）について」です。それでは、景観みどり課松原副主査より、1回目の討議に必要な情報の提供をいたします。情報提供は後の討議内容に関わって参りますので、必要に応じてメモを取りながら聞いていただければと思います。それでは、よろしく願いいたします。

景観みどり課 松原副主査 「茅ヶ崎の魅力について」

茅ヶ崎の魅力については色々な調査で確認してきました。調査から家の近くに自然もあり、お店もあることだと分かっています。茅ヶ崎にある自然や文化を、個人の生活スタイルで使い分けられることが、茅ヶ崎の魅力ではないかと思います。

好きな場所については昨年12月にアンケート調査を行いました。調査を始める前は、好きな場所というと海岸などに結果が偏るのではないかと考えていました。結果は、自然も好きという方から、お店によく通っている方、公共施設によく行く方、通りが好きな方まで人それぞれでした。いつ行くかに

については、休日や仕事終わりなどがありました。どのように行くかについては、茅ヶ崎らしい答えで徒歩、自転車で行くという人が非常に多くいました。気分は通うことでリラックスしたいということが分かってきました。まとめると、誰とどこで過ごすかは人それぞれ異なりますが、徒歩や自転車圏内で落ち着いて、ホッとしながら過ごせる場所が好まれているということが分かってきています。

地図に落としますと、里山公園、文教大学、MOKICHIなどが好きと分かります。駅周辺では飲食店、鉄砲道、海岸が好きだと分かってきています。

小テーマ1で皆さんに聞きたいのは、「茅ヶ崎の中で、好きで来訪する場所について」教えてほしいと思います。「なぜ好きなのか?」「いつ行くのか?」「誰と行くのか?」「どうやって行くのか?」「これからもその場所を好きであるために、その場所がどうあってほしいか?」を討議で話していただければと考えております。説明は以上です。

【グループ討議①】

事務局

それでは、1回目の討議「茅ヶ崎の魅力の確認（好きな場所）について」です。情報提供で事例の紹介もありましたが、事例にこだわらず、参加者の皆様が日頃感じていることから討議を進めていただきたいと思います。

まず各グループでアイスブレイクを行ってください。初対面の方に囲まれて、皆様緊張されていると思います。アイスブレイクとは、その緊張をほぐすための活動のことです。みなさま、リラックスして自己紹介を行い、同じグループの方々と気軽にやりとりをしていただければと思います。その後、グループのリーダーを決めていただき、リーダーになられた方は、討議の進行、発表をお願いいたします。最終的にグループの意見を2分～3分程度で発表できるように、まとめていただきたいと思います。討議時間は、11：25までになります。それでは、各グループ、アイスブレイクを兼ねた自己紹介から始めてください。捕捉になりますが、お手元に地図があると思います。場所をプロットするなど、自由に使って下さい。以上です。

[グループディスカッションの結果]

■テーマ1 「魅力の確認」

●グループ1

【模造紙の内容】

- ・緑地公園はとても綺麗で今後も賑わいがあると良いと思う。癒される、リラックスできる等が好きな理由として挙げられた。自身で行く場合や友人と行く場合がある。近くには図書館があるため、自然を見ながら休憩することもできて気に入っている。長く続いてほしい。
- ・平日は1時間かけて都内に出勤するが、週末に赤羽根山等にウォーキングに行くことでリラックスできる。妻と妻の母と自分の3人でウォーキングをしている。今後もこのような安全にウォーキングできる場所があると嬉しい。
- ・週に5回は書店に行く。平日に行くのと仕事の疲れがとれてリフレッシュできる場所である。本を手にとるとリラックスできて、ワクワクした気持ちになれる。1人で北口の書店に出かけている。
- ・駅前のショッピングビル（ラスカ）へ夫婦でドライブに行き、その時に買いたいものを買うことが今の生き甲斐である。
- ・まちが変わっていったって便利になってほしいと思っている部分と、人や自然との関りを大切に思っている部分がある。両方とも変わらないでほしいので、バランスが大切だと思う。

【農協】

- ①福祉／麻雀／涼んでいる

【美術館】

- ①休める食堂がある／自然&喫茶店／座りたい／杖をついていけるところ／食事／お城巡り／一日一万歩
- ②週末 ③友人／子ども ④電車とバスと徒歩で

【スポーツクラブ・ゴルフ】

- ②週1回

【桜道】

- ①癒し（思い出） ④徒歩で

【長谷川書店】

- ①一人の時間を過ごせる／新しい本と出会うワクワク／仕事からのリフレッシュ／店員の指導がきちんとしている／空間／本のチョイス／本の並び方 ②仕事の帰りに
- ④バスの時間による／徒歩で ⑤変わってほしくない／変わらない方が良い／

【市民プール（昔は）・里山公園】

- ③お子さんやお孫さんと

【小出川・文教大学】

- ②お昼ごはん ③一人で ⑤喫茶店など休めるところがあるといい／

【高砂緑地・図書館】

- ⑤にぎわえるようなところになってほしい／本の量が充実してほしい／探しやすい

【高速道路の下・MOKICHI】

- ②食事 ④徒歩で

- ①なぜ好きか？
- ②いつ行くか？
- ③誰と行くか？
- ④どうやって行くか？
- ⑤これからその場所にどうあってほしいか？

【海側（若松町から駅まで）】

- ①路地野菜 ②2週間に1回 ④サンドイッチを食べながら

【ラスカ】

- ③夫婦で ④ドライブ ⑤好きな買い物をしたい

【赤羽山】

- ①自然に触れ合える／リフレッシュ ③奥さん・母 ④徒歩

●グループ2

・茅ヶ崎らしさのある場所が皆が好きな場所である。茅ヶ崎には海もあり、山もあり、自然が豊かだと感じている。世代が様々なため、各々の好きな時間（平日、休日等）に家族や友人、ペットと散歩する等で自然を訪れている。道が好きな方が多く、鉄砲通りの雰囲気やお店、歩きやすさ、様々な所に繋がる利便性等を大事にしている。茅ヶ崎らしさのある場所を残しつつ、修繕して大事にしたい。

【模造紙の内容】

【サザンビーチ・海・海辺】

- ①浜降祭／憧れ／サザンオールスターズ／観光客／
思い出に残る景観／ボードウォーク、気分が良い／
自然に近い感じ／フジボール／サーフィン／
②打ち上げ／休日は街で平日は海（混んでいるから）
③旦那と／一人で（子どもも大きい）／犬を連れて
④自転車／どういった道で行くか（面白い）／歩きながら
⑤遊ぶ施設が少ない／海にランドマーク／松林／
松は残してほしい／茅ヶ崎らしさ／祭りの継続

- ①なぜ好きか？
②いつ行くか？
③誰と行くか？
④どうやって行くか？
⑤これからその場所にどう
あってほしいか？

【山・宣伝】

- ⑤山を訪れる機会／コミュニティバスの活用

【中央公園】

- ①桜 ⑤もったいない

【平和町公園】

- ②犬の散歩 ③子どもと遊ぶ

【鶴が台団地公園】

- ①公園の桜／季節を感じられる

【里山公園】

- ①自然が多い／子どもの時に遊んだ ⑤残すべき（自然）

【公民館】

- ⑤活動盛んに（老後も）／育児のサポート

【スペイン料理（おしゃれ）】

- ①おしゃれで素敵／ながめる（外観）

【街路樹】

- ①虫がつかなくなる／景観が良くなった

【図書館】

⑤増やしてほしい／大きい図書館

【駅】

⑤ホームが狭いままで残念

【ラスカ】

②買い物

【文教大学】

①文化の変化／気に入っている／煉瓦造り

【134】

①松 ②箱根駅伝

【鉄砲通り】

①おしゃれ／えぼし岩／松ぼっくりを拾いに ④サイクリングやお散歩

【ラチエン通り】

④散歩 ⑤広いと良い

【エメロード】

①使い道／お祭り

【一中通り】

①富士山が素敵 ②犬の散歩

【球場の近くの橋】

⑤景観を邪魔する

【一号線沿い】

⑤空き地活用／交通を考えてほしい

●グループ3

- ・茅ヶ崎は本当に良いところだと感じている。北側は文教大学や里山公園があり、南側には駅周辺の中央公園や施設、赤羽根、鉄砲通り周辺がある。それぞれの生活スタイルによって土日、平日等の様々な時間に楽しんでいる。
- ・北側に行くには交通が不便で簡単に行けると良いと思う。
- ・景観は現状で里山などを残していきたい。
- ・鉄砲通りは雰囲気などを歩きながら楽しんでいる。
- ・駅周辺に休憩スペースがほしい。
- ・施設をもっと活用してほしい。
- ・大まかには皆が満足している。改めて良いところを実感できた。

【模造紙の内容】

【文化会館】

①コンサート等がある ②主に休日（土日）／平日の昼間

③友人 ⑤市民が施設を利用する／予約がすぐできる

【茂吉】

②土日 ③家族

【えぼし】

①なぜ好きか？

②いつ行くか？

③誰と行くか？

④どうやって行くか？

⑤これからその場所にどう

あってほしいか？

- ②土日 ③家族

【烏帽子岩】

- ①釣り／景観的な美しさ ③友人 ④散歩／船

【サザンビーチ】

- ①景観を眺める ②朝方 ③家族 ④散歩

【中央公園】

- ②お祭り／イベント ③子ども ⑤ベンチ（くつろぐ場所を増やしてほしい）

【赤羽地区】

- ①アクセスしやすい／自然があること／好きなものを買える ④徒歩／散歩／自転車
⑤宅地化しないほしい／現状維持

【茅ヶ崎コミュニティセンター】

- ②医療講座／平日

【茅ヶ崎駅】

- ②買い物 ⑤座る場所／くつろぐスペースの確保

【文教大学】

- ②勉強する時（ため）／オープンキャンパス ③バス／歩き
⑤アクセスを良くする／大学など教育施設の利用状況

【里山公園】

- ②BBQ／ゴールデンウィーク／親子での休日 ③子ども ⑤アクセスを良くする

【鉄砲通り】

- ②お昼ごはん／街並みを眺める／散歩／土日 ⑤くつろげる場所の確保

●グループ4

- ・おしゃれなお店が多くできたこと、歩いていて楽しいことなどからお店が好きな人が多い。自分の好きな店、自分しか知らない店を発見して茅ヶ崎らしさを見つけて楽しみたい。
- ・車が多い。道が狭く、車がスピードを出して走っている。自転車、親子連れ、高齢者などが危ない思いをしているため、マナーの向上をして思いやりのあるまちづくりをしたい。
- ・海岸沿い出身者が多いことから、海の見える生活が落ち着くという意見が多かった。
- ・富士山と海という組み合わせが好き。
- ・海側が好きな理由は「気持ち」に起因しているものが多い。他には公園、自然、風景が好きな理由になっていた。
- ・茅ヶ崎の知名度をあげて周囲から沢山の観光客を呼び込み、活気のあるまちづくりをしていきたい。

【模造紙の内容】

●駅

【ラスカ屋上】

- ①景色／駅メロ（茅ヶ崎らしさ）

【駅近なマンション・ホテルパシフィック】

- ①加山雄三／サザン／知名度を上げている／地元のスーパー
⑤クラウン（サザン？）

- ①なぜ好きか？
②いつ行くか？
③誰と行くか？
④どうやって行くか？
⑤これからその場所にどうあってほしいか？

●公園

【中央公園】

- ①自然 ②散歩 ③犬／子ども ④徒歩 ⑤小さい遊具のある公園が欲しい

【里山公園・文教大学】

- ④車／電車／バス ⑤文教の森

●通り（お店）

【ラチエン通り・雄三通り・サザン通り・鉄砲道】

- ①自転車や徒歩で行ける店が多い ④車／自転車／サイクリングロード
⑤車が止まってくれない（危ない）／マナー向上してほしい／通勤時間／道が狭い／思いやりを
持てるまちづくりをしたい／駐輪場がほしい／駐車場より駐輪場

●海

【Tバー】

- ①しまったか（具）／つまみ ②時間がある時

【浜見平】

- ①素敵／おしゃれに変わった、変わりそう ③家族 ④自転車

【烏帽子岩・海岸・サザンビーチ・浜須賀富士山】

- ①ビール／鎌倉大磯×ビール ④散歩

【柳島】

- ②キャンプ（BBQ） ⑤下水処理（臭い）／駅からのアクセスが悪い

●気持ち

- ①富士山が見える（憧れ） ⑤高いマンションで家から見えない／日本の心／
海岸×街並み＞富士山／海がある、海のある生活

●街並み・お店

- ①自分のお気に入りのお店を見つけたい／お店の発見／可愛いお菓子屋さん（カフェ）
ランチができる店／茅ヶ崎らしいお店／面白いお店が増えた／おしゃれな居酒屋
えぼし（レストラン）／東海岸のお店／2秒3…？／創作 ③カップル

●その他

- ③子どもと高齢者 ⑤川の汚れが海に流れて悲しい／プールがない／医療費が高い／
知名度 up→税収→人のいる活気ある街

●グループ5

- ・ジャスコ、映画館、南口の古い商店街などは空いていて落ち着く、歩いて移動できて良い。
- ・中央公園、殿山公園、里山公園などの自然は営農、子どもの姿、木が密集しているなどの良いイメージがある。しかし、夜は暗い、水場がほしい、駐車場を増やしてほしいなどの要望もある。
- ・海や川については、相模川沿い、正月に日の出が見える、箱根駅伝、マラソンなどのイメージがあり、非常に健康に良いゾーンだと認識している。
- ・景観は走っていて気持ちいい。
- ・柳島のキャンプ場を小出川沿いに上がっていくと桜が非常に美しいため、桜ロードとして繁栄させられないか。

【模造紙の内容】

【公園・山・中央公園・殿山公園・里山公園】

- ① 援農／ウォーキング／プール／自然／穴場／人が少ない／
子どもの姿／賑やか／木が密集している
- ⑤ 夜が暗い／駐車場を増やしてほしい又は無料化／
もっと木を育てても良い／水場が欲しい／
そのままであってほしい／
子ども達が楽しく過ごす場所に開発が進んでほしい

- ① なぜ好きか？
- ② いつ行くか？
- ③ 誰と行くか？
- ④ どうやって行くか？
- ⑤ これからその場所にどう
あってほしいか？

【海・川】

- ② お正月日の出／箱根駅伝
- ⑤ 海のイメージもったいない→もっと綺麗に

【相模川沿い】

- ① マラソン／景色／富士山／走っていて気持ちが良い
- ⑤ 柳島キャンプ場と新しい道の駅と小出川を繋げる（新しい観光地になるのでは）
桜の木を増やしてほしい（新しい観光地になるのでは）／桜ロード（桜を繋げる）

【お店・ジャスコ・イオンスタイル・南口】

- ① 映画館／買い物／すいている／便利／落ち着く／ローカルディープ／特徴的なお店／
長く落ち着けるお店
- ② 土日に良く行く

【茅ヶ崎・浜降祭】

●グループ6

- ・グループはいつも地元で生活している方（仕事も市内）ばかりだった。
- ・休日には家族、一人で出かける。平日はペットなどと出かける。
- ・北は里山公園、南は海側、中間地点は南口の居酒屋などによく行く。
- ・海側は開発が進んで建物や人が増えた。それに伴い、道を歩く人や車や自転車がが増えて海側に行きづらくなった。
- ・北の里山公園などは昔のままの景色が残っていて人も増えていないため、昔ながらの茅ヶ崎らしさが残っていると思う。
- ・茅ヶ崎というと南側の海のイメージが強い。北の方にも里山公園をはじめ、色々な魅力のある場所があるので行ってみたいという意見もでた。しかし、北側に何があるのか、里山公園で何をすればいいのか分からない人も多い。茅ヶ崎の海以外の魅力を発信していくことができれば面白いと思う。

【模造紙の内容】

【誰】

親子／子ども／家族／犬／一人

【いつ】

夕方（セミを採りに行っていた）／昼間／夜

【場所】

屋内プール／里山公園／海／文教大学／中央公園／小出川／桜並木／茅ヶ崎駅南口／居酒屋

駅伝／雄三通り

【どうやって】

交通が不便なイメージ／交通ルールが独特／自転車／徒歩／車／自転車のまち／
バスの運転荒かった／自転車用の道路／車／運転しづらい

【こうあってほしい】

ランドマークがあってほしい／雄三通りを広げてほしい／茅ヶ崎らしさを残したい／MIX
茅ヶ崎は茅ヶ崎で良い／スローライフ／山側も行ってほしい／地域のことを知ってほしい、
理解してほしい（ローカルファースト）／畑で使う水がほしい／
茅ヶ崎の色々な場所を知る機会がほしい／色々な要素がある／歩道がほしい

【茅ヶ崎らしさ】

家庭菜園の水がない／自由←→自分勝手？／地元愛が強い／受け入れてくれる
蛸（里山公園）／海側に人が集中している／昔は水着で街を歩いていた／外に出なくなった
昔は海、公園（砂）は汚かった／自然が沢山ある／治安が良い！

●グループ7

- ・ウォーキング、景観を楽しむことが好きだという意見が多かった。
- ・山側は里山公園、海側はビーチ沿いのサイクリングロードやウォーキング用の道が好きという方が多く、勤務形態により家族やペットと休日に行く、毎日行くなど様々だった。
- ・山側だと里山公園は行くのに不便という意見があり、交通手段を考えてほしい。特に東海道、JRより北に住んでいると海よりも山が近い。それでも不便だという意見だった。交通手段を工夫すれば良い場所になると思う。
- ・サザン通りなどの道を改善して歩きやすく、海に行きやすくすれば海岸は良くなる。
- ・海岸の林の中などが歩きにくくなったため、歩く道とサイクリングロードを分けて、安全でより楽しめるような場所にしてほしい。

【模造紙の内容】

●山

【山側】

④車で（平日無料の駐車場）

【里山公園】

①歩ける／緑や花や川／鯉のぼり ③子どもや友達と

●町中

⑤ベンチの増設／池の手入れ／人が集まるように！／
子どもの遊具を豊富に／イベント広場として活用

【図書館】

①富士山を見ると感動

【高砂緑地・鳥井戸橋】

【中央公園】

⑤歩けるように／公園内にレストランや喫茶店がほしい

●海

【柳島キャンプ場・道の駅】

【堤防】

【新設予定のグラウンド】

①修学旅行で見た富士山 ②週末休日に行く

④コミュニティバス／自転車／車／レンタルサイクル ⑤自転車と歩行者

【富士山の見える場所】

⑤駅から海岸までの充実度を高めたい

【サイクリングロード】

自転車と歩く人を分ける安全な場所

【サザンビーチ】

①海と富士山／夕方の富士山のシルエット／歩ける／歩いて海まで行ける／浜降祭／
イベントがあるから行く ②孫たちと夕方に行く

③孫／家族で行く／友人／ペットと行く ④自転車で行く ⑤ベンチの増設

【高田／えぼし／さくら寿司／ちよこや（そば屋）】

【しおさいの森】

①小さい設備が点々としている

- ①なぜ好きか？
- ②いつ行くか？
- ③誰と行くか？
- ④どうやって行くか？
- ⑤これからその場所にどうあってほしいか？

●グループ8

- ・スポーツ公園などに家族や友達やペットと行く。
- ・交通手段は徒歩、自転車、車などを使う。
- ・自転車が走りづらい。
- ・山側では里山公園への交通手段が良くない。
- ・茅ヶ崎は海というイメージが強いが、山側も茅ヶ崎だと思っている。

【模造紙の内容】

【駅前・北口側】

- ③家族と友達
- ⑤北側の整備／

【個人経営（小さなお店）】

- ②イベント（花火大会等）
- ⑤交通整備／道が狭いのに車が多い／コミュニティバス等

【野球場・サザンビーチ】

- ②運動
- ③子どもと
- ④徒歩

【里山公園】

- ②イベント
- ③家族
- ④車
- ⑤自然を整備してほしい／雑草が多いだけ

【家・図書館・畑・市民の森】

- ②余暇を過ごす
- ③家族／子ども
- ④車／自転車
- ⑤道を安全快適に／緑をつくる（道で楽しめる）／
どこかへ行かなくても日頃の街空間を楽しむ

【スポーツ公園・海浴い】

- ③一人／犬／友達
- ④徒歩／散歩
- ⑤木陰がほしい／休憩できる場所

- ①なぜ好きか？
- ②いつ行くか？
- ③誰と行くか？
- ④どうやって行くか？
- ⑤これからその場所にどうあってほしいか？

●グループ9

- ・北側は緑の多い里山公園、南側はサザンビーチや烏帽子岩の海岸が癒される場所である。
- ・里山公園へ行く交通の便が良くない。
- ・MOKICHI というイタリアンのレストランなど良いお店がある。

【模造紙の内容】

【里山公園】

【腰かけ神社】

【駅近のバー】

【清水谷】

【mokichi】

- ①友達におすすめ／こんなお店が家の近くにあるって素敵
- ③友達／親戚

【茅ヶ崎館・文教大学】

- ①桜が綺麗

【高砂通り・図書館】

- ①なぜ好きか？
- ②いつ行くか？
- ③誰と行くか？
- ④どうやって行くか？
- ⑤これからその場所にどうあってほしいか？

①時間の流れがゆったり

【小出貝塚・海岸（サザンビーチ）】

②花火

【遊泳禁止の海岸】

①人がいない ③一人／大家族だから

【ヘッドランドビーチ・烏帽子岩・サザンビーチ】

③家族／孫

【サイクリングロード】

⑤砂が多い／りんタク／道路整備／バス料金

事務局

茅ヶ崎市長 服部信明よりご挨拶をさせていただきたいと思っております。服部市長 よろしくお願ひします。

〔市長挨拶〕

茅ヶ崎市長 服部信明 氏

皆様、改めまして、こんにちは。市長の服部でございます。今日は貴重な日曜日の日程を調整して、この市民討議会にご参加いただいたことを御礼申し上げます。ありがとうございます。日頃から皆様には私達のまち、茅ヶ崎の中で、様々な形でまちづくりにお力添えをいただいていると思っております。改めて御礼申し上げたいと思っております。

さて、午前中もう1つのテーマについてグループの中で議論をしていただいたと思っております。本日のテーマは「自分らしく生きるまち・茅ヶ崎の魅力」ということで、様々なまちづくりのことについて皆さんの思いを語っていただくために、用意をいたしました。

今日の趣旨、皆様方にこうしてお集まりいただいた思いは、すでにお話があったように思います。茅ヶ崎市では市民の皆さまと将来のまちの方向性について、各分野の議論を重ねつつ、計画をつくって、一つひとつの事業の実行にあたっております。

今、ちょうど都市マスタープラン、みどりの基本計画、景観計画という3つのまちづくりに係る大きな計画の作業を進めようとしております。そういった中で、皆さまが日頃、まちで生活をしていただきながら、あるいは日中は違うまちで過ごしながら「こちらのまちのほうが良いな」と感じている方もいると思っております。そういったことも含めて、色々な視点で各テーマについて、皆さまのご意見を出していただければと思っております。

今日いただいた討論の内容は、3つの計画の「市民はこんな視点を持っている」というベースになる貴重な資料として使わせていただきます。同時に、来年以降、今後10年先の茅ヶ崎のまちづくりの方向性を決めていく新しい総合計画の策定もスタートいたします。そうしたところにも、今日いただいたご意見を利活用させていただければと思っております。

今日、色々な世代の方々、色々な地域にお住いの方々が集まっております。どうかこの場でのディスカッションの中で、皆さま自身も今後のまちづくりで、「こんな発想を持ってまちで暮らすともっと豊かになるな」ということも含めて、感じていただいて、今日の夕方は笑顔でお帰りいただくことを期待したいと思っております。

私達行政も実行委員である皆さま方と共に、まちづくりに懸命に取り組んでまいります。今日を契機に色々なことで、気付きになったことを市役所にお寄せいただければと思っております。夕方まで引き続きよろしくお願ひいたします。

〔情報提供②〕

事務局

本日2回目の討議テーマを発表いたします。「まちなかでの移動について」です。それでは都市政策課 山形主任より、2回目の討議に必要な情報提供をさせていただきます。みなさま必要に応じてメモを取りながら聞いていただければと思っております。よろしくお願ひします。

都市政策課 山形主任 「徒歩・自転車の取り組み等について」

行政で行っている移動、交通に関する取り組みの説明の後に、テーマについて説明します。

まず、自転車専用レーンの整備についてです。ご存知の方も多いと思いますが、青い部分が自転車専用レーンになっております。通常の自転車は車道を走るものですが、現状は歩道を走っています。午前の討議でも歩行者に危険を感じるという意見がありました。歩行者が安心安全に歩道を歩けるようにという思いで、自転車専用レーンを整備しています。鉄砲道、国道一号線などに整備しています。

レンタサイクルは観光協会や商店街連合会が主体となって行っています。身近なところでは観光案内所から駅で貸し出しています。多くは市外の方に自転車に乗って街に出てもらい、交通の利便性向上、回遊性を高めることで街が活性化すると良いと思っています。

サイクルアンドバスライドについてです。バス停まで距離がある方が、バス停まで自転車に来てからバスに乗り換えて駅に行く取組みです。バスの利用促進、交通の不便な地区（交通空白地区）の解消などのために整備を進めています。

自転車止まれステッカー大作戦では、地元の小学生と一緒に危険な交差点にステッカーを貼ることで、自転車の安全利用を啓発しております。平成22年から7校で実施しています。子どもが主体で行うことで、街の危険な個所を意識して事故を減らす、大人にも自転車マナーを波及させるなどを目標として行っています。

毎年10月から11月ごろに「ちがさきヴェロフェスティバル」を中央公園で開催しています。茅ヶ崎市、民間団体、企業、地元が一体となって、自転車の利用促進と安全啓発ということを目的にイベントを行っています。オリンピックに出ている有名選手を招いて、自転車に乗る楽しさも知ってもらえるようにしています。

茅ヶ崎市バリアフリー基本構想を平成27年に策定しました。より効果的にバリアフリーを進めていこうという取り組みも行っています。写真は「まち歩き点検」といって、視覚障害者や身体障害者と一緒にまちを歩くことで、不便な個所を見つけて計画に反映させる取り組みです。ハードの整備だけでなく、心のバリアフリーといって、障害者の方に対する思いやりの心や理解を育み、皆で助け合いという取り組みも進めています。

街中を少しでも歩きやすいように、案内サインの充実も行っております。

平成14年からコミュニティバスの運行を始めて、路線を拡大してきて市内4路線を走っています。神奈中のバスが行き届かない地区に、身近な交通手段として提供しています。

ここまでの、行政の移動や交通に関する取り組みです。これを踏まえて、今回聞きたいことを説明します。1つ目は「好きな場所には徒歩、自転車、バス、車のうちどれを使っていくか？」です。移動手段を選択した理由も聞きたいと思っています。例えば海に徒歩で行くと答えた場合、理由は海までの街並みを歩くのが好きだからというように答えてほしいと思います。2つ目は「徒歩自転車で嬉しい楽しい気持ちいいときはどんなときか？」です。なぜそのように感じるのかも合わせて聞きたいと思っています。なぜ徒歩、自転車かというと、市民にとって身近な移動手段ではないかと思って選択しました。例えば、自転車でサイクリングロードを走っているときに気持ちいいと答えた場合、理由は潮風が気持ちいいなどのエピソードも含めて答えてほしいと思います。簡単ですが以上となります。ありがとうございました。

■テーマ2「まちなかでの移動について」

●グループ1

- ・徒歩は健康のため、時間があるからなどの理由があった。
- ・自転車は合理的に急いでいるときに使う。
- ・バス以外の交通手段がないから使うという意見の他に、バス停に顔なじみが増えて楽しいのでバスに乗るといふ人もいた。
- ・車は遠くまで行けるので利用する。
- ・徒歩を選択する理由として、季節感が感じられる、路地に新しい発見があるなどが挙げられた。また写真が撮れるような花が並んでいるなどの話もあった。
- ・自転車を選択する理由としては、そよ風にあたって気持ちいいなどがある。
- ・高齢の場合は車などの利用が難しく、バスを利用するしかない。また、徒歩や自転車も難しくとなると家にいる時間が増えてしまう。

【模造紙の内容】

①好きな場所には「徒歩・自転車・バス」のうち、どれを使っていますか

【徒歩】

健康のため／今は時間があるから／街並みの景観／お花などを観るのが良い（綺麗）

【自転車】

急いでいるときは自転車／荷物が乗せられて便利／行くことが目的

子育ての時に自転車に乗ってた／年配の意識／マナー／マナーを守れないと怖い

【バス】

待ち時間に交流／知り合いが増える／顔なじみの会話ができるのが良い／ワクワク

面倒でも方法がない／コミュバスは面倒くさい／慣れ／バスのルートがもっとあると良い

バス待ちのベンチ

【車】

遠くまで行ける／ラスカ／バス停の屋根はもっとあってほしい

道路がせまい（屋根を作るスペースはない）

フリーパスのようなものがあるとバスを使う／平塚はバスの屋根が多い

②徒歩・自転車で「嬉しい！楽しい！気持ちいい」とき

【徒歩】

季節感／新しい発見／街並み（各家の花が綺麗）／写真を撮りたくなる

お花のある家が多いから歩くのが楽しい／目的地の途中が楽しいから／知らないところも多い

／徒歩が好き

【自転車】

誰もいない時は気持ちがいい／そよ風が気持ちがいい／遠くまで行きたくなる

早くついて嬉しい／自転車は危ない／自転車レーンがない／周りから危ないと言われる

自転車が多い／朝の高校生の自転車

【意見・要望】

車・自転車以外の手段がほしい／車・自転車は高齢で止めてしまう

車・自転車は家にいる時間が長くなる

●グループ2

- ・海へは徒歩と自転車で行く人が多かった。徒歩を選択する理由は、歩ける距離だから、新しい発見があるから、健康のためなどがあった。自転車は潮風が気持ちいいから利用する。しかし、自転車の場合には駐輪場が少ない、道が狭くて危険などの問題もある。
- ・山側へはバスと車を利用する人が多かった。バスはコミュニティバスを使いたい、案内図、乗り継ぎの仕組みが分かりづらいため上手く利用できない。情報が少ないと思う。
- ・山側は坂道が多いため、車を利用する。徒歩や自転車では不便である。
- ・高砂通りは木や自然が沢山あるため、風情や景観などを感じて歩くことを楽しみたい。
- ・エメロードは歩道が広く歩きやすいため、徒歩で移動したい。お店やイベントを沢山実施すると良いと思う。
- ・交通ルールを全世代間で共有していければ良い。観光に力を入れて人を呼び込み、交通を活性化させていきたい。
- ・バスの本数を増やす。
- ・歩道側に自転車走行空間をつくることで安全面に考慮する。

【模造紙の内容】

【意見】

月で決めて夜市などを行って活性化／観光客や人を呼び込むことができる／交通ルールの共有／バスの時間を増やしてほしい／歩道に自転車専用道路を作るべき

【高砂通り】

徒歩：木や自然があると雰囲気 up／風情がある／楽しい探索／車が少ない時は自転車が爽快

【山側】

車：坂が多い／走っていても気持ちいい／道路にゆとりがある

バス：コミュニティバスを上手に使いたい／案内図や乗り継ぎの仕組みが分かりづらい

【海】

自転車：気持ちいい／レンタサイクルとかが普及すると乗るかも／爽快（空気が綺麗）

駐輪場の整備／道が狭くて子どもが多いので進まない／道が狭くて危険

徒歩：歩ける距離だから／健康のために／新しい発見／散歩（日課）

車だと戻りづらい（気になるお店があっても）／潮風

【エメロード】

徒歩：車が安全に走っているので歩きやすい／歩きたくなる場所（もう少しイベントやお店）

【野球場】

徒歩：トイレ休憩

【駅周辺】

徒歩：バスの時間を待つより歩く／用途により歩いたほうが楽／レンタサイクル＜駐輪場

車：買い出し／

自転車：駐輪場が遠い

【交通面】

自転車道路と歩道の使われ方／高齢の方の配慮をするべき

【里山公園】

お花が綺麗／四季がある

【その他】

歩行者天国／イベントに合わせて臨時バスを／広告の認知等が低くてもったいない
若い人の意見を大切に／ステッカーで案内／年齢で車道、歩道を分ける
大型コミュニティバスの連携をもっと良く

●グループ3

- ・車は長距離を移動できるが、市外や仕事で使うことが多い。
- ・バスは買い物のために良く利用している。
- ・自転車は意外と少なかった。
- ・徒歩が一番多く、色々な意見がでた。散歩がてら、ダイエットのために歩くが、途中にお店に寄ることもある。
- ・徒歩は散歩、気分転換、季節を感じる、潮風や空気感を感じながら歩いて気持ちがいい。小さなお店も多いため、駐輪場がなくても徒歩ならば寄ることができる。狭い道にも入れるところが良い。

【模造紙の内容】

①好きな場所には「徒歩・自転車・バス」のうち、どれを使っていきますか

【車】

公共交通より早く着く／ついでに市外へ外出する／仕事／買い物／荷物を家まで運びやすい

【バス】

大きめの荷物を運べる／飲酒可能／楽に移動できる／休憩できる
考えごとなど移動に集中しなくていい／買い物

【自転車】

電動自転車で移動しやすい

【徒歩】

考えごとしながら移動できる／寄り道ができる／ダイエット／散歩がてら／飲酒可能／無料
駐車スペースがないため／バス運賃の節約／店によりやすい

②徒歩・自転車で「嬉しい！楽しい！気持ちいい」とき

【徒歩】

あいさつなどコミュニケーションをできる（する時）／ウォーキング／汗をかいて気持ちいい
散歩している時／昔ながらの街並みを見られる／犬の散歩／無料だから／季節を感じる
場所の良さが分かる／景観の懐かしさ／潮風の匂いを感じる／駐車場を気にしなくていい
花と木／裏道に行ったことのない道を発見／ランニング時など1人きりという孤独感が減少する
／リラックスできる／気分転換／考えを巡らせる

【自転車】

坂道を下る時／道路を自由に走りやすい／徒歩より早く移動できる／荷物を積める

●グループ4

- ・海岸へも車で行きたいが駐車場がないまたは、あっても値段が高い。そのため、自転車や徒歩で行っている人が多い。
- ・里山公園へはコミュニティバスやバスで行くことは可能だが、ダイヤの関係で本数が少なく不便であるため、車で行く人が非常に多い。イベント開催時のみでも臨時の交通手段を用意すれば、沢山の人がイベントに参加できるのではないかと。
- ・駅近くの通りへは車でも行くが、駐車場がないため、基本は自転車や徒歩で移動する。
- ・新しいお店の発見、潮風、季節が感じられるときが気持ちがいい。
- ・東海道線から茅ヶ崎の駅に降りたときに涼しいと感じる。海に近く、涼しさを感じられるところが茅ヶ崎の良いところだと思う。
- ・茅ヶ崎市には特有の自転車の乗り方がある。歩行者よりも自転車優先で走っている人が多い。

【模造紙の内容】

【公園／通り】

自転車だけ車も使いたい／年配の方々は車が必要なときも増える／
駐車場はいつもうまっている／店同士で提携して駐車場をもっと作ればいいのか？

【駅】

雨の日は渋滞が困る／ドラッグストアが多すぎる

【海岸】

自転車・徒歩：景色をゆっくり見られる／一緒に行く人によって／のんびり過ごしたい

【文教】

原付自転車

①好きな場所には「徒歩・自転車・バス」のうち、どれを使っていますか

【車】

高い／駐車場がない／無料又は安いとサーファーにとられる／雨の日のお迎えラッシュは特に
／車をとめられれば外からの人達も来るのではないかと／平日無料の駐車場／里山公園（車の移動を優先したい）／年配の方によるボランティア（子育て支援）／コミュニティバス（一律200円）
／コミュニティバスをもっと宣伝すべき／本数が少ない／好きな時に帰れない／BBQ×お酒×バス

【自転車】

駐輪場が少ない／道やお店がわかる／自転車練習／自転車茅ヶ崎ルール／自転車優先
坂が大変／流れに乗らないと怒られる！？／小道が怖い／マナー／気ままに移動できる
茅ヶ崎特有の自転車の乗り方を感じる／慣れが必要／好き／地元で車に乗る必要はない
車につかえないから自転車？／茅ヶ崎特有の自転車の乗り方があるのでは…！？

②徒歩・自転車で「嬉しい！楽しい！気持ちいい」とき

新しいお店の発見／健康（歩き）／子育てには自転車は必要不可欠！？

【気持ちいい】

季節／天気／小道が気持ちいい／海風／季節が感じられる

【嬉しい】

ビールを飲むため

【楽しい】

町の様子が見渡せる

●グループ5

- ・基本的には自転車を利用する人が多かった。まとまった買い物をしたときは車を利用する、家の前がコミュニティバスのバス停のため利用するという人もいた。
- ・茅ヶ崎は駅やバス停に駐輪場が充実している、自転車レーンが良い、バス待ちをするよりは自転車の方が時間がよめるなどの便利さから自転車を利用する。茅ヶ崎は自転車で暮らすまちという認識である。
- ・自転車は畑の道をビューっと走って風を感じているときに気持ちがいい。また、国道1号などの渋滞にはまらずに通る抜けるときの優越感がある。
- ・徒歩は奥まったところのお店を発見することができる。友達や知り合いに会ったときも自転車や徒歩ならば立ち止まって話すことで嬉しい気持ちになれる。また、天気や自然を感じることもできる。
- ・自転車のマナーが悪いと感じている人もいる。マナーを改善させる意識改善、自転車の乗り方講座を開くなどしてほしい。皆がマナーを守って自転車に乗るまちになれば安心して嬉しさ、楽しさを感じられるまちになると思う。

【模造紙の内容】

●お店・駅・海・公園

①【走る・徒歩】

お金がかからない／健康のため／歩いたほうがはやい

②【気持ち】

天気がいい／季節を感じる／知らないお店を見つけられる／友達と／新たな発見がある

話しながら楽しい／よく見るから／景色が近く感じられる／季節を感じる

友人と会える／距離が近い／移動手段として楽しい、気持ちいいを考えることがなかった

●公園

①【自転車】

一人の時／バス停に駐輪場がある／便利／駐輪場が充実してる／自転車で暮らす街

バスを待つより好きな時間で／自転車レーンが良い

(改善してほしい点)

坂が多い／駐輪場から歩かなければいけない／グレーチングにはまってしまう／自転車保険

マナーが良くない／自転車教室などを開いてほしい

②【気持ち】

ビューって飛ばしている時／風を感じる

友人と会える／距離が近い／移動手段として楽しい、気持ちいいを考えることがなかった

●市外へ買い物

①【車】

家族と／カーシェアリング／道が狭い／小学生が飛び出してきて怖い

●通勤・駅・会社

①【バス】

便利／雨の日はバスが来ない／時間が読めない／待ち時間がもったいない

①【コミュニティバス】

安い／バス停が近い／近くにない／本数が少ない／知らなかった／時間把握が必要

●自転車レーン（改善してほしい）

怖い／狭い／危険な場所も／車との距離も近い／もっと増やしてほしい

●グループ6

- ・徒歩、自転車、車、バスと4種類も移動手段があって茅ヶ崎は便利だと思った。
- ・趣味の場合は徒歩を選択する人が多い。道を歩いていると新しい発見、新しいお店を見つけたときに嬉しい、寄り道ができる、季節の風を感じられて歩いていて気持ちがいいなどが理由である。
- ・場所が遠い、子どもと一緒に出かけるときは車を選択する。
- ・歩くには距離が遠い、荷物があるときなどは車より小回りがきいて便利な自転車を利用する。
- ・自転車の場合は車道を走るの怖い。車の場合は車道を自転車が走っていることが怖い。歩行者は歩道の自転車が怖い。それぞれのマナーが悪いため、時間をかけて改善したい。

【模造紙の内容】

【徒歩】

散策で楽しむため／思いがけない人と会える／風を感じることができる
店を色々知ることができる／発見がある／ぼーっと歩く

【コミュニティバス・バス】

北部利用者／ルート値段が不明／大学に通学するため／本数を増やしてほしい／人が多い
日曜ダイヤが不便

【車】

荷物を置ける／子どもと一緒に行く

【自転車】

便利／買い物に行く／家庭菜園／市立病院／七曲り／荷物が多くなる（徒歩だと大変）
帰りが大変（距離と荷物）／寄り道がしやすい／運動になる／自転車の方がはやい場合もある
清々しい／早朝は人がいない／せっかち／駐車場に車をとめるのが大変／買い物の効率

【まち】

茅ヶ崎／他の地域と比べてみると便利なまち／自転車でまわれる町／
お年寄りが住みやすい／脇道が多い／移動手段を選べるのは贅沢／時間にゆとりがある／
袋小路が多い

【自転車で困っていること】

マナーの教育／専用レーンを使い慣れていない／交通ルールの意識／マナーの問題
危ない／道が狭い／車が多くなった／溝に自転車がひっかかってしまうことがある
歩道と車道の段差／サイクリングロードの砂

●グループ7

- ・市内は自転車や徒歩を利用する。
- ・遠いところ、市外は車で移動する。
- ・海は比較的近いので自転車で行く。里山公園へは車やコミュニティバスを利用する。
- ・特に自転車は風を切る、四季を感じる時が気持ちがいい。家族全員で自転車に乗って楽しんでいる。
- ・茅ヶ崎は道が狭いため、自転車から見た車や歩行者が非常に危ない。
- ・子どもが小さいときは自動車で移動している。
- ・遠くでも徒歩で移動する人もいた。
- ・エメロードは道幅を広くして商店街などを見ながら移動したい。
- ・安全に歩けるウォーキング専用レーンがあれば、より安全に徒歩を楽しめる。

【模造紙の内容】

※上から順に、「時間的な余裕がない時」→「時間的な余裕がある時」に選択する手段

【自家用車】

里山公園・富士山を見るところ・雄三通り：企業にとっては車が流通の要／生活の買い出し／最終手段／子どもと行く／子どもがまだ幼いから
駐車場を探す手間（駐車料金）／有料駐車場の増加／目的地到達のためだけの利用

【普通のバス】

駅：時間のロス／座れない
柳島キャンプ場／山側／しおさいの森／中央公園

【コミュニティバス】

市立病院・福祉会館・自宅に帰る：
バスの本数／バス停の位置／乗り継ぎの制度／環状間／住宅地の中に入ってきている／時間の節約／直行便

【自転車】

サザンビーチ：ペットと一緒に／自転車専用の通路を増やす／
自転車レーンがあっても使われていない／信号のない道には車あまりこない／慣れ楽さ
北茅ヶ崎：無料駐輪場があるから／風を切る
里山公園：四季を感じる／電動自転車
車では時間がかかる／自転車置き場を増設してほしい／子どもだけでも安心できる

【徒歩】

サザンビーチ：近いから／海側の車道幅／足の不自由／景観を楽しむ
海側：自転車と自動車が細い道で通る
市役所：車で行くより目的地に早く着く／体力が大きく関わる／通りでショッピングが
エメロード：海までの商店街がない／酒を飲める（飲む）／時間に余裕／
ちょうど良いウォーキング通り
ラチエン通り・図書館・高砂緑地：道幅が狭い
車で行くと疲れる／山側の坂がきつい／雨の日に道が混む／踏切で流れが遅い

●グループ8

- ・徒歩、自転車、バスを使うが、市内の場合は徒歩や自転車を優先的に利用することが茅ヶ崎の特徴だと思う。
- ・富士山が突然見える、小さな動物や自然に感動すると気持ちいいと感じる。
- ・徒歩は相手の顔が見えるため、地域の繋がりができる。
- ・茅ヶ崎には行きたいところ、好きなところはあるが、雨の日に行ける場所は少ない。
- ・雨の日は急に皆が車を使うため、混みあって不便なまちになってしまう。
- ・色々な取り組みを市がやってくれていることは分かるが、目的が不明確で認知度が低い。例えば北部のコミュニティバスは必要な地域で減っている。他には、自転車レーンは使い方のルール（一方通行など）が周知されていない。
- ・自転車の教育、マナーを高めて利便性を上げる取り組みも必要だと思う。

【模造紙の内容】

①好きな場所には「徒歩・自転車・バス」のうち、どれを使っていますか

【徒歩】

話しながら移動できる／富士山が見える／海風を感じる／新しい店を発見できる
木のチップを歩くのが好き／駐輪場に困る／季節感を感じられる／虫など生き物を観察できる
写真を撮るのも楽しい／道が狭いから／自転車専用レーンが危ない

【自転車】

一人の用事の際は楽／すれ違った人と会話ができる／地方の友達が遊びに来た時に

【車】

雨が降った時は楽／坂道が楽

②徒歩・自転車で「嬉しい！楽しい！気持ちい」とき

新しい何かを発見できた時／知り合いに出会った時／店など今後新たに利用できるから
顔と顔を合わせられる（車では無理）／綺麗な景色が見れたとき／虫など生き物を観察できた時
／富士山など車では見逃してしまうものが見れるから／海風を感じた時
写真を撮ることができるから／季節を感じられる

【自転車】

知り合いに出会った時／観光ができた時／顔と顔を合わせられる（車では無理）
様々な施設によれる／コミュニティーができる（道端で話せる）

●グループ9

- ・車や自転車がが多いので徒歩を選択する。
- ・気持ちがいい、渋滞がない、楽、坂がないため自転車を選択する。
- ・楽で速いため車を選択する。
- ・海岸線にはビーチのリゾート感がある、運動になる、リフレッシュになる、四季を感じられる、地名を覚えられるなどが徒歩の良いところである。
- ・自転車はどこにでもとめられて、まち並みをることができて良い。
- ・コミュニティバスについてはなぜあるのか分からない、利便性が悪い、乗り場やルートが分からない、直接目的地に着かないので時間がかかるなどの意見があった。
- ・茅ヶ崎は自転車をもっと有効活用すると良い。レンタサイクルを増やす、乗り捨ての自転車サービスをはじめ、ロードレースを茅ヶ崎市が誘致して行うなどの意見がある。
- ・案内板の場所が分かりづらい。
- ・まち中にベンチなど休むところがほしい。

【模造紙の内容】

①好きな場所には「徒歩・自転車・バス」のうち、どれを使っていきますか

●図書館

【徒歩・自転車】

ウォーキング&運動

●どこでも

【車】

駐車場がない

●ヘッドランドビーチ

【自転車】

前まで走っていた（おじいちゃんランナーに抜かれてやめた）

●雄三通り

【徒歩】

車、自転車がが多いから避けたい

●海岸

【自転車・徒歩】

若いから

●里山公園

【バイク・自転車・車】

渋滞遅延関係ない／楽／坂がない

●郵便局

【自転車】

移動が楽／緑がもっとほしい

●大学

【バス】

●家から 30 分以上

【バス】

●小出七福神めぐり

スタンプラリー／食べる場所なし／イベントがあると歩ける

②徒歩・自転車で「嬉しい！楽しい！気持ちい」とき

自転車をもっと活用／自転車専用レーンがほしい／案内板がどこにあるか分からない

レンタサイクルが増えてほしい／町中にベンチや一休みする場所がほしい

乗り捨て自転車が増えほしい／ロードレースがほしい

通りの名前／歴史／歴史を伝える由来のお話を後世に伝えたい

【コミュニティバス】

時間が決まっている／何であるか分からない／ゆったり乗れる／利便性が悪い

ルートが分からない／直接バスだと目的地に着かない

【徒歩】

ビーチのリゾート感／運動／リフレッシュ

【自転車】

交通手段／どこでもとめられる／街並みを見れる／気持ちいい／四季を感じられる

地名を覚えられる

【なぜ自転車を買おうとしたか】

自転車だと発見が沢山／一通りの道を通らなくてすむ／車と分離してほしい

歩行者と自転車用の道を作してほしい／マナーが悪いから直してほしい

【情報提供③】

事務局

本日3回目の討議のテーマを発表いたします。「身近な自然、みどりについて」です。それでは景観みどり課 小西主査（こにし・しゅさ）より、3回目の討議に必要な情報提供をさせていただきます。必要に応じてメモを取りながら聞いていただければと思います。よろしくお願いします。

景観みどり課 小西主査 「市街地の自然やみどりについての現状、取組みと課題」

みどりと触れ合うことで人と人との交流が生まれて、より良い生活環境をつくる一貫になるのではないかと考えております。

今日、話してほしいことは大きく2つです。1つ目は「どんなみどりを大切にしたいか？」です。公園が大事と答えた場合、どこが大事なのか（ベンチ、木陰、花、虫の声など）、部分、要素を掘り下げて話してほしいと思います。または、逆にこんなみどりが身近にあると困るという話もしてほしいと思います。

2つ目が「みどりと触れ合うきっかけ」です。みどりの大切さを伝えようとしても、なかなか伝わらないところもあります。例えば、みどりや自然環境をつかってイベントがあると良い、学習会があると良いなど皆さんがみどりと触れ合いたくなるようなアイデアをもらえればと思います。また、みどりや自然は日々変化をしています。木や草も育つため、同じ環境にするには、人の手で管理することが必要です。みどりの管理はまちづくりの課題の一つになっていますので、このような支援があれば公園の花壇の管理を手伝えるなどの支援に関するアイデアももらえればと思います。

実際のみどりについてです。公園には花や木やベンチなどがあります。好きな公園のどこが良いかを考えてみて下さい。

みどりが沢山の通りがありますが、基本的には個人の庭先やシンボルツリーのみどりです。個人のみどりについても市から支援をする仕組みがあります。個人のみどりについても、どういうみどりが大事で、どのように沿道に並ぶと綺麗かなどを話してほしいと思います。

街路樹についてです。鉄砲通りの元々の植栽帯は広がったのですが、通行の観点からは歩きにくいと言われていました。そのため、幅を狭くして、周囲の意見で花を植える、実がなる木を植えるなどを行いました。どういう通りが歩きやすく楽しいかなどについても話してほしいと思います。

清水谷戸、赤羽などの緑地は貴重な生き物が生息しているという理由で、市が保存しています。神奈川県この地域特有の生き物もいる地域ですが、存在が知られていません。こういうイベントがあれば知ってもらえるのではという、アイデアがあれば話してほしいと思います。こういったみどりを知ってもらうことで、みどりのまちづくりが進んでいくのではと感じています。

海岸線のみどりについてです。砂浜にあるハマヒルガオや農地についても重要なみどりです。

説明は以上です。よろしくお願いします。

事務局

これより本日3回目の討議に入ります。討議の流れは討議1、2と同様になりますので、最終的なグループの意見は2分から3分程度で発表できるように、とりまとめをお願いいたします。討議時間は、16：10までとなります。皆さん、よろしくお願いします。

■テーマ3「身近な自然、みどりについて」

●グループ1

- ・国道1号沿いの松は印象的で長く大切に残していきたい。東海道沿いの松並木は茅ヶ崎に帰ってきた感があってホッとする。
- ・中央公園は喧騒から離れて、鳥の鳴き声や虫の音に落ち着く。子どもも安心して遊べるみどりは今後も残していきたい。
- ・赤羽根は整い過ぎていない野生感のあるみどりに魅力がある。野生の動物やみどりの写真を撮って、インターネットなどを利用して皆さんに伝えていく仕組みをつくりたい。例えば、赤羽根ピクニックコースとして動画で発信する。
- ・茅ヶ崎の代表的なサザンビーチに花を植えて、茅ヶ崎に来た人が綺麗だと思ってもらえるようにしたい。市外の人にも向けて自然をアピールできる仕組みづくりを行う。

【模造紙の内容】

●まとめ

①松（国道1号沿い）：ほっと帰ってきた感じがする。東海道沿いの松並木

中央公園：ガヤガヤから離れた 鳥の鳴き声、虫の音が落ち着く

②緑触れ合うアイディア

赤羽根ピクニック：整い過ぎていない野生感のあるみどり！ 野生動物と緑を instagram（SNS等）を使って告知！

海×花：茅ヶ崎の代表的なサザンビーチに花を植える。市外の方に向けて情報を発信し、支援を受けるような形（愛されるまちづくり）

●個々の意見

【皆に声を掛けられる街になってほしい】

山側の緑のPR／市の会議誌に載せる

【中央公園・桜道・文教大学の桜並木】

セミと鳥の鳴き声／ボリューム／デザイン／紅葉／ケヤキ／集約されたみどり

茅ヶ崎のお花見と言えば！

子どもの声が良い／ゆったり／子どもがのびのび遊べる／子ども向けのイベント（流しそうめんや焼き芋）／公園でサッカー

【リフレッシュできる場所／海の散歩道／赤羽根の麓／赤羽根下の田んぼ】

散歩コース／鳥や虫の鳴き声が GOOD！／自然感／目の保養／整い過ぎていないところが良い／もっと知ってほしい／魅力的／落ち着く／野生感がある／ほっとする／雑誌の特集にしたら良い

【日常にあるみどり】

花を咲かせる／写真／自宅の花やみどり／オープンガーデン

【東海道線沿いの松並木・街路樹】

大切に残したい／歴史を感じさせるから／ほっとする（帰ってきた感）

犬の散歩／友達とウォーキング／毎週

駅の降りたてが良い／空気感
緑を減らして自転車道へ
都会っぽくなく、田舎っぽくなくいい／ギャップ
プロモーション／市民参加／市民を巻き込んだ

●グループ2

- ・自分の家の周りの庭先、生垣、植木や住宅街にある松林を身近にあるみどりとして大切にしたい。
- ・畑が荒廃していて寂しい。生産緑地として残したい。
- ・酸素を出す、目に優しい、木陰をつくる、木のおかげで小動物がくる、思い出に残る風景になる（精神的な癒し）などの理由からみどりを残したいと思う。
- ・みどりがあることでムクドリの糞公害などに困る例もある。
- ・市街地の街路樹の下の緑は車の邪魔になっている。
- ・人の迷惑になる植え方をしているみどりは困るみどりである。
- ・ウォーキングをするとみどりに触れ合える。
- ・清水谷を守る会などの活動が大切ではないか。
- ・荒廃した畑は市民農園にして活動する。
- ・地区の花を決めて、市役所から各地区に種を配って地区で花を大切に作る運動をする。
- ・キャンプやBBQは自然にみどりの中で生活する機会になる。
- ・フリーマーケットで植物や盆栽販売する。
- ・公民館で育て方講座を開催すれば、植物の育て方を周知できて興味をもってもらえる。

【模造紙の内容】

- ①大切にしたい緑（困る緑も）
- 【目印になるような大きな木】
安心感を感じる／小さい時の思い出
 - 【生垣・庭先】
 - 【野生の花】
年々増加して困る
 - 【バス停】
立ち止まる場所だから／季節感を感じる／桜の花
 - 【畑】
懐かしい／世代間のコミュニケーションができる／継ぎ手がいれば…
 - 【海岸の松】
茅ヶ崎らしさがあるから良い
 - 【街路樹・植木】
酸素出すから／目に優しい／早い時期に切らないでほしい／運転中邪魔！ 見苦しい
困った（植物）時の相談窓口を分かりやすく
 - 【小さな緑地帯】
全体的な緑が減っているから
 - 【小出川沿い】

植えた人たちの名前が書いてある→継続した活動に

荒廃地をどうにか／虫が…／NPO や民間の協力

②どんな取り組みが必要か？

【ウォーキング】

四季に合わせたウォーキングイベント（银杏拾いなど、まずは自然に触れる）／山側は沢山ある

【清水谷】

ちょっと怖い／守る会

市の花や木だけでなく地区ごとに作ってみる／種を配る／緑のカーテンと合わせて／小学校ごとに植えるなど愛着にも…／土地や歴史に根付いているものに関連させる

フリーマーケットなどで樹や苗の交換会／若い人も興味を持ちやすい

公民館での講座（上手なバラの育て方など）／コミュニケーションも活性化

公園の減少→子どもが道路で遊ぶようになって危険

収穫体験／大きい公園があった方が子どもも安全

キャンプ場やBBQ 場があることで緑と触れ合える／緑に触れ合えるような情報がほしい

市民農園制度を活性化

●グループ3

- ・海岸沿いの松並木は以前は小さくて砂やゴミが飛んでくるなど大変だったという話をきいた。今ではこんなに大きくなって、塩害の軽減、防風、砂やゴミが飛んでくるのを防ぐ、排気ガスを和らげるなどの役に立ってくれている。大切に残していきたいと思う。
- ・氷室園（椿）は観光客が増加している。また、散歩のコースとしてリラックスができる場所でもあるため、残していきたい。
- ・景観が保たれる一定以上の木（保存樹）は残すということは良いところだと思う。
- ・家を建てたときに市から提供された樹木はしっかりと育てていきたい。
- ・街路樹は景観の保全に有効である。
- ・市民の森は昆虫採集などができるため、子どもにとっていい思い出になる場所である。
- ・街路樹は害虫や落ち葉の処理などを管理していかなければならない。
- ・自然をテーマにしたイベントを開く。
- ・自然公園を増やすことで子どもが利用できる場所が増えれば良い。
- ・街路樹を増やす。
- ・今あるみどりを減らさないでほしいという意見が一番多くあった。例えば、大きな家がなくなると庭のみどりもなくなってしまう。貸農園も減っていて何年も待っている人もいる。
- ・みどりを増やすスペースがない。
- ・自然の利用に対する各地域の先行事例を知りたい。
- ・現存する自然管理を促進する。
- ・市で花壇などを提供してほしい。
- ・取り組みについてを市のレポートなどで知らせてほしい。

- ・行政と自治会が連携すれば自然は増えていくのではないか。

【模造紙の内容】

①どんなみどりを大切にしたいか？

【海岸沿いの松並木】

塩害の軽減／防風／砂やゴミが飛んでくるのを防ぐ／排気ガスを和らげる

【氷室園・椿】

散歩コースになる／観光客が来る／リラックスできる

【保存樹】

景観が保たれる／一定の自然量を保持できる

【街路樹】

景観保全／公道に枝が侵入すると危険／害虫／落ち葉／市で管理してほしい

【市民の森】

昆虫採集／思い出（幼い頃）

【市から樹木の提供】

②みどりと触れ合う機会を増やすために、どんな取り組みが必要か？

【イベントを開く】

自然をテーマにしたレクチャー

【自然・公園を増やす】

遊具を増設

【貸農園の拡充】

自然利用のノウハウを知りたい／貸農園を増やし、利用率増

【街路樹を増やす】

【今あるみどりは減らさない】

【支援に対するアイデア】

みどりを増やすスペースがない／自然の利用に対する各地域の先行事例を知りたい／現存する自然の管理促進／市で花壇を提供してほしい／取り組みの広報／行政と自治体の連携

●グループ4

- ・砂防林や海植物を増やすことで砂除けになるのではないか。
- ・中海岸の松林は大切にしていきたい。
- ・緑が多い公園には遊具がなく、遊具がある公園は森林浴ができない。
- ・小さい公園は荒地が多くて花見ができないため、食事ができる公園がほしい。
- ・市の援助はどんなものがあるのか分からない。
- ・手入れしたくても法的にやっけて良いかが分からないため、市から教えてほしい。
- ・お客さんも企業も参加できるようなみどりの勉強会を開く。
- ・市民はみどりに触れ合いたいと思っているが、情報が不足している。市から市民に情報を提供してきっかけづくりをしてほしい。

【模造紙の内容】

【文教の森】

虫／焼却場近く／河原の雑草／生き物の住処／ヘドロ化するよりは緑が良い

【市立図書館の緑】

【農業】

茅ヶ崎で採れたものを食べたい／田畑をマンションにしている（寂しい）／管理ができない

【海側のみどり】

松林／別荘街

【中海岸】

松の大木／何十年もの古い大木

【減ったみどり】

電線が見えて嫌／桜並木を邪魔する／暑い／寒川への道はみどりが減ってコンクリート／エメロードの花壇（やめてしまった？心のバリアフリー）／防砂林

【町の公園】

木がない（防犯？）／木陰のある公園が少ない

市民の森：森林浴

中央公園：木がない（夏は暑い）／木陰がないから見晴らしが良い

里山公園：良い感じでも入れないところが多い

小さい公園は荒地が多い

目的を知りたい／皆で守る！育てる！

【疑問】

市の援助はどんなことをしているのか／みどりに対しての疑問が多い／知名度が低い？／狭いのが問題？

花水川（平塚）では両側に花が植えられている／平塚総合公園（広い）

ボトムアップ？ ボトムダウン？

【アイデア】

市から呼びかけてほしい／手本がほしい／いじりたい人は沢山いる

整備したくても法的にできない／法律を知らない／市から教えてほしい／管理元を表示する

モキチ／みどりの勉強会／お客さんも企業もできる／オープンガーデン（イベント！）／庭造りのモチベーションになるのでは？

個人店の方々からの協力（店の外にプランター）／花の種を配る

公園×ベンチ×木（触れ合い）／食事ができる

海岸サイクリングロード／海岸植物を増やす／海岸植物も砂上げにならない？

みどり＝森林浴／雑草は触れたいみどりではない／花見ができる／緑と触れ合える環境がない

萩園／みどりが多く落ち着く

【どんなみどりが好き？ほしい？】

緑地公園／森林浴しかできない

【小出川】

憩いの場所に整備してほしい／あるところが別々

●グループ5

- ・道、公園、個人宅
- ・道には手入れが大変、毛虫が嫌などの意見もあるが、桜を増やしてほしい。
- ・四季が感じられる魅力のある公園にしてほしいが、虫が増える、野鳥の管理などの問題もある。
- ・以前は市から生垣助成金が出ていたがなくなってしまって寂しい。
- ・個人ではみどりの手入れに限界があるため、市にも協力してほしい。シルバーの人材活用などで効率的に管理することでみどりが増えるのではないか。
- ・イベントなどの一時では長続きしない。蛍が住める街や里山公園のバードウォッチングなどの永続的な目標を持って、市と市民が協力すると良い。

【模造紙の内容】

①どんなみどりを大切にしたいですか？

【道】

桜道（幸町）／個人宅（2～3本しか）／桜を増やした／毛虫／手入れ大変／困る

【公園】

桜／街中のみどりの魅力／紅葉が綺麗／四季を感じる／魅力がある／害虫がいると／野鳥管理／外来種／木が傘にあたる／木が伸びやすい（信号が見えなくなる）／塩害

【家・植木・庭（生垣）・市からの記念樹】

防災にもなる／花が咲くのが楽しみ／家の木が外に出ている／個人宅のみどり（手入れがより大変）／高齢になると手入れが難しい／生垣助成金がなくなった／植物が減って味気がなくなる

【必要な取り組み】

イベント／木の紹介／木の観察会／家の木などの手入れ助成／関心のある人を増やす／呼び込み／どのように広報をするか／みどりが少ないことを知ってもらう／茅ヶ崎らしいみどりがあると良い／みどり保有まだまだ少ない／みどりのまちづくり基金を知ってもらう／キャッチーな取り組み／ただの客寄せにならないか？／環境づくりをする／蛍が住める環境作り／蛍がいる町

●グループ6

- ・公園や街路樹はもちろんのこと、家にあるみどりを大切にしていきたい。
- ・人工的にみどりを増やすではなく、今あるものを大切にしていきたい。
- ・みどりがなければ季節感がなく、空気も良くない。壁に木の絵が描いてあるよりも実際のみどりがあ
る方が良い。
- ・木が多くあると鳥の糞被害、落ち葉の掃除が大変になる。
- ・高齢になると庭の手入れが行き届かなくなり、外観が良くなる。どこに相談すれば良いか分から
ないため、市に告示してもらいたい。
- ・春にはサクランボ、秋にはイチョウを PR する。市内の植物の見どころをマップにするなどして教え
てほしい。文教大学の桜は綺麗だが、中に入ってみて良いのか分からないため、告示してもらえれば
行きやすくなって助かる。
- ・公園の花壇は色合いやレイアウトが気になる。自分でいじりたいという意見もあった。公園の花壇は
どこは使っているのか、管理者は誰なのか（連絡先など）を告示してもらいたい。紙面や広報では見
落とす可能性もあるため、直接連絡先を地面にさしておいてほしい。
- ・茅ヶ崎の名物として里山公園に蛍を呼ぶなどと、環境が良いことや茅ヶ崎の PR に繋がるのでは
ないかという意見もあった。

【模造紙の内容】

【庭のみどり】

風景が崩れる／庭の手入れ／空き家／どうにか綺麗にしたい…／費用がかかる

【公園のみどり】

花のセレクト／センスがない／季節感／ベンチが少ない／空気が爽やかに／気候温度変化

【里山・文教大学の桜】

虫の減少／動物がいる／入っているのか？／農薬

【中央公園の桜並木・街路樹・桜並木】

なくなってほしくない／落ち葉／動物／カラスの糞

【ボランティアと宣伝】

ボランティア／市民の花壇／ボランティアとのマッチング／コミュニティの誕生／枝の処理／
デザイン性のあるみどり／業者だけでなく市民も参加／回覧板／SNS／見学者ウェルカム／つな
がり生まれる／アナウンス／駅の垂れ幕／お花マップ案内／蛍の回復／子ども達に見せたい／
募集看板／PR／季節ごとのマップ／取組みが不明／保全や保存の取り組みを知らない／広報を
見る機会がない／情報が少ない／案内板をつくる／管理者の情報看板

●グループ7

- ・里山公園、中央公園、高砂緑地、小出川沿いなどが四季折々で綺麗である。
- ・宅地の花壇は手入れが行き届いていて他にはないと思う。
- ・管理されないみどりは困る。里山公園は使っていない部分（緑地）が多くあるため、マムシがでるなどの危険がある。
- ・葉でモニュメントを作る、蛍の観察会などのイベントを行う。
- ・桜だけでなく四季折々の花（アジサイなど）が楽しめるようになれば良い。
- ・みどりに対する助成金の周知ができていない。
- ・個人宅の庭のお花コンテストがあれば育てるモチベーションになる。

【模造紙の内容】

●身近なみどり

【海側の家】

レモンの木／鳥のさえずり／町中の公園

【文化会館】

桜

【小出小学校】

銀杏（イチョウの木）／桜／毛虫／子どもの実感／住民のマナーの悪さ

【小出川沿線・文教大学と里山公園間】

あじさい／桜／彼岸花

【高砂緑地・図書館・美術館】

憩いの場所

【里山公園】

里山地域のありすぎる自然／放置された自然／みどりと触れ合う／カブトムシ

【街中】

プランターの豊富なお花／街路樹

【個人宅】

身近なみどり／コミュニケーション

【中央公園】

桜／あじさい

【お寺】

蛍観察会

●取組み

ゆったりできる空間をつくる／座る場所増設／シルバー人材センターの人を増やす／住民園芸コンテストなどの開催／みどり通信の作成（素敵なお庭の紹介）

住民の協力（掃除など）／個人個人の園芸促進／景観の良さに加えた緑化／緑化後の管理／生垣づくりに対する補助金の認知度を高める

全ての公園を均等に整備／春夏秋冬の自然をつくる／交通の便を良くして北部に人を呼ぶ
管理された自然／木の実でブローチなどを作る教室／みどりを放置せず整備する

里山公園の有効活用／記念植樹／整備用の動物

●グループ8

- ・近所の公園の木、街路樹、庭の木、松並木、桜が良い。
- ・木陰ができる、景観が良い、昆虫採集ができる、松並木は茅ヶ崎らしいなどが良いところだと思う。
- ・花粉、歩道の見通し、手入れや管理の大変さなどには困っている。また、災害時には木が倒れる可能性もある。
- ・隣の木が茂っていて困るなどの問題は近所づきあいで解決できる。
- ・里山公園に蛍がいるなど自然について知らないことが多い。広報を忙しい人でも見やすいように工夫することで、知る機会が増えてみどりに興味を持つきっかけになるのではないか。
- ・グリーンカーテンをつくる。

【模造紙の内容】

①どんなみどりを大切にしたいですか？

【近所の公園の木】

木陰になり涼しい／花粉／木の下にガラの悪い人が集まる

【街路樹】

身近に緑が増える／景観◎（イメージアップ）／歩道が狭くなる／手入れが必要／見通しが悪い
／枝葉が信号を隠す／災害時の倒木

【庭】

植物や昆虫の成長が楽しみ／飛び出している（子どもが危険）

【防風林・防砂林】

茅ヶ崎らしい／海っぼい／景観◎

【桜】

花が綺麗／管理が難しい

②どんな取り組みが必要だと思いますか？

茅ヶ崎 PR！／季節に合わせた PR／どこにどのような緑があるか周知／周知する仕組みづくり／
広報誌のレイアウトを工夫する

コミュニティ形成／自治会活動／草むしりや花を植えるなど／管理を自分たちで

学校でイベント／次の世代につなげる／子どもから親へ

グリーンカーテン

●グループ9

- ・中央公園の桜は綺麗である。
- ・市の木アカシア、保存樹木、鶴嶺神社のイチョウ、松の参道を残したい。鶴嶺神社のイチョウは鶴岡八幡宮よりも古いということを宣伝すると良いと思う。
- ・個人宅の庭も見事なものがあるが、高齢化が進んで草木が茂ってしまっているため、手入れする方法を考えたい。
- ・小出川沿いの河津桜など、昔からある景観を大切にしたい。
- ・若松町の桜道も大切にしたい。
- ・青少年公園にある広場のみどりを残していきたい。
- ・子どもたちの遊べる小さな公園が少ない。
- ・セミの採れるような場所、清水谷は保存してほしい。
- ・国道1号の松並木は東海道らしさがあり、外から入ってきたときに茅ヶ崎に帰ってきたと感じるところである。
- ・小出川の中洲にあるオオブタクサは、草刈りの邪魔になる上にアレルギーの原因にもなる。
- ・外来品種（ナガニヒナゲシなど）は繁殖力が強いため、退治してほしい。
- ・防風林を活用して、中に子どもと一緒に安全に歩けるような道をつくれないかを検討してほしい。ホームレスがいるのか、道をつくると防砂の機能がなくなるのかなどの心配もある。
- ・空き家、空き地は草木が2~3mにもなって困っている。
- ・海岸線のみどりを整備してほしい。
- ・むやみに建物を建てずにみどりを残してほしい。
- ・空き地を市で管理して、農園として貸してほしい。
- ・河津桜を市の手を借りずに市民活動で守っていきたい。
- ・自分の家の緑地は自分で管理することをアピールしてほしい。

【模造紙の内容】

①大切にしたいみどり

【中央公園の桜】

きれい

【青少年公園の広場】

公園にあるみどり／小さい公園は少ない／子ども達が遊べる場所・休める場所が必要／家族や子どもが集まらなくなる

【セミが採れるようなところ】

家族が集まったり、教育ができる／中央公園

【清水谷】

蛍が見える

【鶴嶺神社（イチョウの木）】

鶴嶺八幡宮よりも樹齢が上らしい（もっと大切に）

【古くからある家の緑】

家がなくなって緑がなくなる／南口から海まで一軒家がなくなると緑がなくなる

【小出川】

昔からある景観を大切にしたい

【若松町の桜道・浜見平の桜道】

植物の名前がついたところを大切にしたい

【国道1号の松並木】

海岸線にもほしい／東海道らしさがある／帰ってきた感じがする

【その他】

市の木（アカシア）／保存樹木／松の参道

②あると困るみどり

ブタクサ（小出川の中洲）／草刈りの邪魔／外来植物（長実ヒナゲシ・ポピーの一種）／繁殖力が強い／アレルギーがある植物

レンタル農園／市がいない土地を手入れして菜園にしてみたら？

一人暮らしの家など手入れができていない家の緑／落ち葉や景観に影響

建物の跡地の緑／空き家／ボウボウ／猫の繁殖地の緑

砂地で植えるなど書いてあるにも関わらず、植えてある植物

【どうにかしよう！】

防風林の遊歩道を綺麗に／ホームレスの方がいる？／歩きたいけど暗くて気持ちが悪い／せっかく緑と触れ合えるのにチャンスがない／防災林の役割をしつつ、緑と触れ合えるようにしてほしい

③みどりとふれあう機会を増やすために

【海岸線を整備】

ホームレス（暗い）

【サイクリングロードらへんの砂】

砂が多い

【高砂緑地】

むやみに建物を建てない／建物を建てるなら地域の自然を活かして！

【家庭菜園】

もっと空き地を利用してほしい

【その他】

河津桜の会に入っている／家の前の整備を自分でやる

事務局

皆様、本日は3つのテーマについての討議、意見の発表、大変お疲れ様でした。これより、本日の振り返りをしたいと思います。はじめに、「ちがさき都市マスタープラン策定委員会」中村英夫（なかむらひでお）委員より、一言いただきたいと思います。中村委員、お願いいたします。

中村委員振り返り

- ・策定委員会では、茅ヶ崎の良いところを守る・伸ばすことが大事であると議論している。茅ヶ崎の良いところとは何かを知るため、本日の市民討議会が役立つと思い参加した。
- ・「魅力」「交通」「みどり」と考えてきたが、特に魅力については参考になる意見が多くあった。「交通」「みどり」では茅ヶ崎ならではの問題の他に、全国的な問題もあった。本日の議論を整理した結果を策定委員会に報告し、議論を深めていきたいと思う。
- ・本日の参加者の方は大人で、市ができないことも理解していた。本来、市がやるべきこともあるが、市民や地域がやるべきこともある。最近では市役所と市民と地域が連携や協働でやるべき分野が増えてきている。都市マスタープランでも市民との協働を盛り込むことが大事である。
- ・市が声がけすれば、市民が参加して意見を出してくれる環境にあることが一番の茅ヶ崎の財産だと感じている。
- ・都市マスタープランは来年、素案ができた段階で、また市民の方々の意見を伺う。引き続き意見をいただければありがたい。

事務局

続きまして、「茅ヶ崎市みどり審議会」荒井歩（あらいあゆみ）委員より、一言いただきたいと思います。荒井委員、お願いいたします。

荒井委員振り返り

- ・みどりの基本計画も現在、改定を行っている。その中に皆さんの意見を反映させたいと思っている。
- ・問題・課題点の負からの発想として「～は嫌だ」というものがある。利便性が悪い、自転車が危ないという意見を聞く中で、ルールやマナーをつくれれば良いと思った。茅ヶ崎ルールという話があったが、皆さんでルールブックなどをつくっていけると、良い取組に繋がるのではないだろうか。
- ・茅ヶ崎の日常生活の中にホッとするもの、当たり前良さ、良いルート、良い過ごし方などがあると感じた。過ごし方を支えている徒歩や自転車などの移動行為を活かせる仕組みがあるのではないか。ライフスタイルと移動行為の仕組みが組み合わせれば、さらに茅ヶ崎は良くなっていくと思う。
- ・素敵なお店、路地がある、風がとても良いなどの話があったが、エリアや地区ごとに整理の方法は異なってくるのではないか。観光客を沢山よびたいエリアもあれば、来てほしくないエリアもある。マップを作成するならばエリアごとに分ければ面白い。
- ・みどりは生き物であるため、介護や育児と同じように考えると良い。植物をいかに楽しむかである。もちろん嫌なところもあるため、妥協点は必要だと思う。みどりは関わる人達のコミュニケーションに支えられている。植物を嫌がる人はいないが細かく聞くと「虫が嫌」「鳥が嫌」などの意見が出てくる。その意見をどのように受け入れていくかが、今後の茅ヶ崎の課題だと思う。
- ・「知ってもらおうみどり活動」という話が出ていて良いと思った。情報発信はとても重要だが、現代はインスタグラム、フェイスブック、SNSで簡単に情報を発信できる。地域のみどりについて「なんで公園のセンスが悪いのか」「素敵なお花が咲いている」などを発信することで繋がっていくこともある。

- ・素敵なお店が沢山あると話していたが、コラボなどはできないのだろうか。小さなデザイン性の高いお店が茅ヶ崎にはもっとある気がする。みどりだけでなく「みどりとエクステリア」といったように組み合わせで発信していけば「茅ヶ崎ってかっこいい」と言われるようになる。
- ・「関わるみどり活動」も良いと思った。庭のみどりは手入れが大変で、高齢化すると維持管理は費用的にも難しい。そこで、林檎のオーナー制度のようなサポーター制度を使えないかと思った。オープンガーデンとして見るだけでなく、草取りなどで参加したいまたは費用を負担したい方のための制度をつくる。これからは高齢化で庭はなくなるため、次の世代に繋げていく制度が必要となる。
- ・「維持管理・学ぶ」については、勝手に関わっても良い身の回りのみどりの管理はあると思う。ヒナゲシや落ち葉なども「抜いてもいいの？片づけてもいいの？」と市民は思っている。市は情報を出していかなければならない。
- ・植物は人が関わらなければならぬ。今日の意見を聞いて、茅ヶ崎らしい関わり方があると思った。今後、行動に移していければ良いと思う。

〔閉会〕

事務局

皆様本日は、茅ヶ崎市「市民討議会」にご参加いただき、誠にありがとうございました。

最後に、「市民討議会」実行委員長 山田修嗣（やまだ・しゅうじ）より閉会のあいさつを申し上げ、閉会とさせていただきます。

茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会 山田修嗣委員長

一日に渡りまして、皆さんご協力どうもありがとうございました。おかげで沢山の意見が集まりました。進行も無事に進みました。最後にアンケートをお願いして、お帰りいただくという段取りになりました。本当に長い時間だったと感じる方もいらっしゃるかもしれません。あっという間に終わってしまったと感じた方もいたかもしれません。本当にご協力重ねてお礼を申し上げます。

今日楽しかったでしょうか。こうして皆さんが集まって、色々な市民が、色々な角度で話し合いました。アンケートの中で、ご意見聞かせていただきたいと思います。

挙手でお知らせいただきたいのですが、こういう意見で自分の考えが変わった瞬間がある、発見があって面白かったという感想をお持ちの方はどれぐらいいらっしゃいますか。結構いらっしゃいますね。ありがとうございます。

実は話し合うというのはこういうところが重要です。基本的に個人で市に対して、行政に対してコメント、質問、お願いをすることがあります。話すというプロセスを入れた提案というのは、まだまだ限られています。市にまちづくりの様々な提案を述べて作っていく都市マスタープランは、茅ヶ崎市や実行委員会にとって、これからも大切に考えていきたいものの一つです。様々な形で協力いただく市民、学生、関係者もいなければ成り立たないため、こういう話し合いの場が生まれて話が盛り上がっていくことが、街を良くする原動力にもなるのではないかと思います。

沢山の共感を重ねて、思いを重ねて伝える意見は、きっと市の方も受け止めて下さって、必ずや計画に上手く反映してくれるものと信じております。討議会も報告書を作って、内容を担当課の皆さんに提示する段取りで進めたいと思います。

今後も茅ヶ崎のまちづくりに関わりたい方、市民参加のイベントの企画に関わりたい方がいらっしゃいましたら、アンケート内に解答欄がありますので、ぜひ参加してください。私達も嬉しいです、市の発展にもつながります。

予定の五時となりましたので、お礼を述べさせていただいて閉会といたします。今日は一日ありがとうございました。

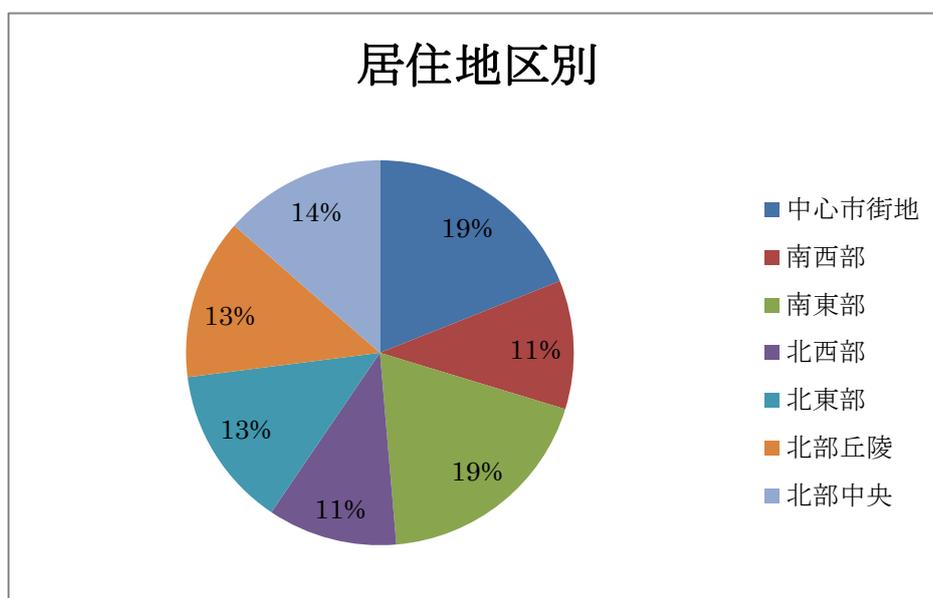
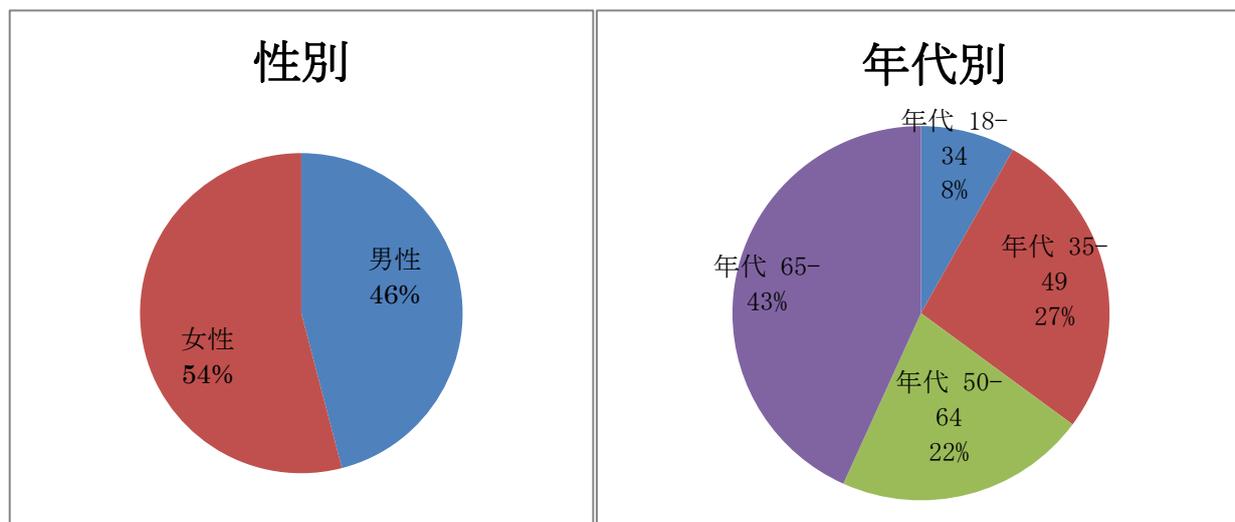
事務局

ありがとうございました。皆様によって集約されたそれぞれのテーマに関するご意見につきましては、提言として報告書にまとめ、茅ヶ崎市に提出させていただきます。そして、「ちがさき都市マスタープラン」をはじめ、今後のまちづくりに活用されることと思います。皆様大変お疲れ様でした。

アンケートを提出後、お忘れ物ございませんよう、お気をつけてお帰り下さい。本日は誠にありがとうございました。

—以上—

(参考) 参加者属性



性別	年齢	参加者数	居住区分別参加者数						
			中心市街地	南西部	南東部	北西部	北東部	北部丘陵	北部中央
男性	18-34	0	0	0	0	0	0	0	0
	35-49	3	1	0	1	0	0	0	1
	50-64	5	1	1	0	0	1	1	1
	65-	9	1	1	3	0	2	2	0
	小計	17	3	2	4	0	3	3	2
女性	18-34	3	1	0	0	1	0	0	1
	35-49	7	2	1	2	0	2	0	0
	50-64	3	0	0	1	0	0	1	1
	65-	7	1	1	0	3	0	1	1
	小計	20	4	2	3	4	2	2	3
合計		37	7	4	7	4	5	5	5

ちがさきの都市づくりを考える「グループインタビュー（座談会）」実施結果

(1) 実施概要

1) 目的

「都市マスタープラン」の改定にあたっては、住宅都市であることから「住みたい 住み続けた いまち」を基本的な考え方とし検討を進めている。

「住み続けたい」という面では、市内や市外の方々を対象とした過去のアンケートより、「自分らしく、ここちよい生き方・暮らしができること」が「茅ヶ崎らしさ」ではないかという結果が浮かび上がってきている。

「住みたい」という面では、近年、茅ヶ崎市に転入された方を対象にインタビューを実施し、茅ヶ崎市に住んで良いと感じたこと、抱いていたイメージと実際に住んで感じたギャップなどを聞き、本市の価値や魅力を高めていくため、さらにどのような取り組みを進めていけば良いのか検討するためのヒントを得ることとする。

いただいた意見は、都市マスタープランにおける将来の都市づくりの考え方、また、各個別計画を改定する際の基礎資料として活用していく。

2) 実施概要

下表のグループ構成で、8グループ、計33名を対象に実施した。

区分	対象者	日時	場所	参加人数
A-1	5年以内に茅ヶ崎市に転入した子どものいる30～40代男性（北側在住）	8月23日(水) 19～21時	茅ヶ崎市役所 本庁舎4階 会議室2	3名
A-2	5年以内に茅ヶ崎市に転入した子どものいる30～40代男性（南側在住）	8月23日(水) 19～21時	茅ヶ崎市役所 分庁舎5階 F会議室	5名
B-1	5年以内に茅ヶ崎市に転入した子どものいる30～40代女性（北側在住）	8月19日(土) 10～12時	茅ヶ崎市役所 分庁舎5階 E会議室	4名
B-2	5年以内に茅ヶ崎市に転入した子どものいる30～40代女性（南+北側在住）	8月19日(土) 10～12時	茅ヶ崎市役所 本庁舎4階 会議室1	4名
C-1	5年以内に茅ヶ崎市に転入した50代以降 男性（北+南側在住）	8月24日(木) 19～21時	茅ヶ崎市役所 分庁舎5階 F会議室	3名
C-2	5年以内に茅ヶ崎市に転入した50代以降 男性（南側在住）	8月24日(木) 19～21時	茅ヶ崎市役所 分庁舎5階 E会議室	4名
D-1	5年以内に茅ヶ崎市に転入した50代以降 女性（北側在住）	8月20日(日) 10～12時	茅ヶ崎市役所 分庁舎5階 E会議室	5名
D-2	5年以内に茅ヶ崎市に転入した50代以降 女性（南側在住）	8月20日(日) 10～12時	茅ヶ崎市役所 分庁舎5階 F会議室	5名

③主なインタビュー項目

- ・ 居住地域、市内での居住年数、世帯構成
- ・ 以前住んでいたところ、転出理由
- ・ 転入を決めた理由
- ・ 他に考えた転居先
- ・ 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ
- ・ 住んでみて良いと感じたこと
- ・ 定住意向、理由

(2) 総括

居住地選択の要素や茅ヶ崎市の強みとして、以下が把握された。

- 海を始めとする湘南のおしゃれなイメージが居住地選択のきっかけとして大きい
 - ・東海道線南側居住者は、海に近い居住場所を選択要素としているケースが多く、藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市の東海道線南側から居住地を選択する傾向
 - ・東海道線北側居住者でも、塩害を避け、海からほどよい距離として居住地を選択しているケースも見られる
- 利便性も享受できる落ち着いた居住・生活環境が選択要素として大きい
 - ・身近に水（海）やみどりとふれあえる自然があり、繁華街とは異なる静かで落ち着いた居住環境、嗜好に応じた商業施設や憩いの場を利用可能なことが居住地選択の要素
 - ・東京への鉄道アクセス、坂がなく駅や海などへの移動が容易なことが居住地選択の要素
- 家族との同居や近居のため、市外から戻ってくるケースも見られる

(3) 実施結果

< A : 30~40代男性 >

A : 30~40代男性 / A-1 東海道線より北側に居住

1) 転入した理由

- ・転勤による通勤先へのアクセスや子育て面での事情などにより転入
- ・藤沢市や平塚市、大船市、横浜市などが他の転居先候補地
- ・藤沢と比較した住宅価格の安さ、治安面（平塚は不安）、街並みなどの理由から選択
- ・賃貸価格が低廉な相模線沿線で探したとの意見もあった
- ・他都市と比べた保育園や医療費補助といった子育てサービスを不安視した意見もあった
- ・家族との近居も転入の要素

主な意見の例

・上の娘が茅ヶ崎の中島に住んでいて、下の娘の大学が相模女子だった。今の家内は実家が寒川で、寒川の近くでいい所はないかなと思った。娘も大学卒業して、神奈川で働きたいということだったので、藤沢、平塚、辻堂、茅ヶ崎で考えて、上の娘の一押しで茅ヶ崎になった。こっちが特別好きだというわけでもなく、なんかフラフラとこっちに吸い寄せられた。

・藤沢でもいろいろ調べたら家賃が高かった。平塚の方が安かった。僕の場合は子どもが大きくて、上の娘はいろいろ聞いていたらしく、平塚は治安が悪いから家賃が安いし、ペットもすぐ平気だから平塚がいいと言ったが、最後はやっぱりやめておいた方がいいねという話になった。そういう感じは川崎と似ている。

・茅ヶ崎でもわりかし高い所も聞いたが相模線は明らかに安い。相模線沿線で探して円蔵か北茅ヶ崎、香川で、香川だった。

・狛江市に3、4年住んでいた。小田急線の北見駅から徒歩5~10分だった。それまで職場が八重洲にあったが、業界は同じだが、転職して藤沢駅前の職場になった。転職してしばらく東京から通ったがきつくて、マンションを探していたらちょうどいい、イオンの近くの大規模マンションが見つかって転居した。

・結婚、上の子が生まれて手狭になってきたから横浜から転入した。生活していく中でやっぱり自然がいっぱいある所がいいと思った。当時、私と妻がペーパードライバーなので駅から近い所に住みたいというのがあった。駅近のマンションを茅ヶ崎、辻堂、藤沢、大船の近辺を全部見ていて、ちょうどそのときマンションができればじめていたので見せてもらって決めた。茅ヶ崎市のマンションが安かった。車がないので徒歩圏内でいろいろできる地域。

・子育ては行政サービスで懸念しているところはあった。県内の待機児童数とかの話になったときにワースト1位に茅ヶ崎市がいつもある。今後妻が育児休暇を取ったときに入れるだろうかという懸念はあった。あとは小児医療の対象年齢が、多分小学校までかな？他のところだと中学校までに伸びたりしているので、そこはどうかなのところはあった。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

- ・茅ヶ崎の人はオンとオフがはっきりしていて、ゆったりした時間、気持ちの余裕があるイメージ
- ・相模川を挟んだ平塚と、茅ヶ崎は雰囲気全く異なる
- ・東京から遠いイメージがあったが、東京駅にも新宿駅にも1時間で行ける
- ・車がなくて移動を不安視していたが、路線バスでカバーできている

主な意見の例

・以前住んでいた横浜なら電車だけでも何路線もある。バスもちろんある。茅ヶ崎は交通網が少ないのに車がない生活で生きていけるか心配だった。でも意外とバスを使って過ごせるものだと思ってギャップは少なかった。ただ、コミュニティバスにはなかなか乗らない。ぐるっと回っているのに時間がかかって合わないから、どうしても神奈中さんのバスを使うことが多い。思っていたより交通網の部分は大丈夫だった。

・都内に住んでいたときは仕事も忙しく時間に追われて、みんな常にせわしく動いているイメージだったが、こっちは人はちょっとゆっくりしている。時間に対しての考え方が違うというのはあると思う。

・茅ヶ崎の人は朝 9 時ぐらいから仕事始めて、ちょっと暗くなってきたぐらいでもう仕事をやめて、仲間でお店のオープンテラスに立ったり座ったりして飲んでいる。まあ、オンとオフがしっかりしている。ゆったりとした時間があって仕事だけに追い込まれているのではなく気持ちに余裕がある。

・勤務地が川を挟んでいるが、駅を降りた全然感じが違う。平塚は殺伐としている。毎日そのギャップを感じながら通勤している。茅ヶ崎も朝は、駅は殺伐としているが、これはホームが狭いからだと思うようにしている。

・平塚に着くとそれで気持ちが強制的にオンにさせられる。治安が悪いとかそういうものもあるのかな？気を付けなきゃという意識があるのかもしれないけど。確かに川を挟んで雰囲気は全然違い、行政サービスも違う。

・仕事に向かっていると自然に仕事でオンになるし、茅ヶ崎に向かっていると自然に茅ヶ崎時間がオンになる。体が。だから本当にまったりになる。

・オンとオフを重要にしている方という印象が強い。茅ヶ崎で生まれた方は外に出ても何かしらで戻ってきているイメージがある。仕事で東京に引っ越したが、通勤時間が長くても家を買うときに茅ヶ崎に戻ってきた友人がいる。

・東京から遠いというイメージがあったが、東海道線で乗り換えなしで、東京駅にも新宿駅に 1 時間で行ける。通勤の時間帯だと湘南ライナーがあるので 510 円出せば座って都心まで出られる。本や新聞を読みながら、好きな時間が過ごせるので遠くない。

3) 住んでみて良い（悪い）と感じたこと

- ・香川駅は、朝夕は通学する高校生が多く、人と車が錯綜し危険
- ・マンションのコストパフォーマンスが理由で居住を決めたが、5 年たち、まちも好きになっている。子どもが大きくなったら住み替える予定だが、市内の広い場所への住み替えも考える。
- ・海や観光地に人が来て賑わうのは良いが、住宅地や狭い道に入ってくると怖い。場所によっては外からの流入を防ぐと良い

主な意見の例

(気さくな雰囲気)

・A さんもそうだが、短パン、サンダルスタイル。子どもたちもビーサンだし、北側でもそんな感じ。この間いつもどおり、車で横浜にビーサンで行った。T シャツ、短パン、ビーサンでうろうろする。南に行ったら夏は上半身裸の人が平気で歩いている。肩ひじ張らずに、油断していてもいい。

(通学時の交通の錯綜)

・香川駅周辺は北陵高校があるので、踏切を越えて道路が朝、学生で大変なことになっている。小さなお子さん連れやお年寄りには危ない。

(観光)

・観光客は、海とか観光地には来てほしいが、住宅地とか狭い道に慣れていない車が入ってくると、そこはやりにくい。ちょっと怖い。地元の人には狭くても、この辺で待てばいいと分かっているが、知らない人が突っ込んだときが怖いし、人や自転車が多くの地域もあるので怖さがある。

・子どもを連れて歩いたりすることが多いので、どうしても道の狭さは気になる。海に行く三つの通りはどうしても狭い。あそこは車も来るし、自転車がすごく多い。そこはその三者が入り乱れていて、地元の人は何となくこういう場所だと分かっているから、大きな事故にならずに済んでいるような気がする。場所によって外からの流入を防ぐのがいい。

(生活の利便性)

・徒歩圏内にイオンがあって、安いスーパーのフレスポ、サティがあって、駅前のラスカも 20 分圏内にあるから満足できる。市役所も歩いて 10 分でコンパクトにまとまっている。

(住み替えなど)

- ・まちというよりも、マンションのコスパがいいことで即決したのがスタートで、今 5 年ぐらい住んで、マンションに加えてまちも好きになっている。
- ・子ども 3 人が大きくなったら、部屋数が足りなくなり、どこかのタイミングでマンションを出なくては行けないと考えている。広めのマンションか戸建てにするかはまた考えなくては行けない。選択肢としては周りの知り合いにも恵まれているので、その人たちとの縁をつなげるために市内の広い所に住み替えも考える。
- ・住みやすさ、ちょうどいい自然と、都会ではないけど便利でもの揃うし、海や山や公園も充実しているので、住むことには不自由はない。

A : 30 ~ 40 代男性 / A-2 東海道線より南側に居住

1) 転入した理由

- ・結婚や子育て面での事情により転入
- ・藤沢市や平塚市などが他の転居先候補地
- ・海辺のロケーションや湘南の雰囲気、海でのサーフィンやランニングから選択
- ・子育ての環境として藤沢駅や平塚駅周辺の治安面の不安が茅ヶ崎市を選択した要素の一つ
- ・心配していた保育園に入園できたことが転入のきっかけとなったとの意見もあった

主な意見の例

- ・子どもが生まれたのがきっかけに転居。他に考えた転居先は横浜。横浜でも日吉みたいな所がいいのか、それとも港北の方がいいのか考えた。あとは藤沢も有力だったが、駅前が怖かった。
- ・最後の決め手になったのは、幼稚園だった。見学に行ったときに、僕が行かせたい幼稚園はこういうところだなとじっくりきた。
- ・妻に最後のチャンスだから賃貸じゃなく中古マンションを買いなさいと言われて、藤沢、茅ヶ崎、平塚、この三つの市を中心に探した。平塚も何件か見に行ったが、平塚は藤沢以上にワイルドで、七夕のときもやくざがいたりヤンキーもいっぱいいるイメージ。こだわっていたのは、住んでいた辻堂が JR よりも海側がだったので、海側に住みたかった。藤沢、茅ヶ崎、平塚の海側は比較的治安がいいが、平塚は何かちょっと雰囲気が違う。夜も静かで、昼でも人が歩いていない。治安も良くて駅まで歩いて 20 分ぐらいで行けて、前と環境が変わらない。
- ・勤務先が東京なので、東京も何度も考えたが、この環境は捨てがたい。海があつて、高い建物がなくて、空気もきれいで、家族はどこでも良かったが自分が意固地になって、この辺りでないと嫌だと言って茅ヶ崎になった。
- ・自転車か歩いて海に行ける。走るときは家からそのまま走っていけるところがいい。山登りもするので、車で丹沢とか箱根にすぐ行けるところもいい。
- ・2007 年に結婚したが、そのときに柳島に住んでいた。趣味 (サーフィン) の関係でこっちに住みたいというのがあったので、結婚をきっかけに 1 回茅ヶ崎に住んだ。リーマンショックで給料が減って、社宅に住むことになって、会社の社宅が相模原で 1 回相模原に戻った。社宅にずっといるわけにもいかないので探しましょうということで、茅ヶ崎、藤沢、平塚、あと親の意向もあって一応、相模原も探した。電車で通いやすい所を考えて、茅ヶ崎駅から相模線 1 本で行けるので、相模原は別として、平塚、藤沢、茅ヶ崎の中で茅ヶ崎が一番の候補になった。
- ・10 年ぐらい前に浜竹に住んでいたの、元々どんな感じが雰囲気は分かっていた。職場も藤沢で、この辺はよく走り回っているの、大体の雰囲気は分かっていた。10 年ぐらい前に住んでいたときに、妻も近くで働いていて、出会った場所が茅ヶ崎。そういうこともあって、いいよねと言っていた。
- ・湘南というイメージで、その辺もかじってみたいという田舎者の興味で浜竹のアパートに住んだ。サーフィンとかではないが、ただ海が好きで昔から海と山の中で育ってきたので、近くにないと落ち着かないというか、あつた方が満たされる。
- ・藤沢、茅ヶ崎、平塚を飛ばして大磯も候補だった。逗子も候補だった。タイミングとしては上の子が小学校に入る前に決まればいいと探していた。共働きで子ども 2 人とも保育園に通っていたので、ここに引っ越してきたときにどうなるのかというのが現実問題であった。近くの保育園に申請を出したら、入れるという通知がきた。通知がきたら引っ越さないといけならしくて、1ヶ月以内に住民票を茅ヶ崎に移してくださいと言われて。何の用意もしてなくて、保育園に入れるかどうか申請を出してみたただけなのに、それで急いで家は契約した。
- ・平塚は怖いイメージ。平塚の飲み屋を何回か利用したことがあるが、間違っって一歩行くと入っちゃいけないエリアが結構ある。駅から 1 分でそういう世界に入ってしまうので、そういう所に子どもを歩かせたくない。
- ・北区とか台東区は高齢者が多くて、高齢者が住みやすいようなまちづくりがされている。極端な話、スーパーもベビーカーがすれ違えないような陳列の仕方をしている。転出のきっかけは、子どもができて、そこで子育てをするのは難しいと思った。王子の近場で探して、池袋の先とか、池袋と埼玉の間とか、千葉市内も探した。それから、藤沢、辻堂、茅ヶ崎、平塚まで探した。それで、神奈川にしようと思った。妻が内にもためこんでしまうタイプで、ストレスを発散するためにちよく

ちよく旅行していたが、旅行するぐらいだったらロケーションのいい所に引っ越そうということで、神奈川の湘南地区を選択した。

・値段を見ると、藤沢、辻堂、平塚は高い。北の方も見たが、やっぱり山がち。車を持っていないので、自転車移動するのに山側はつらいかなというので、南側になった。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

・概ねイメージ通りで、東京までの鉄道での近接性や居住地の近くで用を済ませられる利便性などに満足

・身近なちょっとした広場がないこと、医療費補助が不満要素

主な意見の例

・東海道線で50分で東京駅まで行けるし、乗っている電車は普通だけど特急みたいな感じで便利。

・ギャップはない。抱いていたイメージを裏切られたというものもない。

・茅ヶ崎は自転車で十分。近場で事が済むのは便利。特に松が丘は歩いて全部日常生活が済む。

・テラスモールができて、鉄砲道はさびれている。鉄砲道からテラスモールの方にお店が移って、人もそっちに流れてしまう。それで鉄砲道からお店がどんどんなくなってしまふ。雰囲気の良いところがつぶれるのは住んでいて寂しい。

・テラスモールは便利だけど行かない。できたころは行っていたが、ランチタイムの並び方を見ると、こんなんでいいのかと思う。茅ヶ崎のラスカが充実したので、気が付いたらラスカで全部済んでしまふ。ラスカか帰りに横浜に寄るかで、テラスモールは落ち着かないのであまり行かない。

・大田区の店は子どもがウエルカムではない店が多かった。子どもは入ってくるなという雰囲気。茅ヶ崎は大体どの店でも、子どもが小さいから嫌だとか、こぼしたら露骨に嫌な顔をする店はない。

・ちょっと遊びに行く広場がない。大きい公園は里山公園とか辻堂海浜公園とかはあるが、町中のちょっとした公園がない。ちょっとボール投げしたり、自転車でグルグル走ったり、ちょっと遊べる広場がうちの近くは全然ない。逆に川崎の方がエリアごとに広場があったので、遊びやすかった。こっちは学校の校庭ぐらいしか広場がなく、あとは住宅密集地。結構探したが、ちょっと行かないとない。

・立派な遊具はなくていい。ブランコと滑り台ぐらいしかない公園で、簡単なトイレがあるぐらいでいい。ボール投げしたり、砂利に絵を描いたり、木があってセミが取れるとか、そのぐらいの何でもない広場があったら良かったと思う。

・医療補助では藤沢と迷った。家賃がちょっと高くなったとしても、医療補助があった方がいい。給食もあるし、そういうことも含めると藤沢はいいなと思う。

・医療補助では、藤沢に行けば良かったと住んでから思った。

・本当に道が細いので、ここで火事が起こったらやばい。風も強いので。糸魚川みたいになっちゃうんじゃないかと怖い。

3) 住んでみて良い（悪い）と感じたこと

・海辺の散歩やジョギング、サーフィン、スポーツスタジオなど、市内でのオフタイムを楽しむ

・幼稚園やスポーツ施設の不足が不満要素

・道の駅も良いが、観光地的でないこじんまりしたカフェ、茅ヶ崎中央ICを活用した北部のPR、茅ヶ崎館などの歴史的資源のPRが重要ではないかとの意見

主な意見の例

(海)

・うちは海まで歩いて3~4分で、第一中学校の目の前。だから野球場の方まで歩いて行くか、海に行くかのどっちかしかない。妻と子どもは大体そのコースで遊んでいる。海になるべく近い所を選んで物件を借りたので、海まで歩いて行けるのはすごい利点。誰が来ても海に連れていけば、東京から来た人には、すごいねと言われる。だから不満はない。

(オフタイム)

・休日は、海が近いのでほとんどこの辺になる。藤沢の辻堂海浜公園とか江ノ島の海の方を走ったりサーフィンをしている。江ノ島の方に行って帰ってくるとか、鎌倉まで行って帰ってくるとか。最近では海浜公園をぐるぐる回って、妻が子どもの面倒を見ている間に私が走って、その後に妻と交代して私が面倒を見る。一人だったら、平塚とか鎌倉まで走って帰ってくる。環境はいいと思う。

・休日は海浜公園が子どものお気に入り、よく連れていけと言われる。そこに行けば間違いないという感じで、夏は水着を持って出かける。

・休日は、最近体を動かさないといけないと思って、スポーツスタジオに子どもと入って、親子で楽しんでいる。

(幼稚園)

・北区にいたときに公立幼稚園に通わせていたが、茅ヶ崎市は公立の幼稚園はない。公立幼稚園は月 5000 円。茅ヶ崎市の私立の幼稚園に入れると月 3 万円超えてしまう。

(スポーツ施設)

・子どもにスポーツをさせていて思うのは、茅ヶ崎はスポーツができる場所が極端に少ない。例えば毎週土曜日の午前中に僕が連れていくが、赤羽根とか山奥の運動場はグラウンドがひどくて、雑草も多いし、グラウンドのコンディションも悪いし、すごい坂を上がっていかないとイケない。

(カフェや憩いの場、道の駅、交流)

・妻と湘南エリアがどこの国に似ているかという話を冗談ですが、藤沢はアメリカっぽいギラギラした感じ。本当は茅ヶ崎にあって欲しいのは、フランスの町にあるようなカフェとか、話せる場所が欲しい。子どもも犬も寄れるようなカフェ。海外に行くと、そういう場所がよくある。来る前は茅ヶ崎にそういう場所があるのかと思っていましたが、あまりなかった。

・大きい道の駅がどんとできると、観光客が押し寄せると思うが、あそこのコーヒーはおいしいけど 10 席しかないみたいで、そういう店が欲しい。

・観光客は、藤沢や鎌倉に行つていいと思う。茅ヶ崎にこじんまりした店があると住んでみて分かる。それこそ、住む人を取り込みたいというなら、そういうこじんまりした店を充実させる方がいい。圧倒的に観光地的なところは藤沢や鎌倉に比べると少ないので、そっちに任せておけばいい。

・道の駅ができるのはいいが、茅ヶ崎中央で降りるなら、北の方も車で来た人が走り回れるから、北の方にもっと何かあれば面白いと思う。横浜、川崎、都内からでも 1 時間ぐらいで来られるので、遊びに来られる何かがあればいい。海だけでなく北側にも何かあれば、いっぱい人は来ると思うのもったいない。鉄道ばかりに頼っている気がする。せっかく圏央道からつながったのに、茅ヶ崎中央が忘れられている気がする。

・茅ヶ崎館という旅館があるが、あそこはすごく喜んでもらえる。人に泊まってもらったが、すごく良かったと言っていた。本当に歴史があるので、そういうことを説明してもらえる。すごい古い旅館。

< B : 30 ~ 40 代女性 >

B : 30 ~ 40 代女性 / B-1 東海道線より北側に居住

1) 転入した理由

- ・結婚や子育て面での事情により転入
- ・藤沢市や横浜市などが他の転居先候補地
- ・住宅の取得価格の他、水(海)とみどりがある自然環境、買い物などの生活利便性から選択
- ・家族との同居や実家へ戻るといった事情も転入の要素

主な意見の例

・横浜市か藤沢市で考えていたが、横浜市は坂が多くて、子育てには不便な割に土地が高い。藤沢市はすごく魅力的だったが、土地が狭くなってしまうので茅ヶ崎市に来た。

・本当は辻堂が良かったけど、もう手が出ないから探さないで飛ばした。辻堂は藤沢市で子育ても充実していたし、友だちも多かった。茅ヶ崎市は他の地区よりちょっと田舎かなとは思っていたが土地は平坦だし、スーパーでおしゃべりしたおばちゃんがとてもいい人だったりして、感じが良かった。

・主人が北海道のような、湖もあり山もある環境がいいということで探して、私の父が静岡の出身なので、東京から西がいいということで、不動産会社を介して大船から探し出した。大船は田舎過ぎて繁華街もなく、主人の言う水と緑はクリアしたが、品川で生まれ育った私には寂しくなりそう

で、茅ヶ崎を探すようになった。

・横浜のポートサイド地区の環境が良くて、そこを探していた。そのころ主人がうちの実家に遊びに来て、同じ敷地内にある家を見て、ここに住めるんじゃない? ということで、リフォームして住むことになった。

・ポートサイド地区は、西口の繁華街のようにごみごみしてなくて、人もあまりいないし、公園もあって静か。買い物も徒歩圏内で行ける。私はずっと横浜に住むつもりでいた。茅ヶ崎はテラスモールがなかったら戻らなかった。

・2 人目ができたのをきっかけに仕事を退職し、茅ヶ崎に戻って、一人になった 70 歳の母親とゆっくり子育てをしようと思った。他に考えた転居先はない。実家は母の両親(私の祖父母)が建てた家で、祖父母は東京(新宿区)に住んでいたが、母のいる茅ヶ崎の現在地に転居した。母はそのころ十間坂に住んでいて、私もそこで生まれた。祖父母が矢畑に家を建てたので、両親と兄と私が矢畑に引っ越して同居した。そんな経緯から、母は祖父母の建てた家を守りたいというのがあって、私たちが茅ヶ崎に転居するのが自然な流れだった。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

- ・湘南のおしゃれなイメージは茅ヶ崎を含む湘南エリアを居住地とするきっかけとして大きい要素

- ・海や緑に身近にふれあえる環境はイメージ通り
- ・海の直近は塩害があるので、海から程よい距離の東海道線北側に居住
- ・鉄砲通りから海に向かっておしゃれな個店が点在

主な意見の例

- ・ずっと千葉にいたが、千葉は田舎でおしゃれじゃない。湘南といたらすごいおしゃれなイメージがあった。
- ・イメージは、品川からすれば海と緑で百点満点。休日には海に行けるし、慶応大学の方に行けば山もあるしキャンプもできてイメージどおり。
- ・生まれ育ったけど、そのときは比較するものもないのであまりイメージがなかった。田舎の町で東京への憧れがずっとあった。小さいときの記憶で戻ってくると、すごくいい町だなと思う。私はアロハシャツとか茅ヶ崎としてのイメージを打ち出しているのは賛成で、茅ヶ崎＝湘南＝海みたいなのは実際住んでみるとそれほどでもないけど、イメージは大事だと思っている。
- ・湘南＝おしゃれみたいなのは、出て帰ってきてからの方がすごく感じるようになった。
- ・湘南＝サザンというイメージとサーフィンのイメージがある。茅ヶ崎出身ですと言うと、サザンだ、いいな、海があるからしょっちゅう行けるし、子どもも遊ばせられていいなと思われるが、私は行かないからって。育ったのは十間坂だったので海にもちょうどいい距離だったけど、サザンって言われたって、茅ヶ崎のみんながサザンを聞いているわけではない。でも、そこまで言うものなんだから、そうそうと言っておく。
- ・線路を挟んで山側の方が塩害はないだろうということで山側を選んだ。車のさびとか自転車のさびとか、洗濯物もべたべたになって大変。
(おしゃれな個店)
- ・鉄砲通りから海に向かって、おしゃれなお店がちょこちょこあるが、よく変わる。次行こうと思っただけでなくなってる。
- ・チェーン店が少ないし、個人でやっているこだわりのお店が海側は多い。そういうのが茅ヶ崎ブランドかなと思う。地元の人だけが知っているのが本当におしゃれなお店かな。

3) 住んでみて良い(悪い)と感じたこと

- ・子育て中は便利な車での移動が中心
- ・大規模ショッピングセンターや家に近いモールなど好みに応じた場所で買い物。駐車場の安さや子どもの遊び場も考慮
- ・スポーツなどの子ども向けのイベントは充実
- ・小さい子どもが遊べる身近なフリースペースが少ない。親の息抜きが出来る場も必要
- ・医療費の助成や保育、幼稚園は不満要素

主な意見の例

- (子どもの遊びや買い物の場)
- ・10年前は、買い物は茅ヶ崎駅周辺かサティで、休日は海だった。今はもっぱらテラスモール(湘南)に行く。すごくテラスモールにはまっている。車も好きだが、渋滞するので自転車で行く。
- ・藤沢には買い物にもよく行く。公園も充実しているし、プールもある。駐車場も高いけど大きい。子どもがいるので、遊ぶ所のある方に行ってしまう。車で移動し、駐車場があるか、駐車場が安いか、雨の日に遊ばせる所があるか、公園で涼める所があるか、水遊びができるか。
- ・テラスモールも行くし、ららぽーとも行く。ららぽーとはフードコートがすごく大きくてプレイマットの敷かれたエリアがあるから、食事の後遊べる所がある。子どもがいるとららぽーとは平日駐車が無料だからいい。
- ・フレスポができてから駅には行かなくなった。全部フレスポと駅前で済んでしまう。辻堂には、大きいTSUTAYAと子ども服のリサイクルがあるBOOKOFFが入っているLuzに行くために行く。MrMaxもすごいよく行く。テラスモールになると逆に素通りしてしまう。矢畑はこの辺で済むのがありがたい。
- ・戸塚や藤沢もそうだけど、小さい子どもの遊べるフリースペースが少ない。藤沢は児童館とかいっぱいあるのに、そういうのがあんまりない。公民館も常に開放されているわけではなくて週1とか月1ぐらいしかない。
- ・子どもと2人で家にいると気分もめいるし、自分と同じような立場の人がたくさんいる所に行きたいけど、行く場所がない。子どもの遊び場と親の息抜きの場が必要。週何日ということではなくてずっと解放してほしい。
- ・あちこちに公民館はあるけど、子どもの使えるスペースが少ない。小学生がゲームをしたりして一般の人が使いにくい。
- ・相模原市は子どもセンターという名前で学童の子たちも来るが、小学生が来ない時間は赤ちゃん

たちが使えて、リトミックとかベビーヨガができて、それがあちこちにある。

(子ども向けのイベント)

・里山公園のように1年中楽しめるイベントがあるといい。茅ヶ崎市の広報を見ると子ども向けのイベントも有料だけでもしっかりやってくれるイメージがある。子どものためのフットサルとか体操教室といったイベントは充実している。

(医療や保育環境)

・医療費の支援が欲しい。4歳からは、所得の多いところは払わないといけない。Facebookで子どもの医療費、保育費の一覧があって、茅ヶ崎が一番高かった。それが拡散されていた。
・品川区は、医療費はありがたかった。中学に上がるまでだった。転居するときは子どものことを考えていなかった。ただ、品川に子育てのために帰って、そこで茅ヶ崎じゃなくて良かったと思った。

・3歳前は医療費が無料だけど、4歳になると藤沢に引っ越してしまう人もいる。
・子どもの検診やワクチンが本村(ほんそん)1ヶ所にしかない。本庁舎とか空いているスペースがあるなら使えばいい。幼稚園が相模原市に比べて圧倒的に少ない。子ども園とか保育室はいっぱいできているが、幼稚園は減っていきただけで全く増えていない。

・うちの子どものも保育園に入れなくて1年間待機していたが、ずっとテラモの有料の室内施設に通っていた。

(里山公園)

・横浜市にいたときも、こっちの里山公園にはみんな車で来ていた。
・里山公園は県が管理しているからちゃんとしていてきれい。
・市民の森は行かないが、里山公園はしょっちゅう行く。それで土日だけお金を取るの、何で土日？って。里山公園は朝からお弁当を作って、昆虫学者と回ったり、壊れたおもちゃのドクターが来たり、子ども絡みのイベントをしているので、そういうのは利用している。

(オフタイム)

・走るのには海辺が家からちょうどいい距離。サイクリングロードを江ノ島まで走って、海を見て、えぼし岩を見て帰ってくる。ストレスがたまったら行っている。

(コミュニティ)

・茅ヶ崎に家を残し、品川の社宅に入居したが、茅ヶ崎の家は、夏休みやお正月には長く戻っていた。みんな別荘と呼んでいた。土日も、最低でも2週間に1回は戻った。ご近所が家を見てくれたので助かった。

(プール)

・海にあった市営プールは絶対復活させてほしい。市営プールという大きいプールがあった。今、私たちはプールに行くなら辻堂の、海浜公園のジャンボプールになる。浜須賀プールは自転車でも行きづらいし、殿山プールは駐車場がなくて行きづらい。バスで行く気にもならない。

(景観やみどり)

・道路の整備が追い付いていないから外観が悪い。電線を全部地下に埋めるのは大変なことだとは思わうが。

・うちの周りが土地改良区域で市民農園も田んぼもある。すごい自然を残してもらいたい。市が主導して景観づくりを計画してもらえるとうれしい。何か対策を打たないとどんどん開発されて緑地が減って悲しいので、緑を残してほしい。

(たばこ)

・たばこのポイ捨てをもう少し働き掛けてほしい。ポイ捨ては自転車に乗りながらもある。子どもがいようとペットがいようとやるので危ない。

・他の市は駅周辺の何キロ以内は禁煙という所があるが茅ヶ崎市にはそういうことがない。歩きたばこが多くてポイ捨てにつながる。

B：30～40代女性／B-2 東海道線より南側に居住、北側に居住

1) 転入した理由

- ・介護や配偶者の転勤、子どもの進学などの事情により転入
- ・藤沢市や平塚市などが他の転居先候補地
- ・治安や雰囲気の良い、頼れる仲間の存在、買い物利便性などから選択

主な意見の例

- ・茅ヶ崎には昔からの仲間がいて、何かあったら助けてくれる人たちがたくさんいるので、両親の仲を頼るために帰ってきた。アメリカにいる間も連絡を取り合っていたので、全然違和感はなかった。両親の50年来の友だちで、引っ越しから介護のことまで全部手伝ってくれた。
- ・夫も私も海なし県の出身だったので海のある所がいいとなった。
- ・茅ヶ崎の駅前を見たら、最低限のお買い物ができる。魚と肉と（スーパー）たまやと（ドラッグストア）クリエイトがあって、駅の前に飲食店やレストランもあるので、これなら生活しやすいと思って、茅ヶ崎にした。
- ・実際に見た地域としては辻堂を見た。辻堂は駅の南の方にあまりお店がなくて生活しにくいイメージかな。あと辻堂は湘南ライナーが止まらないので、私が通えないと思った。
- ・平塚という案もあった。東海道の始発も通るのでいいと思ったが、夫が言うには環境面はそんなに良くない。南の方はいいけど、良くない場所もある。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

- ・キラキラしていない、子どもも遊べるのどかな雰囲気の海が良いイメージ要素
- ・海や緑に身近にふれあえる環境はイメージ通り
- ・観光地ではないのんびりしたイメージが住んで良いと感じた要素
- ・みどりのイメージは薄かったが、住んでみるとみどりが多い

主な意見の例

- ・サザンの歌に出てくる土地、海のそばというイメージだった。あまり茅ヶ崎に来る機会もなかった。病気で入院したときに茅ヶ崎の徳洲会病院に入ったが、そのときにいい所だなと思った。意外と田舎だと思った。
- ・小さい子どもを連れて海を見せて、のどかに遊びたいファミリーにとっては海がすいている方がいい。江ノ島にも行って見たがキラキラして、娘もビビって海に来たのに砂遊びしかしなかった。茅ヶ崎の海は小さい子どもも浮き輪を付けて遊んでいるし、歩ける子だと浅い所で遊ばせているので、そのぐらいの年の未就園児とか保育園児とかにいい。
- ・茅ヶ崎は観光地っぽくないのが意外だった。こんな有名な所なのにのんびりしている。お店もおしゃれなお店があるけど混んでないし、のんびりしていいなと思う。
- ・20年前と比べたらおしゃれになった。あか抜けた。もっと村みたいな感じだった。みんなサーファーになった。
- ・緑が多いイメージはなかった。住んでみると、緑が多くていい。

3) 住んでみて良い（悪い）と感じたこと

- ・子育て中は便利な車での移動が中心
- ・小さい子どもが遊べる屋根や日陰があり水遊びが出来る公園を要望
- ・都会過ぎず、まちなかに買い物や飲食などの場が揃って生活利便性が高いことが魅力要素
- ・人柄の良さや安心できるコミュニティが魅力要素
- ・医療費の助成や保育は不満要素

主な意見の例

- （自転車、自動車）
- ・自転車がが多いのが驚き。子どもの学校の親御さんと付き合うようになって、自転車で集合と言われて、そんな遠い所まで自転車で行くの？とびっくりした。
- ・夫が外国人で、自転車の運転の仕方に怒っている。
- ・自転車は歩道を走ってほしい。車を運転していると自転車が怖い。
- ・もっと自転車が走りやすいといい。少なくとも端がガタガタしてないといい。
- ・茅ヶ崎は軽自動車が楽だが、軽自動車の人ほどスピードがすごい。
- ・道が狭いので、最初は私絶対に車は無理と思ったけど、むしろみんな徐行しているから何とかなっている。
- ・夫は車が好きで乗っているが、道が狭いのと自転車が怖いと言っている。
- ・長野は自転車用の道がある公園とかなら子どもも自転車に乗っているけど、普通の道路を子どもが走っていることはない。高校生になると自転車通学だけ。茅ヶ崎は小さい子が自転車に乗っているの、運転していると怖いと夫が言っていた。
- ・車で送り迎えなので駅前も車でいける方がいい。でも、駅前に車が多いわけではない。（全員同意）

車がないと生きていけない。(全員同意)

・ご近所さんは古くから住んでいる人が多い所で、子どものことも大事にしてくれる。うちの目の前の道は4mぐらいでそんなに広くないが、だからこそ子どもたちがいると車が必ず徐行してくれるので、逆に安全だし子どもが道路でいっぱい遊んでいる。それを近所の人たちがよく見ているのですごく安全。

(子育て)

・子育てしやすいと思う。私の周りのお友達に聞いても、みんな安心と言っていた。子どもが一人で公園に行ける。私が前に住んでいた所は治安が悪かった。幼稚園ぐらいの子どもでも、公園で遊んでいる。

・小学生は別として、子どもが一人で遊びに行くなんてあり得ないと思っていたが、みんな子どもだけで遊んでいる。

・子育ての面では保育所の数があるに越したことはないし、悩まずに保育所が利用できる。保育園に入れることが目的になってしまう。家族で楽しく過ごそうと思ってきたのに、保育園のことを考えるのがストレスになってしまう。現在仕事を持っていて、旦那さんの都合で茅ヶ崎に来た人には保育所がないのはストレス。

(公園)

・公園に屋根が欲しい。日影があるといい。

・茅ヶ崎の子どもの水遊びができる所があるのか気になる。

・しるやま公園で水遊びができるが、日よけがなくすごく暑い。屋根があればいい。

・思ったより公園がない。小さい公園があつて、そこにみんなが集まっている。みんなが集まっているからこそ、そこに集まるのかもしれないけど、こんなに狭い所にいっぱい子どもがいる。

(里山公園)

・里山公園は素晴らしい。里山公園はバーベキューも始まったし、私はまだ参加していないが、メンバーズクラブがあつて2500円払ったら1年を通して里山を体験できる。

・里山公園は1日車を止めても300円ぐらいなのでよく行く。

・近所にもいろいろ公園はあるがテントを張ったりできないし、1日中公園にいるわけでもない。長居しようと思ったら、うちだったら辻堂海浜公園になるが車がいっぱいになるし駐車場も高い。里山公園は1日300円で車を止められるし、テントを張ってお弁当を持って行ったら4時間ぐらいいられる。里山公園は日焼けの問題も大丈夫。

・もう少し屋根があるといいけど。小川みたいなのが流れている。

(防災)

・津波はないと思うけど火事は怖い。

・シミュレーションでも茅ヶ崎に津波の高いのは来ないと聞いた。居住地を決める際にも、考えた。私がということより、私の家族が横浜の高台にいて、海沿いはどうなの？家を買っても津波で流されちゃうと心配していた。

・夫が茅ヶ崎に住むと決めたら、怖いのは火事だと言っていた。津波は遠浅だから大丈夫だけど怖いのは火事だと言って、調べて大丈夫であろうと思われるアパートが空いていたので、最初はそこを借りて住んでいた。夫は茅ヶ崎が気に入ったから家を買いたいと言うので、マンションの設備とか緊急用の備蓄があるかということで決めた。

(景観)

・茅ヶ崎は空が広い。藤沢から帰ってきただけでも、駅前で空が見えて良かったと思う。茅ヶ崎に帰ってくるとホッとす。四角い空ではなく、大きな空がいい。茅ヶ崎は高い建物が無い。ちょっと行くと静かな所なので、それはありがたい。田舎で、そんなに発展しなくていい。

・富士山が見えて素晴らしい。景観はいい。田舎のイメージ。いい意味でのどか。

(生活利便性)

・茅ヶ崎は暮らすのに不自由がない。たくさんの方が不自由なく衣食住が揃っている。でも都会過ぎない。

・ちょうどいいサイズ。町の中に全部揃っている。

(医療費)

・藤沢は子どもの医療費が中学まで無料。

・藤沢は医療費が無料だから、藤沢に住んでいる友達は、どこの小児科も無料だから混んでいる。6時に病院に行っても、終わるのは8時超えるらしい。無料だと、取りあえず病院に行くのでごく

混んでいる。

(コミュニティ、人柄)

- ・親戚よりもお友達の方が濃い。何かあったときに電話一本ですぐ駆け付けてくれるお友達がたくさん健在でいる。父が82歳だが、70代の人たちがアクティブでテニスをやったり元気な方々が多くて、そういう人たち助けてくれる。安心できるコミュニティが茅ヶ崎にはある。
- ・夫は日本が3ヶ国目になるが、茅ヶ崎のコミュニティは素晴らしいと言っている。安全で安心できる町で、お人よしというくらい人がいい。茅ヶ崎は第二のホームタウンだと夫が言っている。
- ・茅ヶ崎の人はいい人が多い印象。親切でいらいらしていない。人当たりがいい人が多い。
- ・古くから住んでいる方との交流は今のところないが、みなさん優しくて温かい感じがする。子どもを連れていっていると、おじいちゃんがにこにこしてくれる。
- ・茅ヶ崎の人はオープンで、誰に対しても肩の力を抜いて敷居を低くして話し掛けてくれる。

< C : 50代以上男性 >

C : 50代以上男性 / C-1 東海道線より北側に居住、南側に居住

1) 転入した理由

- ・加山雄三やサザンといった茅ヶ崎ブランドへの憧れ、海への近さなどから転入
- ・東京への移動利便性や、都会でも田舎でもない良さが居住地選択の要素
- ・湘南のイメージや空の広さ、海が見え感じられる生活から居住地を選択
- ・藤沢市や鎌倉市などが他の転居先候補地。小田原はのんびりし過ぎのイメージ

主な意見の例

- ・前いた茅ヶ崎という感覚もあるし、子どものころの記憶で、避暑で1~2ヶ月茅ヶ崎にいた記憶があって、そのときは海が怖いという時期だったが、印象がすごく良かった。海の側というのが茅ヶ崎の理由。
- ・小田原も選択肢としてあったが、都内に行くことが多いが毎回新幹線は大変。(小田原は)歴史もあるし、すごくいい町だと思っているけれど、のんびりし過ぎるからまだ早いかと思った。熱海の次は小田原か茅ヶ崎がいいかなと見ていたので茅ヶ崎に決めた。東京行くときの距離と動きやすさが大きい。
- ・蒲田の非常に小さな家に住んでいたのもう少し大きなところに住みたかったのと、大都会はもういいよねという感覚があった。茅ヶ崎は都会でも田舎でもないぐらいの都市。女房の友達が茅ヶ崎に住んでいて、行ったり来たりしていたので少し土地勘があった。あとは、サーフィンはないが、加山雄三やサザンなどの茅ヶ崎ブランドに憧れがあった。
- ・会社が千葉よりでそっちも考えたが、何となくイメージが悪く、西に行きたかった。それで茅ヶ崎も候補に考えたが、経済的な理由もあって、寒川とかも探したが、たまたま茅ヶ崎にいい物件を見つけたのが一番の理由。都内に通うのにこれ以上西は限界。
- ・社会人になって結婚するまで茅ヶ崎にいた。千葉県に生まれ。家族で茅ヶ崎に引っ越した。その戸建てに住んでおり、大事にしている。築年数は古い。近所は若いときから知っている人ばかり。
- ・藤沢も鎌倉も見て回ったが、自分の所というイメージは茅ヶ崎。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

- ・抱いていた湘南、茅ヶ崎のイメージは期待通り
- ・気さくでオープンな雰囲気の魅力要素

主な意見の例

- ・気候は、湘南のイメージどおり。前住んでいたときにはいいとは思わなかったが、今は年のせいなのか、家で仕事をしていてもエアコンを入れることがほとんどない。気候は思いの外いい。
- ・抱いていたイメージどおり良かった部分が多い。
- ・風とか山、川、海もあるし、地元の祭りも参加しやすい。転勤で静岡に行って祭りに入りたいと思っても、よっぽど仲良くなならないと入れてくれない。口利きでやっと参加できた。そういう意味では気さくでオープンな感じがする。
- ・何を着ていてもいい。裸で歩いても恥ずかしくない。

3) 住んでみて良い(悪い)と感じたこと

- ・コミュニティバスなど公共交通の充実に期待
- ・居住地の近くが観光で渋滞することやうるさくなることには抵抗
- ・ビーチ文化を培いつつ、海辺の活用や充実に期待

主な意見の例

(交通)

- ・辻堂是最悪。テラスモール（湘南）ができて車が出しづらくなった。江ノ島みたいな感じで、戻ってくるのにわずかな距離で 2 時間ぐらいかかって大渋滞になる。それが嫌で車に乗る回数が少なくなった。
- ・今はコミュニティバスも走っているけど 1 時間に 1 本だから時間を狙ってしか使えない。お年寄りが病院に行くのに使っているんだろうけど、行きは時間を決めていけるけど帰りは。とにかく公共機関をどう充実させていくかは問題。

(個店)

- ・大泉学園ではもっと店と農家が融合してやっていた。そういうことができればいいのにな。
- ・若い人たちが、シャッターが降りた商店で独自の視点で店を出して、それで若い人が集まりそれに住民が刺激を受けてというのを狙えるかもしれない。実際そういうような、俺はこれでいくぞというポリシーを持った若い人たちがいろいろやっている。そういうところをのぞいて、味見したりコンセプトを見つけるのも楽しい。
- ・南側は飲食チェーン店が少ないのがいい。

(観光、道の駅)

- ・鉄砲道沿いなので、道の駅が出来ると観光客の車が絶対に来る。鉄砲道は大型トラック通れないんですよ？だからまだ救われているが、多分、普通に来たらそこを通過していくはずだからちょっと困る。
- ・茅ヶ崎に海外の人が民泊で来るのは、バックパッカーだったりサーファーだったりするが、大体ロングステイで来る。30 泊しましたとかね。その間に京都だ、何だと動き回っている。それはそれでいいんじゃないのということも多いけれど、自分の所でがちゃがちゃ始められたらちょっとな一。このエリアはそういう人たちみたいな線引きができるような仕組みができれば、いいかもしれない。
- ・民泊で外国人が増えるのは、基本的に良くない。家の近くのアパートに中国人が、おばさんになりにかけの人が 3 人住んでいるが、本当にうるさくて仕方ない。

(海岸)

- ・制約があるのかもしれないが、ビーチ周りが意外と開発されない。さっき言っていた海の家だけじゃなくて 134 号から海側の間の所、すごくもったいない気がする。
- ・鎌倉に比べたらビーチも広いし、茅ヶ崎ならではのビーチ文化をちゃんとつくっていくと面白い。鎌倉はビーチが狭いし、小田原方面は大人しい、静かな海になってしまうから、だからちょっと面白みはあるんじゃないか。

C : 50 代以上男性 / C-2 東海道線より南側に居住

1) 転入した理由

- ・退職や介護面での事情などにより転入
- ・湘南のイメージや空の広さ、海が見え感じられる生活から居住地を選択
- ・藤沢市や葉山市などが他の転居先候補地。小田原は田舎過ぎ
- ・葉山は山がちで平坦な茅ヶ崎が移動に便利
- ・藤沢や鎌倉は観光地で混雑
- ・海辺のロケーションや湘南の雰囲気、海でのサーフィンなどから選択
- ・子育てサービス環境では藤沢が優位

主な意見の例

- ・ずっと波乗りをしていて、由比ヶ浜や七里ヶ浜でやっていて友だちもこの辺にいたので、遠征で波乗りに来ていてちょっと土地勘はあったのも、行こうかなと思ったきっかけ。あとは子育てにもいいかなと思った。知り合いに、いい幼稚園があるよと言ってもらったので茅ヶ崎に来た。
- ・なぜ茅ヶ崎にしたかという、早い話海そばだから。死ぬまで海そばにいたい。茅ヶ崎、湘南辺りを探した。葉山は山の中だったので、海に行くのは大変だった。鎌倉は人が多いし、もうちょっと静かな所がいい。海は見るだけでなく入れないと海じゃない。人が多いと、海が汚そうな感じがする。江ノ島なんかはきれいな気がするだけで、実際はどうなのか分からない。もうちょっと田舎の方がいい。小田原まで行くと、さすがに田舎過ぎる。
- ・藤沢と悩んだ。子育ての条件が藤沢の方が良くて、医療費の面でも楽なので。でも、藤沢は場所がいいところがなかった。海沿いでサーフィンができるところが良かった。そればかりだと妻に怒られるので、駅に近い所と、子どもがいるので自然が多い所が良かった。
- ・低層で抑えられているので今でも高い建物はなくて非常に空が広い。道は狭いけど。横浜でも旭区とか港南区は山を切り崩した所なので山が迫っていて、そこに高層の建物がいっぱい建っていて息苦しい感じがしていた。
- ・平塚で妻と一緒に住んでいたが、3 年前に妻が他界して、私一人で平塚に住んでいた。息子夫婦た

ちは戸塚に住んでいた。嫁の実家に間借りしているような形で住んでいたが、私が1人暮らしになったので、息子たちが親父も一緒に暮らそうと言ってくれた。息子の勤めている会社の本社が茅ヶ崎にあるので、移動があっても本社の近くがいいだろうということで、息子たちが茅ヶ崎に住むことにすると言うので、私も同意した。

・息子が平塚に住んでいたころ、中学生時代は自転車に乗ってサーフボードを担いで大磯まで行っていた。高校に入ってから、アルバイト先は海岸沿いのお店で、休憩時間にボードを持って、大磯の海岸に行っていた。息子は湘南ボーイと思って育っているので、いまだに海に行っている。息子が高校時代に今の緑が浜の辺り、建て売りで買った所だが、そこは雑木林だったが、ここに家が建ったら買いたいと思っていたらしい。高校時代の友だちが茅ヶ崎にたくさんいたみたいで、会社も茅ヶ崎の会社を選んだ。

・今は茅ヶ崎も観光地めいた雰囲気もあるが、やはり藤沢や鎌倉と比べて大きな観光地はないので、土日の混雑が全然違う。以前勤めていたところは、鎌倉の七里ヶ浜の海岸にある高校で、土日になると勤め先にも行けないような状況だった。あるいはこっちは仕事に行くのに、ビキニのお嬢さんたちがいっぱい歩いているとか、そういう所をかいぐって行くような場所だった。やはり観光地の騒々しさを考えると、茅ヶ崎は海側であってもいいかなというイメージをずっと持っていた。

・まちの半分は海という感覚を持っている。そんなに海で遊ぶわけでもないが、海と一緒に育って、海を意識している。それでまた帰ってきた。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

- ・観光地のようにざわざわしていない海辺のイメージは期待に反しない
- ・田舎とまちが同居しているイメージ
- ・市民球場横での土曜朝市を気に入っており、自転車で行く。100円野菜も季節を感じられて良い。
- ・障害を持つ人と歩くと道が狭く怖い。ラチエン通りなど車椅子には厳しい
- ・歩ける範囲に公園が多い(緑が浜)

主な意見の例

・自然は海と、あと意外と農地が多い。北側は意外とお米を作っている。南側の農家さんでも、100円で野菜がいっぱい並んでいる。そういうところもいい。

・息子は海が好きなので、毎週海に行って浮輪を付けて泳がせている。

・土曜日の、市民球場の横の朝のマーケットはとてもいい。いい野菜がたくさんある。自転車で行く。

・茅ヶ崎は田舎と街が同居している感じ。住み心地は悪くない。

・緑が浜は公園が多い。向こう側に渡ると、辻堂海浜公園もある。歩く範囲に公園がある。汐見台公園は結構広いし、車は入ってこないのが安全。海の方に行けばすぐ砂場もあるし、環境的には申し分ない。災害だけが心配。市内の移動は大体歩き。

・目が悪い人や足元がおぼつかなくなった人たちは、道の狭さが怖い。自転車で走っていたときはあまり感じなかった怖さが歩いていると感じるようになった。昔、実家にいたころに犬の散歩をしているときには、若くて健康で自転車を乗り回していたころには感じなかったが、障害を持つ人間と一緒に歩いたりすると、この道の狭さは車椅子には厳しい。ラチエン通りなんかは特に感じる。

・波乗りする観点からいくと、ローカルが強くない。鶴沼海岸とか辻堂もひどいが、七里ヶ浜もひどくて、お前どこのもんだというのがいまだにある。波を取ったとか取らないというのを、この年で言われるのか。そういうルールがある。俺はずっとここで波に乗っているんだという人がたくさんいる。でも茅ヶ崎は少なく、うだうだ言われたいし優しい。

3) 住んでみて良い(悪い)と感じたこと

- ・コミバスは乗り換え無しで目的地に行けて良かった
- ・住宅が密集し道路が狭いので火災時の延焼が不安。住民が初期消火を担うことが必要
- ・待機児童が多く保育園事情が悪い。横浜市の利用
- ・江ノ島や大磯、箱根など市外の観光地に近く、観光は市外と連携。茅ヶ崎市が湘南のセンター

主な意見の例

(富士山)

・富士山や箱根までパッと見えるのはこの辺りだけ。引地川の所から行けば鶴沼海岸は湾曲しているの見えるが、サイクリングロードを走っていると平塚は富士山がすぐ山に隠れちゃう。富士山は見える場所が意外と少ない。三浦半島の方まで行くと、夏はかすんで富士山が見えなくなる。茅ヶ崎は良く見える所。

(コミュニティバス)

・コミュニティバスはいい。この前、初めて乗った。高齢者の運転講習があって、コミュニティバスのコースにあったので乗ったら、これはいいと思った。普通だったら辻堂に出るか、茅ヶ崎駅に出て乗り換えないといけないのが1本で行けた。便数は、あれ以上は望めないだろうけど。

(保育環境)

- ・茅ヶ崎の保育園事情は最悪。藤沢と競るくらい待機児童だらけ。行かせたい保育園は全部 10 人待ちとか 8 人待ち。来年も入れないという感じ。今でも横浜市の保育園を利用している。
- ・待機児童が解消されないと、転入する人が気軽に来れない。

(防災)

- ・茅ヶ崎市の広報を見たら、火災が非常に心配だということで、消防訓練にまだ出たことがないので出ないといけないと思っている。これだけ道が狭いと消防車も入れないだろうから、住民が何とか初期消火をしなければいけない。そういう点では、防災は真剣に考えないといけないと思っている。
- ・うちも隣と 1m しか離れていない。自分の家が燃えたら周りにいってしまう。しかも道が道なので、消防車が通れない。

(道の駅、スポーツ公園、交流)

- ・自転車で行くのにかなり距離があるので、今は臨時のバスが出ているような界限に路線ができてくれたら楽。車だったら、みんなが行くと渋滞になってしまう。自転車で行くにはちょっと遠い。茅ヶ崎は野菜の生産者が多いので、道の駅に常駐で置いてもらったら便利。
- ・茅ヶ崎でしか買えないものがあるといい。地場の魚とか野菜あるとうれしい。
- ・道の駅を通過して、茅ヶ崎に来てくれると宣伝になる。
- ・京都のイノダコーヒのモーニングで、茅ヶ崎のハムが出されていた。有名なハムらしい。
- ・土日は、柳島は渋滞していっぱい。高速まで延々と並んでいる。もっとひどくなりそう。湘南大橋から緑が浜まで 30 分かかる。
- ・妻の両親の実家が熊谷とか埼玉の奥の方なので、縦貫道ができて墓参りが非常に楽になった。
- ・茅ヶ崎自体には観光地はないが、江ノ島まで自転車で 20 分、箱根まで車で 30 分、埼玉まで縦貫道で 1 時間、そういう中心として考えていったらいい。茅ヶ崎だけで考えると、そんなにすごい観光はないし海しかないので、そういう意味でいったら湘南のセンター。

< D : 50 代以上女性 >

D : 50 代以上女性 / D-1 東海道線より北側に居住

1) 転入した理由

- ・子どもの独立や転勤などを契機に転居
- ・猫や犬が 2 匹飼えるペット事情から住居を選択
- ・海が見え感じられる生活やのんびりした雰囲気から居住地を選択
- ・藤沢市などが他の転居先候補地。相模川は越えたくないとの意見も見られた

主な意見の例

- ・前は持ち家のマンションだったが、そこは犬 1 匹しか飼えなくて、実はこそこそと 2 匹飼っていた。茅ヶ崎に引っ越すに当たって、犬 2 匹を飼えるところを探した。
- ・猫 2 匹飼っているの、猫が OK などところを探した。平塚と茅ヶ崎のどちらかで探して、一軒家で探していたが一軒家はペット OK のところがなかった。特に猫は壁を傷つけてしまうので、犬はいいけど猫は駄目というパターンが多かった。マンションでたまたま、4LDK で猫 2 匹まで OK のマンションがあったので、茅ヶ崎にした。
- ・すぐ帰れと言われて家を探したが、日本は特に賃貸は不動産が一番動く時期で本当に部屋がなくて、最後の最後に猫 2 匹が OKで、息子の大学の近くでヒットしたのが今のところだけだった。
- ・茅ヶ崎は住みやすいので、家を建てようということになった。家を建てるに当たっているいろいろ見て回って、藤沢も便利そうだけど地価が高かった。平塚という選択肢はなかった。当時の勤務地が藤沢だったので、(湘南) 銀河大橋ができたところで、通勤で車を使うと時間がかかるので、川を越えない方が通勤は楽なので、やっぱり茅ヶ崎にしようとして茅ヶ崎に家を建てた。
- ・老後は海のそばに住みたいと夫と言っていて、いろいろ考えて引っ越そうという話になった。夫が学生時代にヨットをやっていて、茅ヶ崎で合宿をしていて、イメージ的にこの辺に住みたいというのがあった。江東区に住んでいるころも、ちょくちょくこちらの方に遊びに来ていたので、茅ヶ崎がいいかなと思っていた。
- ・茅ヶ崎は雰囲気がいいという話になって、のんびりしていいと探したら、タイミング良く今のマンションが見つかったので、こちらにお世話になることにした。駅前だけど、のんびりしている。もちろん海の方が景観もいいし、犬が、浜辺が好きで、散歩にすぐ行けるので海側もいいけど、海のそばに住みたいというのに矛盾しているが、津波は嫌だということでやめた。
- ・江ノ島も見えるしすごい贅沢。風も東京から戻ってくると、とても心地よい。名付けて湘南の風。潮風で洗濯物も限られた時間にしか干せないが、一番は自分の体が大切なので、東京に戻るつもりが終活でこちらに住むようになった。
- ・海側も良かったけど、クラスが違うイメージで、高級住宅街で豪邸が多い。敷居が高いイメージ

があった。

- ・塩害があるので、南側という選択はなかった。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

- ・坂が少なく、駅や買い物に徒歩で行けるのでシニアにも住みやすい
- ・海やみどりの自然、風、温暖で雨が少ない気候、広い空が茅ヶ崎の良さ。
- ・オンとオフお切り替えができ自分が好きなように時間が使える

主な意見の例

・熱海は道が岩盤で坂が多く、どこに行くにも普段散歩をしても足腰に負荷がかかる。茅ヶ崎の場合はスーパーにも駅にも出られるし、歩くことが唯一の運動だと思っているので歩いて買い物に行っている。ぶらっと散策したりもする。駅前からバスも頻繁に出ているので、そういった利便性を考えるとシニアの私には茅ヶ崎がぴったり。

・茅ヶ崎の風とか自然がいい。生活しやすい。茅ヶ崎は坂がない。十間坂と名前が付いていても、全然坂じゃない。

・今のところ、いい面しか見えない。江東区に住んでいたときは正社員で月曜から金曜は仕事で、土日休みは銀座に行ったりするのに近いけど、オンオフがなくなって、いつも同じ感じで、のんびりできるという感じではなかった。それも引っ越そうとなった理由。東海道線に乗って茅ヶ崎の駅に下りると帰ってきたと思うし、土日もすぐに海に行けたり緑も多い。今はオフだなと生活の切り替えができるようになった。茅ヶ崎に来ると、自分の好きなように時間が使える。

・東京は建物が高い。茅ヶ崎は高い建物がなくて、せいぜい駅前のマンションが10階建ぐらいなので、そうすると空が広く見える。空が広く見えるから、ホッとできる。

・茅ヶ崎は埼玉よりも断然いい。富士山も大きく見えて感動した。埼玉だとめったに富士山は見えないし、埼玉には海がない。ちょっと行ったら海で、海岸沿いは混むけど車でドライブに行ったりする。取りあえず走って逗子まで行って戻ってくる。安らぐ。娘がこっちに来て一番驚いたことは、裸の人が多い。

・湘南、サザン、加山雄三のイメージはあった。藤沢みたいに街ではなくて、茅ヶ崎は自転車とか歩いて回るぐらいの範囲で、高い建物もない田舎っぽさがある。

・賃貸だが、東海道沿いなのでうるさくてしょうがない。東海道線とか相模線がうるさいのではなくて、桃太郎と金太郎と言う貨物列車がノンストップでうちの前を走り回る。私はバブルの申し子で、バブルが20代で、休みに自分で車を運転して、サーフボードを積んで茅ヶ崎に行く世代。そのころの夢は年を取ったら茅ヶ崎とか辻堂とか鵜沼に住みたいと言っていて、本当に茅ヶ崎に住むことになって、やった、夢が叶ったと思ったが、目の前にあるのは海ではなくて東海道線だった。茅ヶ崎は気候が温暖で雨も少ないし、暑からず寒からずで窓を開けておけばしのげる時期が長い。

・夫も私も歩くのが好きなので、海岸に出て江ノ島まで歩いて、江ノ島を1周して帰ってくると結構なウォーキングになる。そういうことができるのはありがたい。

3) 住んでみて良い（悪い）と感じたこと

- ・自転車を危険と感じる意見が多く、マナーや教育の徹底が重要
- ・海岸に安全に使えるトイレがあると良い
- ・まちが目指す方向が不明確との意見がある一方、来たい人を受け入れられる、みんなが楽しく自分らしく暮らせるまちが良いとの意見もあった

主な意見の例

(自転車)

・最初に来たときは、ここは中国かと思ったぐらい自転車がなくてびっくりした。車を運転していると自転車が危ない。皆さん、すごい勢いでこいでいる。

・雨でも傘を差して自転車に乗っている。カッパを着ている人はいいけど。マナーを守ってほしい。

・自転車教室で勉強してほしい。自転車を使うなどというのは無理。歩道橋に自転車を走らせる所があって、ちゃんとしていると思った。もっと啓発したりマナーをちゃんとしてほしい。

・生徒たちの走り方が危ない。マンションの前の道が狭くて入り組んでいる割に人通りが多くて車も通るので、お年寄りや自転車がぶつかったら骨折では済まないようなスピードで走っている。自転車の走り方は老若男女怖い。

・自転車のマナーが徹底されるといい。歩いている身としては、茅ヶ崎の町をせっかく歩いているのに。歩行者優先とか書いてあっても、自転車の人は見ていない。だから、平気で飛ばしている。色を分かりやすくして、こっちが優先と書いても見ていない。車椅子の人が来ても、平気で自転車の人はすぐ近くを走っている。いわゆる公共施設の役所から文化会館の前は、自転車は降りて歩くとか、そこまで徹底しないと。

・サーフボードを自転車に乗せている人はスピードを出せないで、割と安全運転。サーフボードに乗せている人たちの方が気を付けている。

(浜降祭)

・最初に円蔵に住んだときに、浜降祭の存在を知らなくて、家が神社のすぐ前で夜中に大騒ぎが始まって、何事かと思って見たらお祭りだった。浜降祭はみんな好き。おみこしがあって、次の日の朝になってもみんなだらだらと外を歩いている。お祭りがあるのはすごくいい。

(近所づきあい、コミュニティ)

・母と同居しているが、母はシニアの集まりがいろいろあるので私よりもすぐ友だちができた。母の友だちから聞いた情報を私が聞く。私の年代の集まりはあまりないので、お友だちづくりができない。すぐに自治会に誘ってもらっていっぱいお友だちができた。

(海岸のトイレ)

・海辺のトイレって入るのが怖い。女性は中に誰かいそうと思ってしまう。本当にきれいで安全なトイレが海にもあればいい。我慢して江ノ島まで歩いて行っちゃう。
・夫もウォーキングが趣味。今は茅ヶ崎を拠点に江ノ島とか平塚の方まで行って、平塚に顔なじみの喫茶店ができたらしい。ただ、海岸に公共のトイレがないと言っている。閉鎖的などころだと事故もあるだろうから、デザイン性のある安心できるトイレがあるとありがたい。

(まちの目指す方向)

・方向性がぼやけている気がする。南大沢はこれを目指しているというのが明確にある。八王子市は市としても大きくて、JR 八王子駅がある方と京王線の南大沢では違う感じがあるが、こういうまちにしていきたいというビジョンが市民にも見える。
・ビジョンがないと駄目だと思うが、私は何も目指さない心地良さが割と好き。誰が来てもいいような、これといって観光もないけど、みんなが楽しく自分らしく暮らせる場所、そういう方向を目指すのはすごくいいと思う。
・北部に遺跡があって、それは鎌倉に似ていると思った。鎌倉も海があって歴史的建造物がいっぱい北の方にあって、それをうまく生かしている。だから茅ヶ崎も、そういう形で自分たちの得意分野がこれだぞと示せるものがあれば、自然に人は来ると思う。
・年代的に言えば子育て世代に来てもらいたい、シニア世代に来てもらいたいとターゲットをポイントで絞るのではなくて、おばあちゃんが住んでいるから娘夫婦、息子夫婦が来て、いいよね、住んじゃおうとか、そういうふうの流れしていくようなところを目指すといいと思う。
・茅ヶ崎は知名度もあるので、知名度で浮き立つのではなくて、一人一人が生きていて良かった、いい所に住んで良かったと思えるような茅ヶ崎市であってほしい。

D : 50代以上女性 / D-2 東海道線より南側に居住

1) 転入した理由

・湘南のイメージや海が見え感じられる生活から居住地を選択
・藤沢市や鎌倉市、横浜市や川崎市などが他の転居先候補地。相模川は越えたくないとの意見も見られた
・川崎は工場地帯などイメージが良くない
・横浜は駅近くは高く、駅から遠くなると坂が多いし、私鉄やバスの乗り換えが必要
・程よい田舎で、海もある自然環境、東京まで乗り換えなしで行ける駅から徒歩圏内の生活利便性から選択
・子どもとの近居も転入の要素

主な意見の例

・今の家に 20 数年前に家を建てて 2~3 年住んでいて、そこに戻ってきた。バブルのころ、東京に家を建てたかったが高くて無理だった。川崎にしようかと思ったが、川崎はちょっとイメージが良くない。横浜は、駅近くは高くして無理で、駅から遠くなると坂が多いし、私鉄やバスの乗り換えもある。それで東海道線をそのまま西に来て、でも相模川は越えたくなくて、何とか茅ヶ崎で土地を買って家を建てた。
・結婚して茅ヶ崎に住んで、結婚後も住んでいたが、子どもの学校の関係でいったん平塚に住んで戻ってきた。主人と結婚するとき海が見える所で海を感じながら生活したいということで、鎌倉とか藤沢とか湘南といわれる所を探した。茅ヶ崎は田舎なのに海も都会も近くていいということで、何の知り合いもなく住んだ。
・茅ヶ崎は息子たちが既に住んでいて来ることもあって、私自身は海辺に住むことはずっと憧れだったし、この辺に対する知識もあった。夫は月に 1~2 回仕事で都内に行くことがあるので、駅から徒歩圏内で、東京まで乗り換えをしないで行けることなどいろいろ考えて、ある日それを見に来て衝動買いではないが、世田谷を処分してこちらを買った。
・もう雪のある所は嫌だということで、どこがいいかなと考えた。東京は仕事で住んでいたのでも、東京も考えたが、以前見た雑誌で鶴沼のお寿司屋さんの記事があったのを思い出して、藤沢市というのも全然知らなかったが鶴沼に住もうかなと思った。友達からは川崎もいいんじゃない？と言わ

れたが、川崎は工場地帯というイメージがあつて、湘南の方を探すようになった。

- ・しばらく住んでみようとして賃貸で契約した。それが住み心地が良くて、ずるずると賃貸契約したところに住んでいる。
- ・娘が近くに住んでいて、浜見平に引っ越してきた。娘たちがたまたま茅ヶ崎に家を買って引っ越して孫が生まれたら、主人が孫のそばにいてあげた方がいいんじゃないかと急に言い出した。
- ・横須賀出身の主人に言わせると、平塚は湘南ではないらしい。本当は逗子や葉山に住みたかった。ただ通勤を考えると茅ヶ崎だった。主人が相模川は絶対に越えないと言うので。
- ・川を越えると西湘の独特な雰囲気がある。
- ・平塚は始発があるから座って行けるというのはある。

2) 抱いていたイメージと実際に住んでのギャップ

- ・駅から南側は、ほとんど徒歩でカバーできる。駅から歩いて海に行けるのは藤沢に比べた利点
- ・駅まで徒歩でアクセス可能なことは重要な居住地選択の要素
- ・東京へのアクセス利便性は鶴沼や逗子に比べた強み
- ・人柄がよい。親戚が近くに多く、おばあちゃんも近くに住んでいる印象

主な意見の例

- ・住んでみてほとんど満足している。茅ヶ崎の南側はほとんど足でカバーできる。自転車にはもう乗らないがそれぞれの息子の世帯へも徒歩 15 分、徒歩 20 分くらいで行ける。
- ・東京に通勤する場合など、駅まで徒歩でアクセス可能なことは重要な居住地選択の要素となっている。
- ・会う人が皆さんおっとりして嫌らしさがない。スーパーで、ちょっとぶつかっても、すごく感じがいい。上田も東京もあまりいい印象がない。今思うと藤沢もあまり良くない。それを考えると茅ヶ崎は人柄がいい。
- ・茅ヶ崎の強みは東京へのアクセス。藤沢になくて茅ヶ崎にあるのは、駅から歩いて海に行けることで、主人はそこがいいと言っていた。湘南は景観では逗子とか鶴沼の印象が強いが、東京へのアクセスという意味では茅ヶ崎がいい。
- ・藤沢なら小田急も使えるけど茅ヶ崎は JR しかないのも、そこは不便。あと交通費がばか高い。東京往復すると 2000 円かかる。
- ・住み直して思うのは、皆さんご親戚が近くに多いこと。茅ヶ崎は家族と一緒に住んでおばあちゃんも近くに住んでいる印象があつて、そこがいいところかな。
- ・日本海側育ちなので、冬場でも布団が干せる所が良かった。そして海を感じられるのがいい。一番生活の中で海を感じられる場所が茅ヶ崎かな。といつつ海に行っていないけど。(笑) 海を感じただけ。
- ・茅ヶ崎は、夏は涼しい。東京から帰ってくると海風がほっとする。潮の香りがする。星が見える。
- ・もうちょっと閑静な住宅地のイメージがあつた。大きなおうちの庭が茅ヶ崎をキープしている。高砂緑地はキープされると思うが、普通の家の緑が街並みを構成しているわけで、それが減っていくことは残念。
- ・格好を構わない。上は裸で、下は海パンのサーファーの格好でも、T シャツと短パンでも生活できる。東京ではさすがにそういう格好で出かけられないので、そこは過ごしやすいかな。人はとてもいい方たち。美容室もそうだし、通っているテニス教室でも、すごく親切にしてくれた。

3) 住んでみて良い(悪い)と感じたこと

- ・健康診断やスポーツ施設、子育て環境など行政サービスは藤沢が優位
- ・図書館や海辺の散歩、太極拳、フラダンス、テニスなどが日常の楽しみ
- ・楽しい雰囲気の海辺にして、ちょっと運動ができるような施設があると良い
- ・子ども会や高齢者クラブなどを巻き込み、ボランティアに海岸の美化活動をしてはどうか
- ・空き家などを活用した無料で使えるおしゃべりや交流の空間、ベンチがあると良い

主な意見の例

(健康診断、スポーツ施設などの行政サービス)

- ・健康診断の検査項目も茅ヶ崎市に比べて藤沢市はすごく多い。スポーツ施設もきちんとしたところが藤沢の方が多い。そういう面では藤沢の方がいいな。茅ヶ崎に住んでいる子育て中の人は、子育ての整備された藤沢に引っ越したりしているという話も聞いた。

(貞応発信)

- ・外部から人を呼び込むという点では発信力が弱い。サザン頼み、加山雄三さん頼みというところがある。東京駅の外国人向けパンフレットを見ても、伊東や伊豆のパンフレットはすごくあるのに湘南のパンフがない。

(居場所や活動の場など)

・藤沢のようにお金持ちの裕福な町ではないが、茅ヶ崎の中で人柄の良さも生かしながら、ちょっとプライスが高くて、そこで情報共有ができた、横浜や東京に行かずに茅ヶ崎の中で経済が回っていくようなお店づくりはすごく大事。

・茅ヶ崎は観光資源もないし、企業を誘致するような話もないので、財政的には圧迫して行くだろう。だけど茅ヶ崎に自分から住もうと思っけてきている若い人たちはステイタスがある。だからコミュニティがしっかりしたまちであってほしい。

・図書館に行っても、座って読む場所がない。いつもおじいさんでいっぱい。私もリハビリでスポーツクラブに入っていておばあさんたちは仲間をつくりやすいが、おじいちゃんたちは友達をつくるのが苦手で、昼間の図書館では席がない。

・夫は年齢が離れているので、今は週に3日デイケアに行ってもらっている。上田にいて仕事柄車に乗っていて足が弱くなったが、自分から散歩するかというとならないのでそういうところに強制的に行ってもらっている。

・退職後の男性問題はどこでも難しい。共通の土壌があれば成り立つけど、それが違くとコミュニケーションも成り立たないし、学生時代の友達とも疎遠になっていて再教育が必要。ファシリテーターがいるといい。転勤であちこち行って、ここに住んでいても寝に帰るだけの人は絆が切れてしまっけて今に至っているサラリーマンが多い。

・太極拳とフラをやっている。体を動かすのはいい。ベンチもいいけど、おばあさんたちはあちこちでしゃべっているので無料で使える空き家があっけて、おしゃべりに使ったり、おじいさんたちが囲碁をしたりできるといい。

・毎朝海をお散歩できたらいい。海も駅も歩いて10分の生活ができるのが茅ヶ崎なんだと思う。戻っけてきたらランチを食べたりみんなと情報交換したり仲間がいたら楽しいと思う。

・夫は足があまり良くないの、座りたいがそのためにカフェに寄るのは大変なのでベンチがあるといい。

・週1回テニスに行っけて、週2回は海を散歩する。楽しい雰囲気海辺にして、ちょっと運動ができるような施設があると、海に散歩に行くのも楽しくなる。

(海岸の美化)

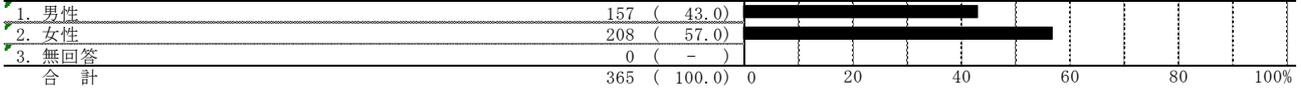
・海岸を散歩すると、私でさえビニール袋を持っけて行って拾おうと思っけてくらいごみがある。聞くと月に1回美化運動をやっているようだが、もっと子ども会や老人クラブなどを巻き込んで、義務ではなく気軽にできないのか。義務的ではなくボランティアな形でビーチの清掃をしてほしい。そこで一種のコミュニケーションもできる。

・漁港の人がいる間にゴミ袋と拾う道具を貸してくれたりしてくれればいい。

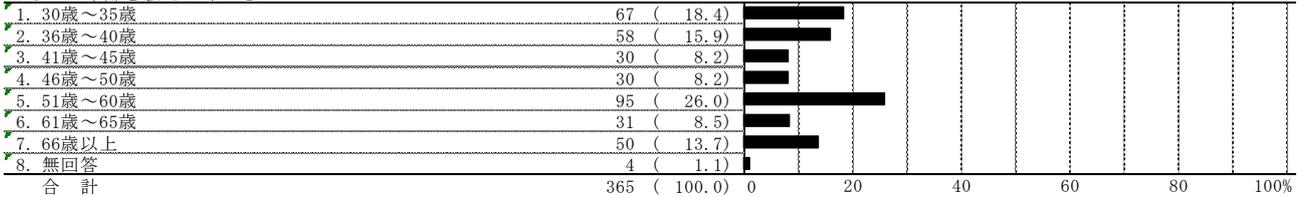
ちがさきの都市づくりを考えるWEBアンケート実施結果

■基本集計

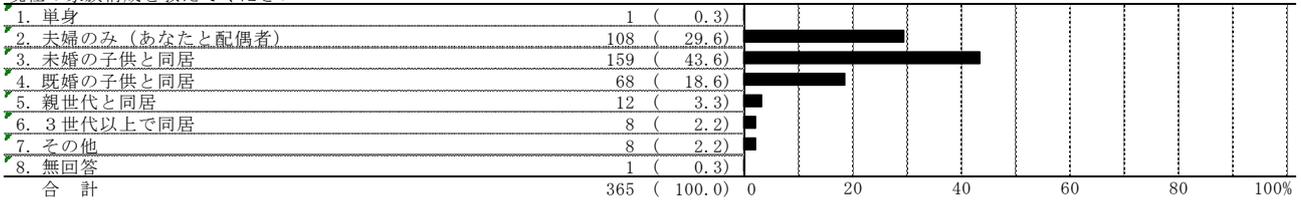
あなたの性別を教えてください



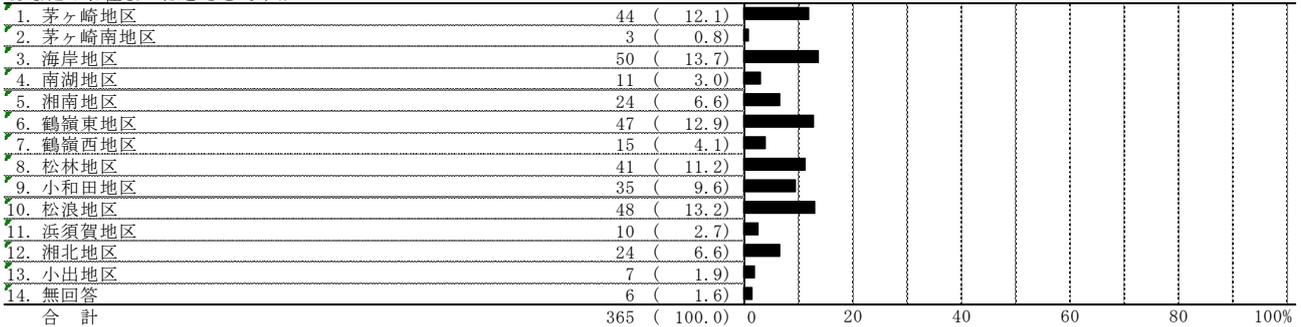
あなたの年齢を教えてください



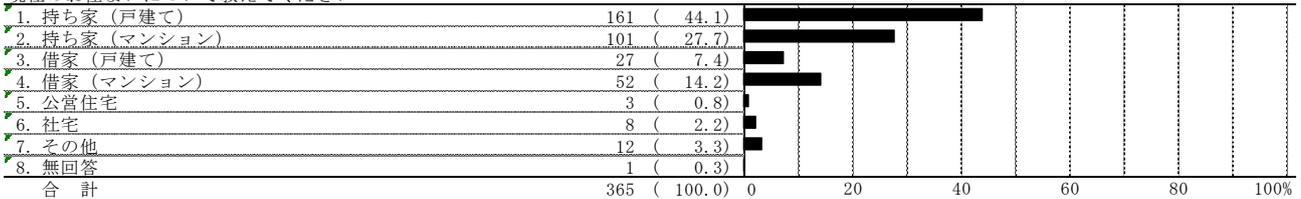
現在の家族構成を教えてください



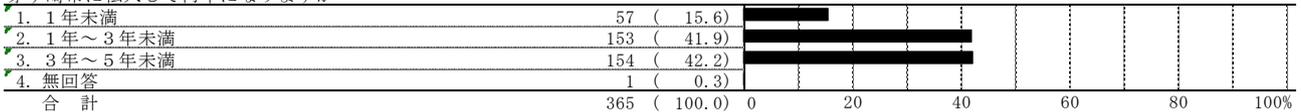
あなたのお住まいはどちらですか



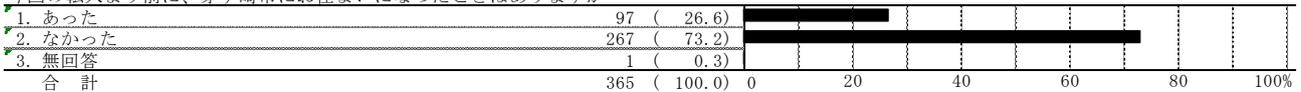
現在のお住まいについて教えてください



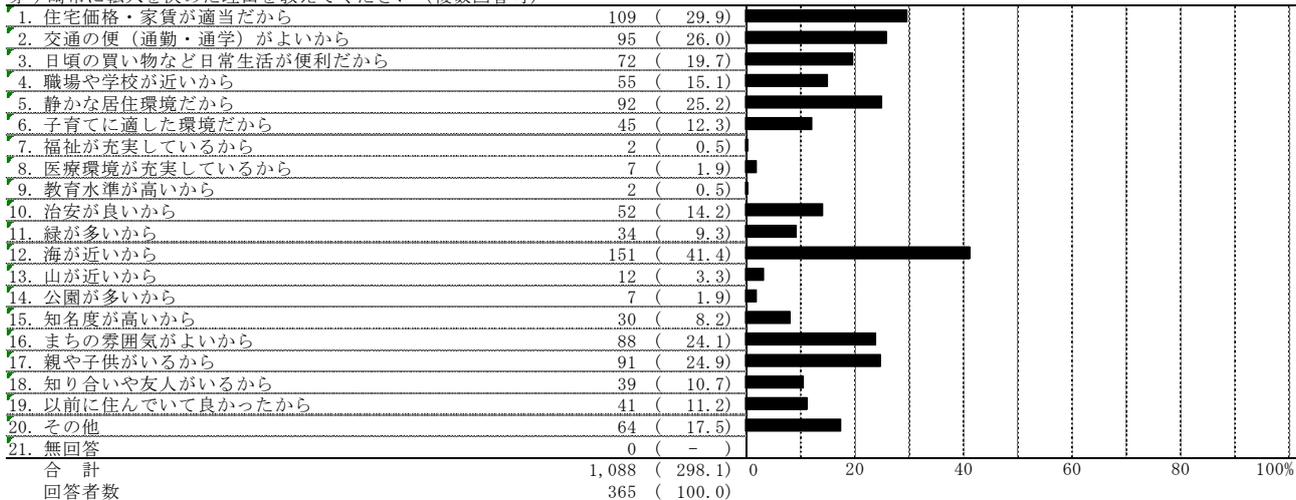
茅ヶ崎市に転入して何年になりますか



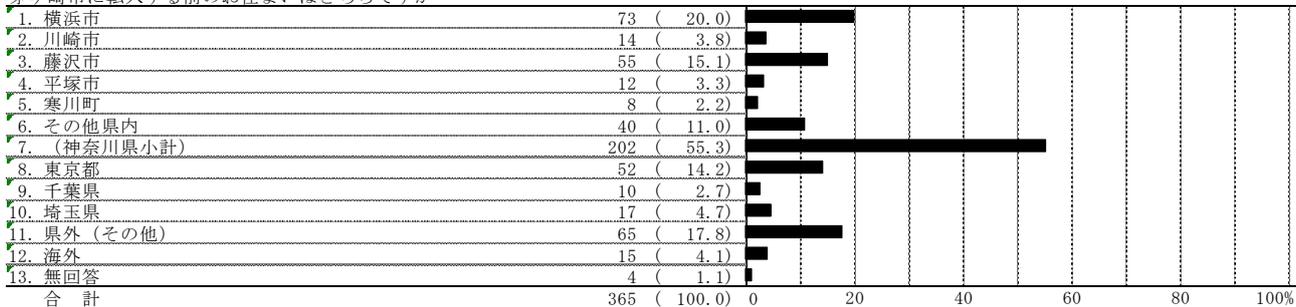
今回の転入より前に、茅ヶ崎市にお住まいになったことはありますか



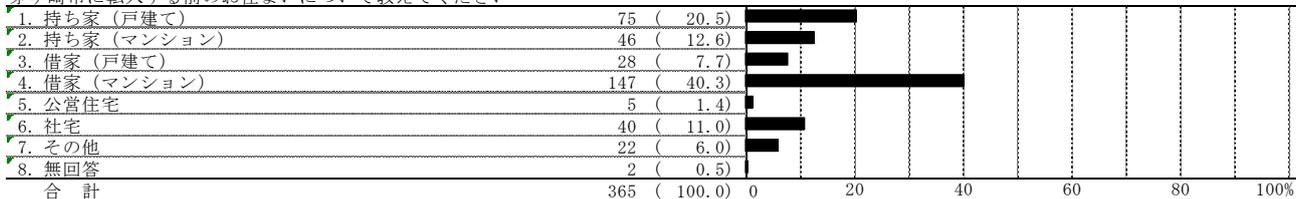
茅ヶ崎市に転入を決めた理由を教えてください（複数回答可）



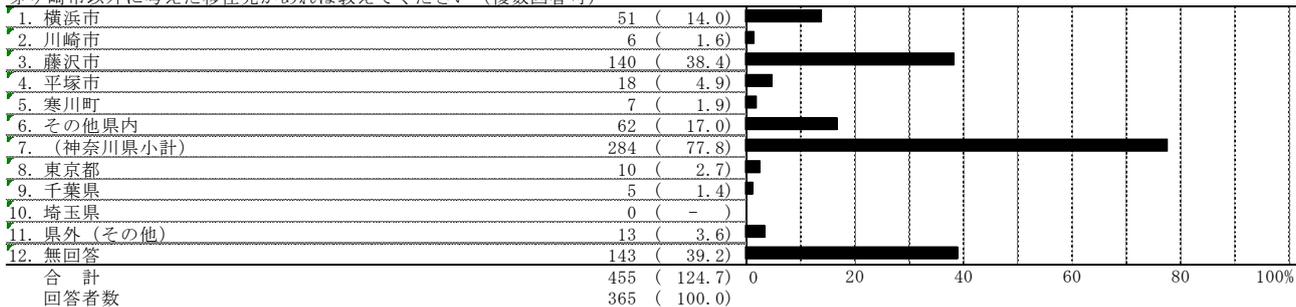
茅ヶ崎市に転入する前のお住まいはどちらですか



茅ヶ崎市に転入する前のお住まいについて教えてください



茅ヶ崎市以外に考えた移住先があれば教えてください（複数回答可）



今後も茅ヶ崎市に住み続けたいですか

1. 住み続けたい	260 (71.2)	
2. 転出したい	38 (10.4)	
3. わからない	67 (18.4)	
4. 無回答	0 (-)	
合計	365 (100.0)	0 20 40 60 80 100%

〔「住み続けたい」と回答された方〕住み続けたいと思う理由を教えてください（複数回答可）

1. 家賃が適当だから	25 (9.6)	
2. 交通の便（通勤・通学）がよいから	78 (30.0)	
3. 日頃の買い物など日常生活が便利だから	108 (41.5)	
4. 職場や学校が近いから	40 (15.4)	
5. 静かな居住環境だから	121 (46.5)	
6. 子育てに適した環境だから	46 (17.7)	
7. 福祉が充実しているから	5 (1.9)	
8. 医療環境が充実しているから	19 (7.3)	
9. 教育水準が高いから	1 (0.4)	
10. 治安が良いから	69 (26.5)	
11. 緑が多いから	47 (18.1)	
12. 海が近いから	151 (58.1)	
13. 山が近いから	17 (6.5)	
14. 公園が多いから	13 (5.0)	
15. 知名度が高いから	28 (10.8)	
16. まちの雰囲気が良いから	128 (49.2)	
17. 親や子供がいるから	74 (28.5)	
18. 知り合いや友人がいるから	46 (17.7)	
19. その他	25 (9.6)	
20. 無回答	0 (-)	
合計	1,041 (400.4)	0 20 40 60 80 100%
回答者数	260 (100.0)	

〔「転出したい」と回答された方〕転出したいと思う理由を教えてください（複数回答可）

1. 自然が少ない	4 (10.5)	
2. 交通が不便	11 (28.9)	
3. 子育て環境に不安・不満がある	16 (42.1)	
4. 災害に対する不安がある	10 (26.3)	
5. 地域に愛着がない	11 (28.9)	
6. 住宅の都合で住み続けられない	5 (13.2)	
7. 地域の人間関係が良くない	2 (5.3)	
8. 公共施設や介護・医療施設が不十分	14 (36.8)	
9. 日常の買い物不便	9 (23.7)	
10. 通勤・通学が不便	9 (23.7)	
11. 治安が良くない	5 (13.2)	
12. 家の周りの住環境が良くない	7 (18.4)	
13. 家族の都合で転居しなければならない	3 (7.9)	
14. 行政サービスに不満がある	18 (47.4)	
15. その他	9 (23.7)	
16. 無回答	0 (-)	
合計	133 (350.0)	0 20 40 60 80 100%
回答者数	38 (100.0)	

■年代別・性別クロス集計

あなたの性別を教えてください

		合計	1. 男性	2. 女性	3. 無回答
全体		365 (100.0)	157 (43.0)	208 (57.0)	0 (-)
性別	1. 男性	157 (100.0)	157 (100.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	208 (100.0)	0 (-)	208 (100.0)	0 (-)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	41 (32.8)	84 (67.2)	0 (-)
性別	1. 男性	41 (100.0)	41 (100.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	0 (-)	84 (100.0)	0 (-)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	24 (40.0)	36 (60.0)	0 (-)
性別	1. 男性	24 (100.0)	24 (100.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	36 (100.0)	0 (-)	36 (100.0)	0 (-)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	43 (45.3)	52 (54.7)	0 (-)
性別	1. 男性	43 (100.0)	43 (100.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	52 (100.0)	0 (-)	52 (100.0)	0 (-)
61歳以上 計		81 (100.0)	49 (60.5)	32 (39.5)	0 (-)
性別	1. 男性	49 (100.0)	49 (100.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	32 (100.0)	0 (-)	32 (100.0)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

あなたの年齢を教えてください

		合計	1. 30歳～35歳	2. 36歳～40歳	3. 41歳～45歳	4. 46歳～50歳	5. 51歳～60歳	6. 61歳～65歳	7. 66歳以上	8. 無回答
全体		365 (100.0)	67 (18.4)	58 (15.9)	30 (8.2)	30 (8.2)	95 (26.0)	31 (8.5)	50 (13.7)	4 (1.1)
性別	1. 男性	157 (100.0)	25 (15.9)	16 (10.2)	10 (6.4)	14 (8.9)	43 (27.4)	17 (10.8)	32 (20.4)	0 (-)
	2. 女性	208 (100.0)	42 (20.2)	42 (20.2)	20 (9.6)	16 (7.7)	52 (25.0)	14 (6.7)	18 (8.7)	4 (1.9)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	67 (53.6)	58 (46.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
性別	1. 男性	41 (100.0)	25 (61.0)	16 (39.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	42 (50.0)	42 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	0 (-)	0 (-)	30 (50.0)	30 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
性別	1. 男性	24 (100.0)	0 (-)	0 (-)	10 (41.7)	14 (58.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	36 (100.0)	0 (-)	0 (-)	20 (55.6)	16 (44.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	95 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
性別	1. 男性	43 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	43 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	52 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	52 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
61歳以上 計		81 (100.0)	0 (-)	31 (38.3)	50 (61.7)	0 (-)				
性別	1. 男性	49 (100.0)	0 (-)	17 (34.7)	32 (65.3)	0 (-)				
	2. 女性	32 (100.0)	0 (-)	14 (43.8)	18 (56.3)	0 (-)				

注:()内はサンプル数を100とした割合

現在の家族構成を教えてください

		合計	1. 単身	2. 夫婦のみ (あなたと配偶者)	3. 未婚の子供と同居	4. 既婚の子供と同居	5. 親世代と同居	6. 3世代以上で同居	7. その他	8. 無回答
全体		365 (100.0)	1 (0.3)	108 (29.6)	159 (43.6)	68 (18.6)	12 (3.3)	8 (2.2)	8 (2.2)	1 (0.3)
性別	1. 男性	157 (100.0)	0 (-)	57 (36.3)	61 (38.9)	28 (17.8)	4 (2.5)	3 (1.9)	4 (2.5)	0 (-)
	2. 女性	208 (100.0)	1 (0.5)	51 (24.5)	98 (47.1)	40 (19.2)	8 (3.8)	5 (2.4)	4 (1.9)	1 (0.5)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	0 (-)	1 (0.8)	75 (60.0)	43 (34.4)	4 (3.2)	1 (0.8)	1 (0.8)	0 (-)
性別	1. 男性	41 (100.0)	0 (-)	0 (-)	26 (63.4)	15 (36.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	0 (-)	1 (1.2)	49 (58.3)	28 (33.3)	4 (4.8)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (-)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	0 (-)	5 (8.3)	38 (63.3)	12 (20.0)	1 (1.7)	2 (3.3)	2 (3.3)	0 (-)
性別	1. 男性	24 (100.0)	0 (-)	2 (8.3)	14 (58.3)	7 (29.2)	0 (-)	1 (4.2)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	36 (100.0)	0 (-)	3 (8.3)	24 (66.7)	5 (13.9)	1 (2.8)	1 (2.8)	2 (5.6)	0 (-)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	0 (-)	45 (47.4)	33 (34.7)	5 (5.3)	5 (5.3)	3 (3.2)	3 (3.2)	1 (1.1)
性別	1. 男性	43 (100.0)	0 (-)	22 (51.2)	13 (30.2)	2 (4.7)	2 (4.7)	2 (4.7)	2 (4.7)	0 (-)
	2. 女性	52 (100.0)	0 (-)	23 (44.2)	20 (38.5)	3 (5.8)	3 (5.8)	1 (1.9)	1 (1.9)	1 (1.9)
61歳以上 計		81 (100.0)	1 (1.2)	57 (70.4)	10 (12.3)	7 (8.6)	2 (2.5)	2 (2.5)	2 (2.5)	0 (-)
性別	1. 男性	49 (100.0)	0 (-)	33 (67.3)	8 (16.3)	4 (8.2)	2 (4.1)	0 (-)	2 (4.1)	0 (-)
	2. 女性	32 (100.0)	1 (3.1)	24 (75.0)	2 (6.3)	3 (9.4)	0 (-)	2 (6.3)	0 (-)	0 (-)

注: ()内はサンプル数を100とした割合

あなたのお住まいはどちらですか

		合計	1. 茅ヶ崎地区	2. 茅ヶ崎南地区	3. 海岸地区	4. 南湖地区	5. 湘南地区	6. 鶴嶺東地区	7. 鶴嶺西地区	8. 松林地区	9. 小和田地区	10. 松浪地区	11. 浜須賀地区	12. 湘北地区	13. 小出地区	14. 無回答
全体		365 (100.0)	44 (12.1)	3 (0.8)	50 (13.7)	11 (3.0)	24 (6.6)	47 (12.9)	15 (4.1)	41 (11.2)	35 (9.6)	48 (13.2)	10 (2.7)	24 (6.6)	7 (1.9)	6 (1.6)
性別	1. 男性	157 (100.0)	20 (12.7)	2 (1.3)	24 (15.3)	7 (4.5)	9 (5.7)	23 (14.6)	7 (4.5)	15 (9.6)	15 (9.6)	18 (11.5)	3 (1.9)	7 (4.5)	4 (2.5)	3 (1.9)
	2. 女性	208 (100.0)	24 (11.5)	1 (0.5)	26 (12.5)	4 (1.9)	15 (7.2)	24 (11.5)	8 (3.8)	26 (12.5)	20 (9.6)	30 (14.4)	7 (3.4)	17 (8.2)	3 (1.4)	3 (1.4)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	12 (9.6)	0 (-)	15 (12.0)	4 (3.2)	7 (5.6)	14 (11.2)	5 (4.0)	21 (16.8)	13 (10.4)	18 (14.4)	3 (2.4)	7 (5.6)	5 (4.0)	1 (0.8)
性別	1. 男性	41 (100.0)	2 (4.9)	0 (-)	7 (17.1)	2 (4.9)	2 (4.9)	7 (17.1)	2 (4.9)	6 (14.6)	5 (12.2)	4 (9.8)	0 (-)	1 (2.4)	3 (7.3)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	10 (11.9)	0 (-)	8 (9.5)	2 (2.4)	5 (6.0)	7 (8.3)	3 (3.6)	15 (17.9)	8 (9.5)	14 (16.7)	3 (3.6)	6 (7.1)	2 (2.4)	1 (1.2)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	8 (13.3)	1 (1.7)	11 (18.3)	1 (1.7)	2 (3.3)	10 (16.7)	2 (3.3)	3 (5.0)	5 (8.3)	10 (16.7)	2 (3.3)	4 (6.7)	0 (-)	1 (1.7)
性別	1. 男性	24 (100.0)	4 (16.7)	1 (4.2)	4 (16.7)	1 (4.2)	1 (4.2)	5 (20.8)	1 (4.2)	1 (4.2)	1 (4.2)	4 (16.7)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (4.2)
	2. 女性	36 (100.0)	4 (11.1)	0 (-)	7 (19.4)	0 (-)	1 (2.8)	5 (13.9)	1 (2.8)	2 (5.6)	4 (11.1)	6 (16.7)	2 (5.6)	4 (11.1)	0 (-)	0 (-)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	15 (15.8)	2 (2.1)	13 (13.7)	4 (4.2)	4 (4.2)	13 (13.7)	5 (5.3)	6 (6.3)	12 (12.6)	12 (12.6)	1 (1.1)	6 (6.3)	1 (1.1)	1 (1.1)
性別	1. 男性	43 (100.0)	8 (18.6)	1 (2.3)	6 (14.0)	2 (4.7)	3 (7.0)	6 (14.0)	1 (2.3)	1 (2.3)	4 (9.3)	6 (14.0)	0 (-)	3 (7.0)	1 (2.3)	1 (2.3)
	2. 女性	52 (100.0)	7 (13.5)	1 (1.9)	7 (13.5)	2 (3.8)	1 (1.9)	7 (13.5)	4 (7.7)	5 (9.6)	8 (15.4)	6 (11.5)	1 (1.9)	3 (5.8)	0 (-)	0 (-)
61歳以上 計		81 (100.0)	9 (11.1)	0 (-)	10 (12.3)	2 (2.5)	11 (13.6)	9 (11.1)	3 (3.7)	11 (13.6)	5 (6.2)	8 (9.9)	4 (4.9)	7 (8.6)	1 (1.2)	1 (1.2)
性別	1. 男性	49 (100.0)	6 (12.2)	0 (-)	7 (14.3)	2 (4.1)	3 (6.1)	5 (10.2)	3 (6.1)	7 (14.3)	5 (10.2)	4 (8.2)	3 (6.1)	3 (6.1)	0 (-)	1 (2.0)
	2. 女性	32 (100.0)	3 (9.4)	0 (-)	3 (9.4)	0 (-)	8 (25.0)	4 (12.5)	0 (-)	4 (12.5)	0 (-)	4 (12.5)	1 (3.1)	4 (12.5)	1 (3.1)	0 (-)

注: ()内はサンプル数を100とした割合

現在のお住まいについて教えてください

	合 計	1. 持ち家 (戸建 て)	2. 持ち家 (マン ション)	3. 借家(戸 建て)	4. 借家(マ ンショ ン)	5. 公営住宅	6. 社宅	7. その他	8. 無回答	
全 体	365 (100.0)	161 (44.1)	101 (27.7)	27 (7.4)	52 (14.2)	3 (0.8)	8 (2.2)	12 (3.3)	1 (0.3)	
性別	1. 男性	157 (100.0)	65 (41.4)	46 (29.3)	15 (9.6)	20 (12.7)	0 (-)	4 (2.5)	7 (4.5)	0 (-)
	2. 女性	208 (100.0)	96 (46.2)	55 (26.4)	12 (5.8)	32 (15.4)	3 (1.4)	4 (1.9)	5 (2.4)	1 (0.5)
30歳～40歳 計	125 (100.0)	69 (55.2)	16 (12.8)	8 (6.4)	26 (20.8)	1 (0.8)	5 (4.0)	0 (-)	0 (-)	
性別	1. 男性	41 (100.0)	25 (61.0)	2 (4.9)	3 (7.3)	9 (22.0)	0 (-)	2 (4.9)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	44 (52.4)	14 (16.7)	5 (6.0)	17 (20.2)	1 (1.2)	3 (3.6)	0 (-)	0 (-)
41歳～50歳 計	60 (100.0)	31 (51.7)	17 (28.3)	3 (5.0)	6 (10.0)	0 (-)	2 (3.3)	1 (1.7)	0 (-)	
性別	1. 男性	24 (100.0)	14 (58.3)	5 (20.8)	2 (8.3)	2 (8.3)	0 (-)	1 (4.2)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	36 (100.0)	17 (47.2)	12 (33.3)	1 (2.8)	4 (11.1)	0 (-)	1 (2.8)	1 (2.8)	0 (-)
51歳～60歳 計	95 (100.0)	32 (33.7)	31 (32.6)	13 (13.7)	14 (14.7)	0 (-)	0 (-)	4 (4.2)	1 (1.1)	
性別	1. 男性	43 (100.0)	14 (32.6)	14 (32.6)	7 (16.3)	6 (14.0)	0 (-)	0 (-)	2 (4.7)	0 (-)
	2. 女性	52 (100.0)	18 (34.6)	17 (32.7)	6 (11.5)	8 (15.4)	0 (-)	0 (-)	2 (3.8)	1 (1.9)
61歳以上 計	81 (100.0)	25 (30.9)	37 (45.7)	3 (3.7)	6 (7.4)	2 (2.5)	1 (1.2)	7 (8.6)	0 (-)	
性別	1. 男性	49 (100.0)	12 (24.5)	25 (51.0)	3 (6.1)	3 (6.1)	0 (-)	1 (2.0)	5 (10.2)	0 (-)
	2. 女性	32 (100.0)	13 (40.6)	12 (37.5)	0 (-)	3 (9.4)	2 (6.3)	0 (-)	2 (6.3)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

茅ヶ崎市に転入して何年になりますか

	合 計	1. 1年未満	2. 1年～3 年未満	3. 3年～5 年未満	4. 無回答	
全 体	365 (100.0)	57 (15.6)	153 (41.9)	154 (42.2)	1 (0.3)	
性別	1. 男性	157 (100.0)	26 (16.6)	67 (42.7)	63 (40.1)	1 (0.6)
	2. 女性	208 (100.0)	31 (14.9)	86 (41.3)	91 (43.8)	0 (-)
30歳～40歳 計	125 (100.0)	18 (14.4)	53 (42.4)	54 (43.2)	0 (-)	
性別	1. 男性	41 (100.0)	6 (14.6)	19 (46.3)	16 (39.0)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	12 (14.3)	34 (40.5)	38 (45.2)	0 (-)
41歳～50歳 計	60 (100.0)	9 (15.0)	23 (38.3)	27 (45.0)	1 (1.7)	
性別	1. 男性	24 (100.0)	2 (8.3)	9 (37.5)	12 (50.0)	1 (4.2)
	2. 女性	36 (100.0)	7 (19.4)	14 (38.9)	15 (41.7)	0 (-)
51歳～60歳 計	95 (100.0)	19 (20.0)	42 (44.2)	34 (35.8)	0 (-)	
性別	1. 男性	43 (100.0)	14 (32.6)	16 (37.2)	13 (30.2)	0 (-)
	2. 女性	52 (100.0)	5 (9.6)	26 (50.0)	21 (40.4)	0 (-)
61歳以上 計	81 (100.0)	11 (13.6)	33 (40.7)	37 (45.7)	0 (-)	
性別	1. 男性	49 (100.0)	4 (8.2)	23 (46.9)	22 (44.9)	0 (-)
	2. 女性	32 (100.0)	7 (21.9)	10 (31.3)	15 (46.9)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

今回の転入より前に、茅ヶ崎市にお住まいになったことはありません

		合計	1. あった	2. なかった	3. 無回答
全体		365 (100.0)	97 (26.6)	267 (73.2)	1 (0.3)
性別	1. 男性	157 (100.0)	36 (22.9)	120 (76.4)	1 (0.6)
	2. 女性	208 (100.0)	61 (29.3)	147 (70.7)	0 (-)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	34 (27.2)	91 (72.8)	0 (-)
性別	1. 男性	41 (100.0)	9 (22.0)	32 (78.0)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	25 (29.8)	59 (70.2)	0 (-)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	17 (28.3)	42 (70.0)	1 (1.7)
性別	1. 男性	24 (100.0)	5 (20.8)	18 (75.0)	1 (4.2)
	2. 女性	36 (100.0)	12 (33.3)	24 (66.7)	0 (-)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	27 (28.4)	68 (71.6)	0 (-)
性別	1. 男性	43 (100.0)	11 (25.6)	32 (74.4)	0 (-)
	2. 女性	52 (100.0)	16 (30.8)	36 (69.2)	0 (-)
61歳以上 計		81 (100.0)	17 (21.0)	64 (79.0)	0 (-)
性別	1. 男性	49 (100.0)	11 (22.4)	38 (77.6)	0 (-)
	2. 女性	32 (100.0)	6 (18.8)	26 (81.3)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

茅ヶ崎市に転入を決めた理由を教えてください。(複数回答可)

		回答者数	合計	1. 住宅価格・家賃が適当だから	2. 交通の便(通勤・通学)がよいから	3. 日頃の買い物などが便利だから	4. 職場や学校が近いから	5. 静かな居住環境だから	6. 子育てに適した環境だから	7. 福祉が充実しているから	8. 医療環境が充実しているから	9. 教育水準が高いから	10. 治安が良いから	11. 緑が多いから	12. 海が近いから	13. 山が近いから	14. 公園が多いから	15. 知名度が高いから	16. まちの雰囲気が良いから	17. 親や子供がいるから	18. 知り合いや友人がいるから	19. 以前に住んでいた方が良かったから	20. その他	21. 無回答
全体		365 (100.0)	1,088 (298.1)	109 (29.9)	95 (26.0)	72 (19.7)	55 (15.1)	92 (25.2)	45 (12.3)	2 (0.5)	7 (1.9)	2 (0.5)	52 (14.2)	34 (9.3)	151 (41.4)	12 (3.3)	7 (1.9)	30 (8.2)	88 (24.1)	91 (24.9)	39 (10.7)	41 (11.2)	64 (17.5)	0 (-)
性別	1. 男性	157 (100.0)	487 (310.2)	54 (34.4)	47 (29.9)	28 (17.8)	25 (15.9)	51 (32.5)	18 (11.5)	1 (0.6)	3 (1.9)	0 (-)	20 (12.7)	9 (5.7)	72 (45.9)	8 (5.1)	2 (1.3)	16 (10.2)	39 (24.8)	35 (22.3)	14 (8.9)	19 (12.1)	26 (16.6)	0 (-)
	2. 女性	208 (100.0)	601 (288.9)	55 (26.4)	48 (23.1)	44 (21.2)	30 (14.4)	41 (19.7)	27 (13.0)	1 (0.5)	4 (1.9)	2 (1.0)	32 (15.4)	25 (12.0)	79 (38.0)	4 (1.9)	5 (2.4)	14 (6.7)	49 (23.6)	56 (26.9)	25 (12.0)	22 (10.6)	38 (18.3)	0 (-)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	354 (283.2)	32 (25.6)	29 (23.2)	29 (23.2)	24 (19.2)	23 (18.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	16 (12.8)	12 (9.6)	45 (36.0)	4 (3.2)	4 (3.2)	6 (4.8)	28 (22.4)	34 (27.2)	16 (12.8)	12 (9.6)	17 (13.6)	0 (-)
性別	1. 男性	41 (100.0)	124 (302.4)	13 (31.7)	11 (26.8)	10 (24.4)	14 (34.1)	11 (26.8)	8 (19.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (12.2)	1 (2.4)	15 (36.6)	1 (2.4)	1 (7.3)	3 (26.8)	11 (17.1)	7 (12.2)	5 (7.3)	5 (12.2)	5 (12.2)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	230 (273.8)	19 (22.6)	18 (21.4)	19 (22.6)	10 (11.9)	12 (14.3)	15 (17.9)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	11 (13.1)	11 (13.1)	30 (35.7)	3 (3.6)	3 (3.6)	3 (3.6)	17 (20.2)	27 (32.1)	11 (13.1)	9 (10.7)	12 (14.3)	0 (-)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	166 (276.7)	12 (20.0)	12 (20.0)	7 (11.7)	11 (18.3)	12 (20.0)	14 (23.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	9 (15.0)	3 (5.0)	32 (53.3)	1 (1.7)	0 (-)	3 (5.0)	17 (28.3)	12 (20.0)	8 (13.3)	3 (5.0)	10 (16.7)	0 (-)
性別	1. 男性	24 (100.0)	73 (304.2)	7 (29.2)	7 (29.2)	3 (12.5)	3 (8.3)	6 (25.0)	7 (29.2)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (16.7)	0 (-)	15 (62.5)	0 (-)	0 (-)	1 (4.2)	6 (25.0)	6 (25.0)	4 (16.7)	4 (12.5)	3 (8.3)	2 (-)
	2. 女性	36 (100.0)	93 (258.3)	5 (13.9)	5 (13.9)	4 (11.1)	9 (25.0)	6 (16.7)	7 (19.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (13.9)	3 (8.3)	17 (47.2)	1 (2.8)	0 (-)	2 (5.6)	11 (30.6)	6 (16.7)	6 (11.1)	4 (-)	0 (-)	8 (22.2)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	310 (326.3)	34 (35.8)	32 (33.7)	18 (18.9)	16 (16.8)	29 (30.5)	5 (5.3)	1 (1.1)	3 (3.2)	1 (1.1)	18 (18.9)	9 (9.5)	39 (41.1)	3 (3.2)	1 (1.1)	12 (12.6)	25 (26.3)	16 (16.8)	10 (10.5)	15 (15.8)	23 (24.2)	0 (-)
性別	1. 男性	43 (100.0)	132 (307.0)	16 (37.2)	15 (34.9)	5 (11.6)	8 (18.6)	14 (32.6)	3 (7.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (11.6)	1 (2.3)	19 (44.2)	3 (7.0)	0 (-)	6 (14.0)	10 (23.3)	5 (11.6)	3 (7.0)	6 (14.0)	13 (30.2)	0 (-)
	2. 女性	52 (100.0)	178 (342.3)	18 (34.6)	17 (32.7)	13 (25.0)	8 (15.4)	15 (28.8)	2 (3.8)	1 (1.9)	3 (5.8)	1 (1.9)	13 (25.0)	8 (15.4)	20 (38.5)	0 (-)	1 (1.9)	6 (11.5)	15 (28.8)	11 (21.2)	7 (13.5)	7 (17.3)	9 (19.2)	0 (-)
61歳以上 計		81 (100.0)	249 (307.4)	28 (34.6)	20 (24.7)	17 (21.0)	4 (4.9)	28 (34.6)	3 (3.7)	1 (1.2)	4 (4.9)	1 (1.2)	9 (11.1)	10 (12.3)	34 (42.0)	4 (4.9)	2 (2.5)	9 (11.1)	18 (22.2)	28 (34.6)	5 (6.2)	10 (12.3)	14 (17.3)	0 (-)
性別	1. 男性	49 (100.0)	158 (322.4)	18 (36.7)	14 (28.6)	10 (20.4)	1 (2.0)	20 (40.8)	0 (-)	1 (2.0)	3 (6.1)	0 (-)	6 (12.2)	7 (14.3)	23 (46.9)	4 (8.2)	1 (2.0)	6 (12.2)	12 (24.5)	17 (34.7)	2 (4.1)	7 (14.3)	6 (12.2)	0 (-)
	2. 女性	32 (100.0)	91 (284.4)	10 (31.3)	6 (18.8)	7 (21.9)	3 (9.4)	8 (25.0)	3 (9.4)	0 (-)	1 (3.1)	1 (3.1)	3 (9.4)	3 (9.4)	11 (34.4)	0 (-)	1 (3.1)	3 (9.4)	6 (18.8)	11 (34.4)	3 (9.4)	3 (9.4)	8 (25.0)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

茅ヶ崎市に転入する前のお住まいはどちらですか

		合計	1. 横浜市	2. 川崎市	3. 藤沢市	4. 平塚市	5. 寒川町	6. その他県内	7. (神奈川県小計)	8. 東京都	9. 千葉県	10. 埼玉県	11. 県外(その他)	12. 海外	13. 無回答
全体		365 (100.0)	73 (20.0)	14 (3.8)	55 (15.1)	12 (3.3)	8 (2.2)	40 (11.0)	202 (55.3)	52 (14.2)	10 (2.7)	17 (4.7)	65 (17.8)	15 (4.1)	4 (1.1)
性別	1. 男性	157 (100.0)	30 (19.1)	4 (2.5)	23 (14.6)	5 (3.2)	4 (2.5)	19 (12.1)	85 (54.1)	27 (17.2)	2 (1.3)	6 (3.8)	27 (17.2)	7 (4.5)	3 (1.9)
	2. 女性	208 (100.0)	43 (20.7)	10 (4.8)	32 (15.4)	7 (3.4)	4 (1.9)	21 (10.1)	117 (56.3)	25 (12.0)	8 (3.8)	11 (5.3)	38 (18.3)	8 (3.8)	1 (0.5)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	30 (24.0)	6 (4.8)	20 (16.0)	4 (3.2)	3 (2.4)	16 (12.8)	79 (63.2)	17 (13.6)	4 (3.2)	6 (4.8)	16 (12.8)	2 (1.6)	1 (0.8)
性別	1. 男性	41 (100.0)	9 (22.0)	1 (2.4)	9 (22.0)	1 (2.4)	1 (2.4)	6 (14.6)	27 (65.9)	6 (14.6)	1 (2.4)	1 (2.4)	5 (12.2)	1 (2.4)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	21 (25.0)	5 (6.0)	11 (13.1)	3 (3.6)	2 (2.4)	10 (11.9)	52 (61.9)	11 (13.1)	3 (3.6)	5 (6.0)	11 (13.1)	1 (1.2)	1 (1.2)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	12 (20.0)	1 (1.7)	6 (10.0)	2 (3.3)	0 (-)	5 (8.3)	26 (43.3)	12 (20.0)	2 (3.3)	1 (1.7)	14 (23.3)	4 (6.7)	1 (1.7)
性別	1. 男性	24 (100.0)	6 (25.0)	0 (-)	3 (12.5)	1 (4.2)	0 (-)	3 (12.5)	13 (54.2)	3 (12.5)	1 (4.2)	0 (-)	4 (16.7)	2 (8.3)	1 (4.2)
	2. 女性	36 (100.0)	6 (16.7)	1 (2.8)	3 (8.3)	1 (2.8)	0 (-)	2 (5.6)	13 (36.1)	9 (25.0)	1 (2.8)	1 (2.8)	10 (27.8)	2 (5.6)	0 (-)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	20 (21.1)	4 (4.2)	18 (18.9)	2 (2.1)	3 (3.2)	8 (8.4)	55 (57.9)	9 (9.5)	2 (2.1)	2 (2.1)	20 (21.1)	6 (6.3)	1 (1.1)
性別	1. 男性	43 (100.0)	8 (18.6)	2 (4.7)	6 (14.0)	1 (2.3)	1 (2.3)	6 (14.0)	24 (55.8)	6 (14.0)	0 (-)	1 (2.3)	8 (18.6)	3 (7.0)	1 (2.3)
	2. 女性	52 (100.0)	12 (23.1)	2 (3.8)	12 (23.1)	1 (1.9)	2 (3.8)	2 (3.8)	31 (59.6)	3 (5.8)	2 (3.8)	1 (1.9)	12 (23.1)	3 (5.8)	0 (-)
61歳以上 計		81 (100.0)	10 (12.3)	3 (3.7)	10 (12.3)	4 (4.9)	2 (2.5)	10 (12.3)	39 (48.1)	14 (17.3)	2 (2.5)	7 (8.6)	15 (18.5)	3 (3.7)	1 (1.2)
性別	1. 男性	49 (100.0)	7 (14.3)	1 (2.0)	5 (10.2)	2 (4.1)	2 (4.1)	4 (8.2)	21 (42.9)	12 (24.5)	0 (-)	4 (8.2)	10 (20.4)	1 (2.0)	1 (2.0)
	2. 女性	32 (100.0)	3 (9.4)	2 (6.3)	5 (15.6)	2 (6.3)	0 (-)	6 (18.8)	18 (56.3)	2 (6.3)	2 (6.3)	3 (9.4)	5 (15.6)	2 (6.3)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

茅ヶ崎市に転入する前のお住まいについて教えてください

		合計	1. 持ち家(戸建て)	2. 持ち家(マンション)	3. 借家(戸建て)	4. 借家(マンション)	5. 公営住宅	6. 社宅	7. その他	8. 無回答
全体		365 (100.0)	75 (20.5)	46 (12.6)	28 (7.7)	147 (40.3)	5 (1.4)	40 (11.0)	22 (6.0)	2 (0.5)
性別	1. 男性	157 (100.0)	36 (22.9)	22 (14.0)	10 (6.4)	60 (38.2)	0 (-)	22 (14.0)	6 (3.8)	1 (0.6)
	2. 女性	208 (100.0)	39 (18.8)	24 (11.5)	18 (8.7)	87 (41.8)	5 (2.4)	18 (8.7)	16 (7.7)	1 (0.5)
30歳～40歳 計		125 (100.0)	11 (8.8)	5 (4.0)	6 (4.8)	72 (57.6)	2 (1.6)	17 (13.6)	12 (9.6)	0 (-)
性別	1. 男性	41 (100.0)	4 (9.8)	1 (2.4)	3 (7.3)	23 (56.1)	0 (-)	8 (19.5)	2 (4.9)	0 (-)
	2. 女性	84 (100.0)	7 (8.3)	4 (4.8)	3 (3.6)	49 (58.3)	2 (2.4)	9 (10.7)	10 (11.9)	0 (-)
41歳～50歳 計		60 (100.0)	11 (18.3)	9 (15.0)	3 (5.0)	28 (46.7)	2 (3.3)	5 (8.3)	2 (3.3)	0 (-)
性別	1. 男性	24 (100.0)	2 (8.3)	3 (12.5)	1 (4.2)	14 (58.3)	0 (-)	3 (12.5)	1 (4.2)	0 (-)
	2. 女性	36 (100.0)	9 (25.0)	6 (16.7)	2 (5.6)	14 (38.9)	2 (5.6)	2 (5.6)	1 (2.8)	0 (-)
51歳～60歳 計		95 (100.0)	20 (21.1)	13 (13.7)	15 (15.8)	28 (29.5)	1 (1.1)	11 (11.6)	5 (5.3)	2 (2.1)
性別	1. 男性	43 (100.0)	9 (20.9)	6 (14.0)	4 (9.3)	16 (37.2)	0 (-)	6 (14.0)	1 (2.3)	1 (2.3)
	2. 女性	52 (100.0)	11 (21.2)	7 (13.5)	11 (21.2)	12 (23.1)	1 (1.9)	5 (9.6)	4 (7.7)	1 (1.9)
61歳以上 計		81 (100.0)	33 (40.7)	19 (23.5)	4 (4.9)	16 (19.8)	0 (-)	7 (8.6)	2 (2.5)	0 (-)
性別	1. 男性	49 (100.0)	21 (42.9)	12 (24.5)	2 (4.1)	7 (14.3)	0 (-)	5 (10.2)	2 (4.1)	0 (-)
	2. 女性	32 (100.0)	12 (37.5)	7 (21.9)	2 (6.3)	9 (28.1)	0 (-)	2 (6.3)	0 (-)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

茅ヶ崎市以外に考えた移住先があれば教えてください（複数回答可）

	回答者数	合計	1. 横浜市	2. 川崎市	3. 藤沢市	4. 平塚市	5. 寒川町	6. その他県 内	7. (神奈川 県小計)	8. 東京都	9. 千葉県	10. 埼玉県	11. 県外(そ の他)	12. 無回答
全 体	365 (100.0)	455 (124.7)	51 (14.0)	6 (1.6)	140 (38.4)	18 (4.9)	7 (1.9)	62 (17.0)	284 (77.8)	10 (2.7)	5 (1.4)	0 (-)	13 (3.6)	143 (39.2)
性別	1. 男性	157 (100.0)	22 (14.0)	5 (3.2)	55 (35.0)	12 (7.6)	4 (2.5)	31 (19.7)	129 (82.2)	5 (3.2)	0 (-)	0 (-)	7 (4.5)	61 (38.9)
	2. 女性	208 (100.0)	29 (13.9)	1 (0.5)	85 (40.9)	6 (2.9)	3 (1.4)	31 (14.9)	155 (74.5)	5 (2.4)	5 (2.4)	0 (-)	6 (2.9)	82 (39.4)
30歳～40歳 計	125 (100.0)	161 (128.8)	22 (17.6)	2 (1.6)	57 (45.6)	10 (8.0)	4 (3.2)	21 (16.8)	116 (92.8)	4 (3.2)	2 (1.6)	0 (-)	2 (1.6)	37 (29.6)
性別	1. 男性	41 (100.0)	10 (24.4)	1 (2.4)	16 (39.0)	8 (19.5)	3 (7.3)	9 (22.0)	47 (114.6)	2 (4.9)	0 (-)	0 (-)	1 (2.4)	8 (19.5)
	2. 女性	84 (100.0)	103 (122.6)	12 (14.3)	1 (1.2)	41 (48.8)	2 (2.4)	1 (1.2)	12 (14.3)	69 (82.1)	2 (2.4)	2 (2.4)	0 (-)	1 (1.2)
41歳～50歳 計	60 (100.0)	68 (113.3)	6 (10.0)	0 (-)	19 (31.7)	2 (3.3)	2 (3.3)	8 (13.3)	37 (61.7)	0 (-)	2 (3.3)	0 (-)	0 (-)	29 (48.3)
性別	1. 男性	24 (100.0)	2 (8.3)	0 (-)	9 (37.5)	1 (4.2)	0 (-)	6 (25.0)	18 (75.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	9 (37.5)
	2. 女性	36 (100.0)	41 (113.9)	4 (11.1)	0 (-)	10 (27.8)	1 (2.8)	2 (5.6)	2 (5.6)	19 (52.8)	0 (-)	2 (5.6)	0 (-)	20 (55.6)
51歳～60歳 計	95 (100.0)	116 (122.1)	13 (13.7)	2 (2.1)	37 (38.9)	4 (4.2)	1 (1.1)	16 (16.8)	73 (76.8)	5 (5.3)	0 (-)	0 (-)	3 (3.2)	35 (36.8)
性別	1. 男性	43 (100.0)	4 (9.3)	2 (4.7)	15 (34.9)	2 (4.7)	1 (2.3)	7 (16.3)	31 (72.1)	3 (7.0)	0 (-)	0 (-)	1 (2.3)	17 (39.5)
	2. 女性	52 (100.0)	64 (123.1)	9 (17.3)	0 (-)	22 (42.3)	2 (3.8)	0 (-)	9 (17.3)	42 (80.8)	2 (3.8)	0 (-)	2 (3.8)	18 (34.6)
61歳以上 計	81 (100.0)	104 (128.4)	9 (11.1)	2 (2.5)	25 (30.9)	2 (2.5)	0 (-)	16 (19.8)	54 (66.7)	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	8 (9.9)	41 (50.6)
性別	1. 男性	49 (100.0)	6 (12.2)	2 (4.1)	15 (30.6)	1 (2.0)	0 (-)	9 (18.4)	33 (67.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (10.2)	27 (55.1)
	2. 女性	32 (100.0)	39 (121.9)	3 (9.4)	0 (-)	10 (31.3)	1 (3.1)	0 (-)	7 (21.9)	21 (65.6)	1 (3.1)	0 (-)	3 (9.4)	14 (43.8)

注：()内はサンプル数を100とした割合

今後も茅ヶ崎市に住み続けたいですか

	合計	1. 住み続け たい	2. 転出した い	3. わからな い	4. 無回答
全 体	365 (100.0)	260 (71.2)	38 (10.4)	67 (18.4)	0 (-)
性別	1. 男性	157 (100.0)	119 (75.8)	19 (12.1)	19 (12.1)
	2. 女性	208 (100.0)	141 (67.8)	19 (9.1)	48 (23.1)
30歳～40歳 計	125 (100.0)	78 (62.4)	19 (15.2)	28 (22.4)	0 (-)
性別	1. 男性	41 (100.0)	29 (70.7)	6 (14.6)	6 (14.6)
	2. 女性	84 (100.0)	49 (58.3)	13 (15.5)	22 (26.2)
41歳～50歳 計	60 (100.0)	44 (73.3)	5 (8.3)	11 (18.3)	0 (-)
性別	1. 男性	24 (100.0)	19 (79.2)	3 (12.5)	2 (8.3)
	2. 女性	36 (100.0)	25 (69.4)	2 (5.6)	9 (25.0)
51歳～60歳 計	95 (100.0)	69 (72.6)	8 (8.4)	18 (18.9)	0 (-)
性別	1. 男性	43 (100.0)	34 (79.1)	4 (9.3)	5 (11.6)
	2. 女性	52 (100.0)	35 (67.3)	4 (7.7)	13 (25.0)
61歳以上 計	81 (100.0)	65 (80.2)	6 (7.4)	10 (12.3)	0 (-)
性別	1. 男性	49 (100.0)	37 (75.5)	6 (12.2)	6 (12.2)
	2. 女性	32 (100.0)	28 (87.5)	0 (-)	4 (12.5)

注：()内はサンプル数を100とした割合

【「住み続けたい」と回答された方】住み続けたいと思う理由を教えてください（複数回答可）

	回答者数	合計	1. 家賃が適当だから	2. 交通の便(通勤・通学)がよいから	3. 日頃の買い物や日常生活が便利だから	4. 職場や学校が近いから	5. 静かな居住環境だから	6. 子育てに適した環境だから	7. 福祉が充実しているから	8. 医療環境が充実しているから	9. 教育水準が高いから	10. 治安が良いから	11. 緑が多いから	12. 海が近いから	13. 山が近いから	14. 公園が多いから	15. 知名度が高いから	16. まちの雰囲気が良いから	17. 親や子供がいるから	18. 知り合いや友人がいるから	19. その他	20. 無回答	
全体	260 (100.0)	1,041 (400.4)	25 (9.6)	78 (30.0)	108 (41.5)	40 (15.4)	121 (46.5)	46 (17.7)	5 (1.9)	19 (7.3)	1 (0.4)	69 (26.5)	47 (18.1)	151 (58.1)	17 (6.5)	13 (5.0)	28 (10.8)	128 (49.2)	74 (28.5)	46 (17.7)	25 (9.6)	0 (-)	
性別	1. 男性	119 (100.0)	458 (384.9)	11 (9.2)	39 (32.8)	46 (38.7)	18 (15.1)	58 (48.7)	19 (16.0)	3 (2.5)	8 (6.7)	0 (-)	31 (26.1)	18 (15.1)	71 (59.7)	8 (6.7)	5 (4.2)	13 (10.9)	50 (42.0)	34 (28.6)	16 (13.4)	10 (8.4)	0 (-)
	2. 女性	141 (100.0)	583 (413.5)	14 (9.9)	39 (27.7)	62 (44.0)	22 (15.6)	63 (44.7)	27 (19.1)	2 (1.4)	11 (7.8)	1 (0.7)	38 (27.0)	29 (20.6)	80 (56.7)	9 (6.4)	8 (5.7)	15 (10.6)	78 (55.3)	40 (28.4)	30 (21.3)	15 (10.6)	0 (-)
30歳～40歳 計	78 (100.0)	308 (394.9)	9 (11.5)	22 (28.2)	34 (43.6)	15 (19.2)	30 (38.5)	23 (29.5)	0 (-)	1 (1.3)	0 (-)	17 (21.8)	12 (15.4)	45 (57.7)	4 (5.1)	5 (6.4)	5 (6.4)	39 (50.0)	26 (33.3)	16 (20.5)	5 (6.4)	0 (-)	
性別	1. 男性	29 (100.0)	128 (441.4)	4 (13.8)	11 (37.9)	13 (44.8)	8 (27.6)	15 (51.7)	9 (31.0)	0 (-)	0 (3.4)	0 (-)	9 (31.0)	3 (10.3)	18 (62.1)	1 (3.4)	2 (6.9)	3 (10.3)	16 (55.2)	9 (31.0)	4 (13.4)	2 (6.9)	0 (-)
	2. 女性	49 (100.0)	180 (367.3)	5 (10.2)	11 (42.9)	21 (44.3)	7 (30.6)	14 (28.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	8 (16.3)	9 (18.4)	27 (55.1)	3 (6.1)	3 (6.1)	0 (4.1)	23 (46.9)	17 (34.7)	12 (24.5)	3 (6.1)	0 (-)	0 (-)
41歳～50歳 計	44 (100.0)	185 (420.5)	3 (6.8)	12 (27.3)	17 (38.6)	11 (25.0)	18 (40.9)	15 (34.1)	0 (-)	2 (4.5)	0 (-)	14 (31.8)	8 (18.2)	29 (65.9)	1 (2.3)	0 (-)	4 (9.1)	28 (63.6)	11 (25.0)	9 (20.5)	3 (6.8)	0 (-)	
性別	1. 男性	19 (100.0)	77 (405.3)	1 (5.3)	4 (21.1)	6 (31.6)	3 (15.8)	7 (36.8)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	7 (36.8)	2 (10.5)	13 (68.4)	0 (-)	0 (-)	0 (10.5)	2 (57.9)	11 (42.1)	8 (31.6)	6 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	25 (100.0)	108 (432.0)	2 (8.0)	8 (32.0)	11 (44.0)	8 (32.0)	11 (44.0)	0 (-)	2 (8.0)	0 (-)	7 (28.0)	6 (24.0)	16 (64.0)	1 (4.0)	0 (-)	2 (8.0)	17 (68.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	0 (-)	0 (-)
51歳～60歳 計	69 (100.0)	300 (434.8)	8 (11.6)	28 (40.6)	33 (47.8)	11 (15.9)	39 (56.5)	6 (8.7)	3 (4.3)	7 (10.1)	0 (-)	24 (34.8)	10 (14.5)	38 (55.1)	7 (10.1)	2 (2.9)	11 (15.9)	38 (55.1)	12 (17.4)	14 (20.3)	9 (13.0)	0 (-)	
性別	1. 男性	34 (100.0)	116 (341.2)	4 (11.8)	13 (38.2)	13 (38.2)	5 (14.7)	16 (47.1)	3 (8.8)	1 (2.9)	0 (-)	7 (20.6)	3 (8.8)	18 (52.9)	3 (8.8)	0 (-)	4 (11.8)	13 (38.2)	4 (11.8)	3 (8.8)	5 (14.7)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	35 (100.0)	184 (525.7)	4 (11.4)	15 (42.9)	20 (57.1)	6 (17.1)	23 (65.7)	3 (8.6)	6 (17.1)	0 (-)	17 (48.6)	7 (20.0)	20 (57.1)	4 (11.4)	2 (5.7)	7 (20.0)	25 (71.4)	8 (22.9)	11 (31.4)	4 (11.4)	0 (-)	0 (-)
61歳以上 計	65 (100.0)	235 (361.5)	4 (6.2)	16 (24.6)	23 (35.4)	3 (4.6)	32 (49.2)	2 (3.1)	2 (3.1)	9 (13.8)	1 (1.5)	13 (20.0)	17 (26.2)	38 (58.5)	5 (7.7)	6 (9.2)	7 (10.8)	21 (32.3)	23 (35.4)	6 (9.2)	7 (10.8)	0 (-)	
性別	1. 男性	37 (100.0)	137 (370.3)	2 (5.4)	11 (29.7)	14 (37.8)	2 (5.4)	20 (54.1)	0 (-)	2 (5.4)	6 (16.2)	0 (-)	8 (21.6)	10 (27.0)	22 (59.5)	4 (10.8)	3 (8.1)	4 (10.8)	10 (27.0)	13 (35.1)	3 (8.1)	3 (8.1)	0 (-)
	2. 女性	28 (100.0)	98 (350.0)	2 (7.1)	5 (17.9)	9 (32.1)	1 (3.6)	12 (42.9)	2 (7.1)	0 (-)	3 (10.7)	1 (3.6)	5 (17.9)	7 (25.0)	16 (57.1)	1 (3.6)	3 (10.7)	3 (10.7)	11 (39.3)	10 (35.7)	3 (10.7)	4 (14.3)	0 (-)

注：()内は割合 #数を100とした割合

【「転出したい」と回答された方】転出したいと思う理由を教えてください（複数回答可）

	回答者数	合計	1. 自然が少ない	2. 交通が不便	3. 子育て環境に不安・不満がある	4. 災害に対する不安がある	5. 地域に愛着がない	6. 住宅の都合で住み続けられない	7. 地域の間関係が良くない	8. 公共施設や介護・医療施設が不十分	9. 日常の買い物がない	10. 通勤・通学が不便	11. 治安が良い	12. 家の周りの環境が良くない	13. 家族の都合で転居しなければならない	14. 行政サービスに不満がある	15. その他	16. 無回答	
全体	38 (100.0)	133 (350.0)	4 (10.5)	11 (28.9)	16 (42.1)	10 (26.3)	11 (28.9)	5 (13.2)	2 (5.3)	14 (36.8)	9 (23.7)	9 (23.7)	5 (13.2)	7 (18.4)	3 (7.9)	18 (47.4)	9 (23.7)	0 (-)	
性別	1. 男性	19 (100.0)	68 (357.9)	3 (15.8)	2 (10.5)	6 (31.6)	4 (21.1)	7 (36.8)	4 (21.1)	2 (10.5)	6 (31.6)	4 (21.1)	2 (10.5)	5 (26.3)	7 (36.8)	2 (10.5)	9 (47.4)	5 (26.3)	0 (-)
	2. 女性	19 (100.0)	65 (342.1)	1 (5.3)	9 (47.4)	10 (52.6)	6 (31.6)	4 (21.1)	1 (5.3)	0 (42.1)	8 (26.3)	5 (36.8)	7 (-)	0 (-)	0 (5.3)	1 (47.4)	9 (21.1)	4 (-)	0 (-)
30歳～40歳 計	19 (100.0)	73 (384.2)	2 (10.5)	6 (31.6)	13 (68.4)	7 (36.8)	6 (31.6)	3 (15.8)	0 (-)	9 (47.4)	5 (26.3)	5 (26.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	1 (5.3)	10 (52.6)	4 (21.1)	0 (-)	
性別	1. 男性	6 (100.0)	26 (433.3)	1 (16.7)	1 (16.7)	5 (83.3)	2 (33.3)	3 (50.0)	2 (33.3)	0 (50.0)	3 (16.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (-)	4 (66.7)	1 (16.7)	0 (-)	0 (-)
	2. 女性	13 (100.0)	47 (361.5)	1 (7.7)	5 (38.5)	8 (61.5)	5 (38.5)	3 (23.1)	1 (7.7)	0 (-)	6 (46.2)	4 (30.8)	4 (30.8)	0 (-)	0 (7.7)	6 (46.2)	3 (23.1)	0 (-)	0 (-)
41歳～50歳 計	5 (100.0)	13 (260.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (-)	1 (20.0)	0 (-)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (40.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	2 (40.0)	0 (-)	0 (-)	
性別	1. 男性	3 (100.0)	8 (266.7)	0 (33.3)	0 (-)	0 (-)	0 (33.3)	1 (-)	0 (33.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3)	0 (100.0)	0 (-)	1 (33.3)	0 (-)	0 (-)	
	2. 女性	2 (100.0)	5 (250.0)	0 (-)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)	
51歳～60歳 計	8 (100.0)	29 (362.5)	0 (-)	3 (37.5)	1 (12.5)	3 (37.5)	3 (37.5)	0 (-)	1 (12.5)	4 (50.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	0 (-)	1 (12.5)	5 (62.5)	2 (25.0)	0 (-)	
性別	1. 男性	4 (100.0)	16 (400.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (-)	1 (25.0)	2 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (-)	0 (-)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (-)	
	2. 女性	4 (100.0)	13 (325.0)	0 (-)	3 (75.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (-)	0 (50.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (-)	
61歳以上 計	6 (100.0)	18 (300.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (-)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (-)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (-)	1 (16.7)	3 (50.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	3 (50.0)	0 (-)	
性別	1. 男性	6 (100.0)	18 (300.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (-)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (-)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (-)	1 (16.7)	3 (50.0)	1 (16.7)	3 (50.0)	0 (-)	
	2. 女性	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	

注：()内は割合 #数を100とした割合